

**第2期寝屋川市子ども・子育て支援事業計画  
作成に係るニーズ調査報告書**

平成31年3月  
寝屋川市

# 目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	就学前児童がいる世帯の調査結果	2
1	家族構成、保護者の就労状況	2
(1)	回答者の概要	2
(2)	子どもの人数	3
(3)	子どもの育ちをめぐる環境	4
2	幼稚園、保育所等の現在の利用状況と利用希望	17
3	子どもが病気などになったときの対応	29
4	幼稚園、保育所等の利用希望	36
5	幼稚園や保育所の土日祝、長期休暇中の利用希望	41
6	育児休業など、仕事と子育ての両立について	47
7	小学校就学後の放課後の過ごし方（5歳以上の子どもをもつ保護者対象）	57
8	保育所（園）などの不定期利用や宿泊を伴う一時預かりの利用	66
9	地域の子育て支援サービスの利用状況	74
10	その他	82
III	就学児童（小学校1～3年生）がいる世帯の調査結果	85
1	家族構成、保護者の就労状況	85
(1)	回答者の概要	85
(2)	子どもの人数	86
(3)	子どもの育ちをめぐる環境	87
(4)	保護者の就労状況と就労希望	92
2	留守家庭児童会の利用状況と利用希望	100
3	子どもが病気などになったときの対応、不定期な一時預かりの利用	111
4	仕事と子育ての両立について	122
5	その他	125

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、第2期寝屋川市子ども・子育て支援事業計画（平成32年度から5年間計画）を作成します。

本調査は、子育て支援に関する市民の「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業等の必要量の見込み、確保方策を検討するための基礎資料とすることを目的に実施したものです。

## 2 調査対象

- (1) 市内在住の就学前児童がいる世帯 3,000 世帯
- (2) 市内在住の就学児童（小学校1～3年生）がいる世帯 1,000 世帯  
（コミュニティセンターエリア・年齢階層別に住民基本台帳から無作為抽出）

## 3 調査期間

平成30年12月21日から平成31年1月25日まで  
※ 調査期間を平成31年1月18日から1週間延長

## 4 調査方法

郵送による配布・回収

## 5 回収状況

	配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
就学前児童がいる世帯	3,000 通	1,533 通	1,532 通	51.1%
就学児童がいる世帯	1,000 通	469 通	469 通	46.9%
合計	4,000 通	2,002 通	2,001 通	50.0%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答および有効回答数が10未満を除く）

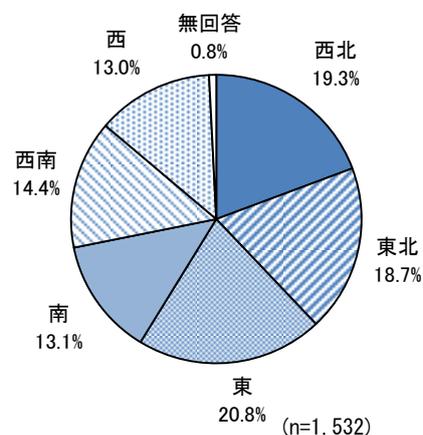
## II 就学前児童がいる世帯の調査結果

### 1 家族構成、保護者の就労状況

#### (1) 回答者の概要

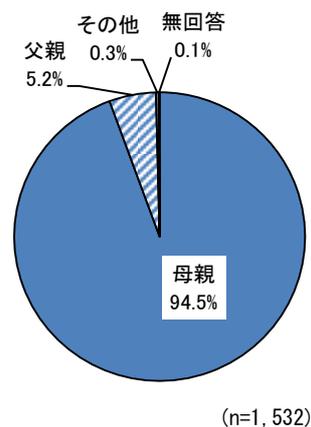
##### 問1 回答者の居住地域（コミュニティセンターエリア）

「東」が 20.8%と最も高く、次いで「西北」が 19.3%、「東北」が 18.7%となっています。



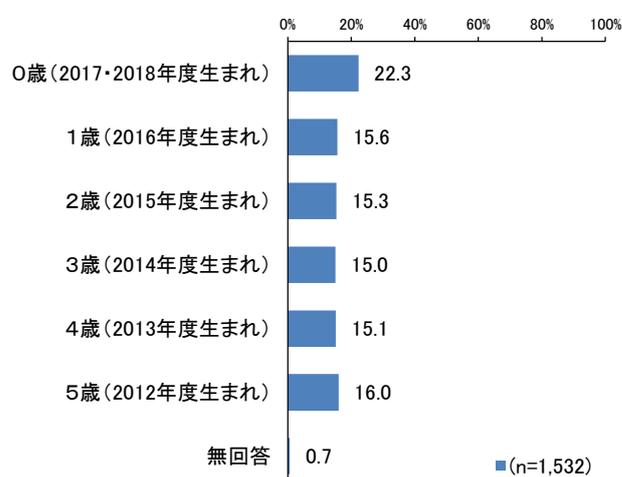
##### 問2 回答者の子どもとの関係

「母親」の割合が 94.5%、「父親」の割合が 5.2%となっています。



##### 問3 子どもの年齢

「0歳」の割合が 22.3%と最も高く、次いで「5歳」の割合が 16.0%、「1歳」の割合が 15.6%、「2歳」の割合が 15.3%、「4歳」の割合が 15.1%、「3歳児」が 15.0%となっています。

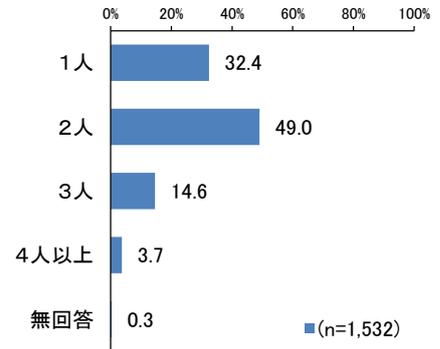


## (2) 子どもの人数

### 問4 子どもの人数と末子の年齢

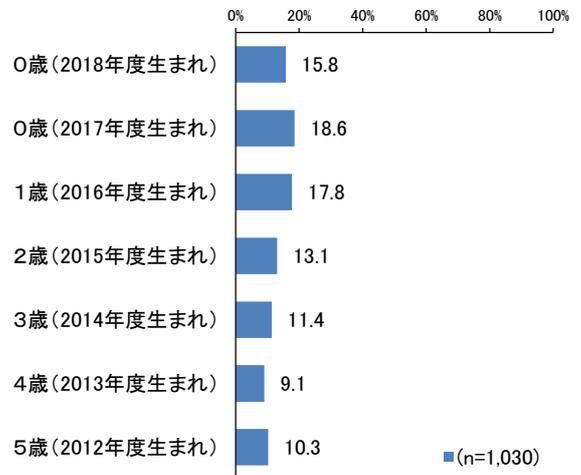
#### ① 子どもの人数

「2人」の割合が49.0%と最も高く、次いで「1人」の割合が32.4%、「3人」の割合が14.6%となっています。



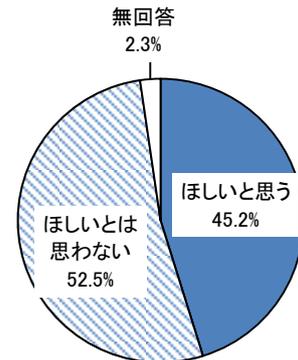
#### ② 2人以上子どもがいる世帯における末子の年齢

「0歳」の割合が合わせて34.4%、「1歳」の割合が17.8%、「2歳」の割合が13.1%、「3歳」の割合が11.4%、「4歳」の割合が9.1%、「5歳」の割合が10.3%となっています。



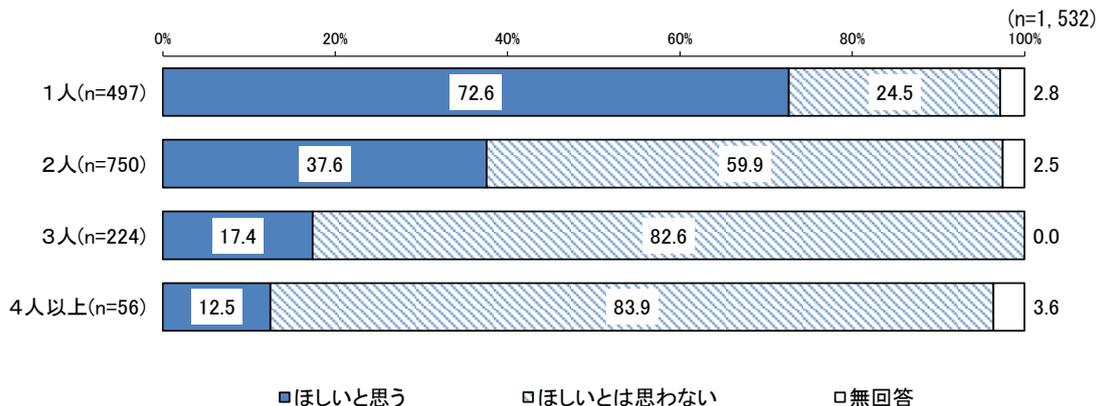
### 問5 もう1人以上子どもをほしいと思うか

「ほしいとは思わない」の割合が52.5%、「ほしいと思う」の割合が45.2%となっています。



#### 【子どもの数別】

今いる子どもの数別にみると、1人で「ほしいと思う」の割合が72.6%と高くなっています。

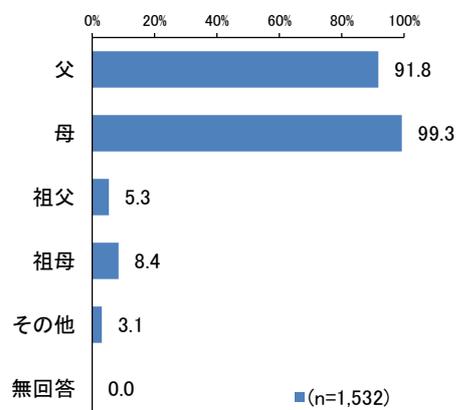


### (3) 子どもの育ちをめぐる環境

#### 問6 一緒に住んでいる人、近くに住んでいる親族

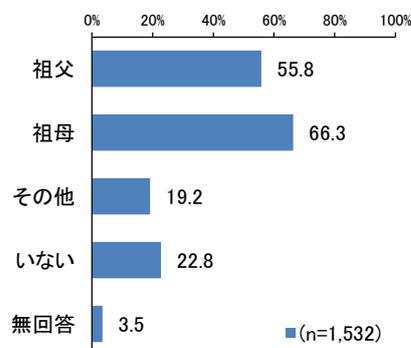
##### ① 一緒に住んでいる人（複数回答）

「母」の割合が 99.3%と最も高く、次いで「父」の割合が 91.8%となっています。



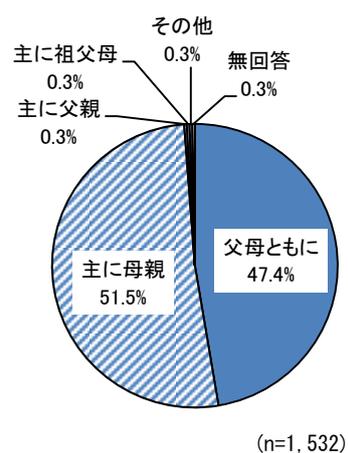
##### ② 近くに住んでいる親族（複数回答）

「祖母」の割合が 66.3%と最も高く、次いで「祖父」の割合が 55.8%、「いない」の割合が 22.8%となっています。



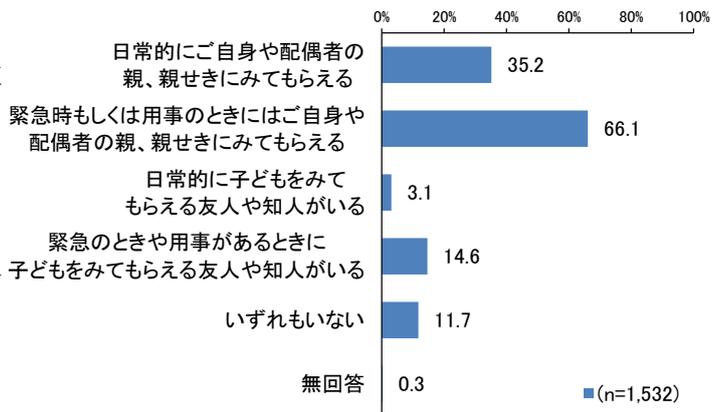
#### 問7 子どもの子育てや教育を主に行っている人

「主に母親」の割合が 51.5%で最も高く、次いで「父母ともに」の割合が 47.4%となっています。



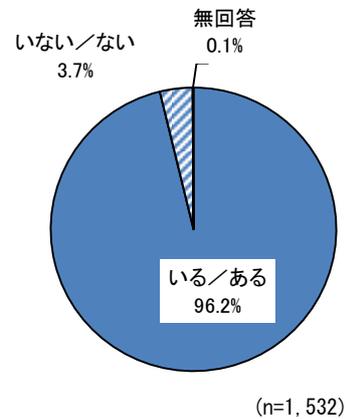
問8 日頃、子どもの面倒をみてもらえる人の有無（複数回答）

「緊急時もしくは用事のあるときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」の割合が 66.1%と最も高く、次いで「日常のご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」の割合が 35.2%、「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」の割合が 14.6%となっています。



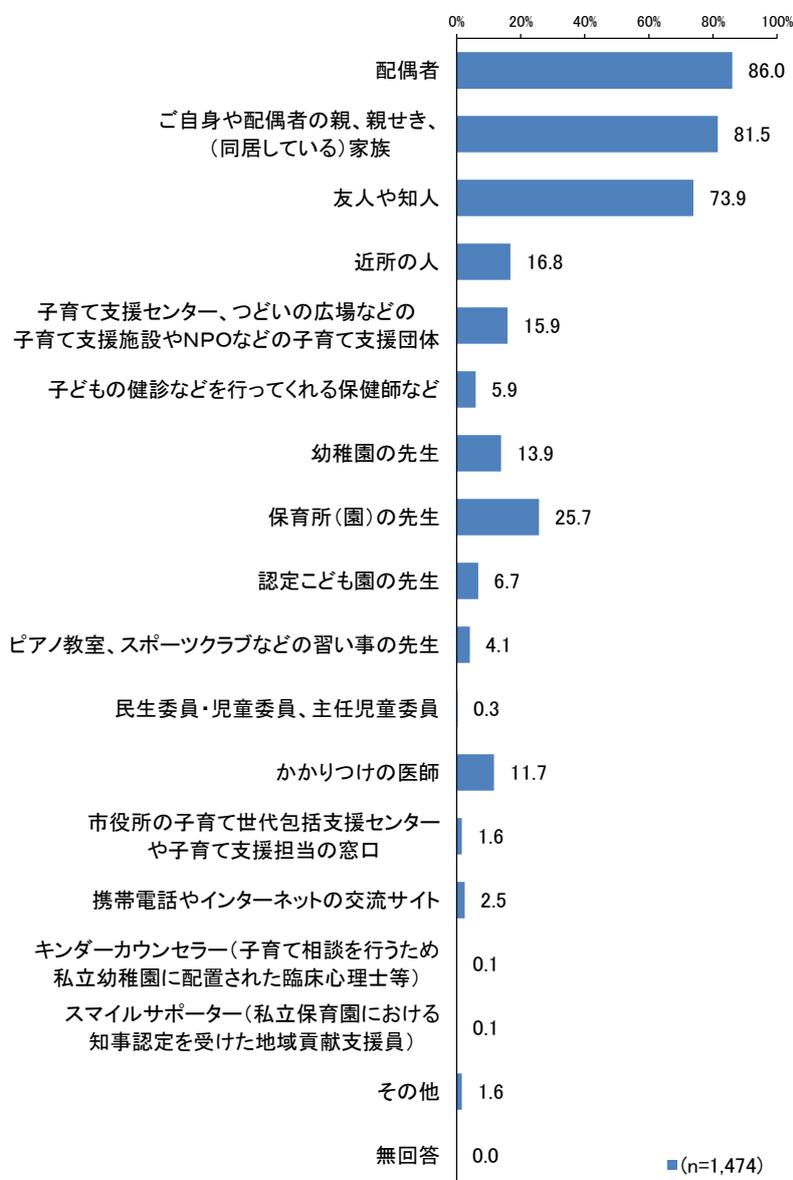
問9 子どもの子育てや教育について相談できる人・場所の有無

「いる／ある」の割合が 96.2%、「いない／ない」の割合が 3.7%となっています。



## 問 9-1 子どもの子育てや教育について相談できる人・場所（複数回答）

「配偶者」の割合が 86.0%と最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族」の割合が 81.5%、「友人や知人」の割合が 73.9%となっています。



### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、家族や友人以外では、0～1歳では「子育て支援センター、つどいの広場などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体」の割合が高く、2割を超えています。また、「幼稚園の先生」は4～5歳では2割台、「保育所（園）の先生」は1～3歳では3割前後となっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	配偶者	ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族	友人や知人	近所の人	子育て支援センター、つどいの広場などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体	子どもの健診などを行ってくれる保健師など	幼稚園の先生	保育所（園）の先生	認定こども園の先生
0歳	331	86.4	85.5	72.2	15.4	26.3	10.9	4.5	16.6	4.2
1歳	236	89.0	85.2	71.2	13.1	21.6	5.1	3.8	28.8	7.2
2歳	224	88.8	80.8	74.6	19.2	18.3	5.8	5.8	33.0	7.6
3歳	217	84.8	84.3	75.6	20.3	10.6	4.6	19.8	31.8	10.1
4歳	220	83.6	76.4	75.9	15.5	6.8	1.8	27.3	25.5	6.8
5歳	237	82.7	75.5	75.9	18.6	6.8	5.1	27.0	22.8	5.9

区分	有効回答数（件）	ピアノ教室、スポーツクラブなどの習い事の先生	民生委員・児童委員、主任児童委員	かかりつけの医師	窓口	市役所の子育て世代包括支援センターや子育て支援担当の窓口	携帯電話やインターネットの交流サイト	キンダーカウンセラー（子育て相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士等）	スマイルサポーター（私立保育園における知事認定を受けた地域貢献支援員）	その他	無回答
0歳	331	0.6	0.6	15.7	1.8	3.6	-	0.3	2.4	-	
1歳	236	3.0	-	14.0	1.7	5.5	-	-	0.8	-	
2歳	224	4.5	-	10.3	0.9	2.2	-	-	0.9	-	
3歳	217	3.7	-	9.2	1.4	0.5	0.5	-	0.9	-	
4歳	220	6.4	0.5	8.2	2.3	1.8	-	-	1.4	-	
5歳	237	8.0	0.4	11.0	1.3	0.8	-	-	2.5	-	

### 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで働いている人は「保育所（園）の先生」が60.1%ですが、フルタイム以外で働いている人は26.0%で差が大きくなっています。

※ フルタイム…1週間に5日程度、1日8時間程度の働き方

単位：%

区分	有効回答数（件）	配偶者	ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族	友人や知人	近所の人	子育て支援センター、つどいの広場などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体	子どもの健診などを行ってくれる保健師など	幼稚園の先生	保育所（園）の先生	認定こども園の先生
フルタイムで働いている	313	80.8	83.1	72.8	12.8	5.4	2.2	2.6	60.1	8.6
フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	130	91.5	76.9	67.7	11.5	22.3	6.9	0.8	30.8	5.4
フルタイム以外で働いている	339	85.8	77.0	77.3	20.6	7.4	5.6	16.8	26.0	8.0
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	36	94.4	91.7	77.8	16.7	22.2	5.6	2.8	50.0	5.6
以前は働いていたが、今は働いていない	506	88.1	83.4	73.3	16.8	26.5	7.9	20.0	4.7	5.9
これまで働いたことがない	66	83.3	77.3	74.2	15.2	12.1	7.6	30.3	3.0	6.1

区分	有効回答数（件）	ピアノ教室、スポーツクラブなどの習い事の先生	民生委員・児童委員、主任児童委員	かかりつけの医師	窓口	市役所の子育て世代包括支援センターや子育て支援担当の窓口	携帯電話やインターネットの交流サイト	相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士等	キンダーカウンセラー（子育て相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士等）	園における知事認定を受けた地域貢献支援員	スマイルサポーター（私立保育園における知事認定を受けた地域貢献支援員）	その他	無回答
フルタイムで働いている	313	3.5	0.3	10.5	0.6	1.0	-	-	-	-	-	1.9	-
フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	130	1.5	0.8	13.8	0.8	1.5	-	-	-	-	-	2.3	-
フルタイム以外で働いている	339	5.3	0.3	11.2	1.8	2.9	-	-	0.3	-	-	1.2	-
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	36	2.8	-	8.3	-	2.8	-	-	-	-	-	-	-
以前は働いていたが、今は働いていない	506	4.0	0.2	12.3	2.4	4.0	0.2	-	-	-	-	1.2	-
これまで働いたことがない	66	7.6	-	10.6	3.0	-	-	-	-	-	-	4.5	-

#### (4) 保護者の就労状況と就労希望

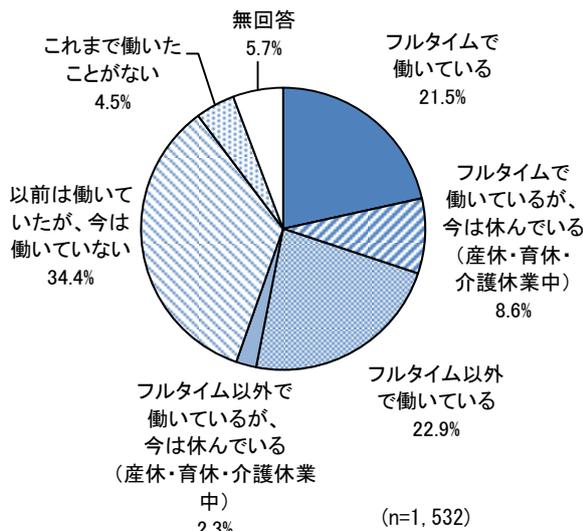
○母親の就労状況は、「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が最も高く、子どもの年齢別では特に0歳では4割を超えています。また、現在フルタイム以外で就労している人では、「フルタイム以外で働き続けることを希望」の割合が5割を超えており、現在未就労の人では、子どもが3歳になったら働きたい人が多くなっています。

#### 問10・問11 保護者の就労状況

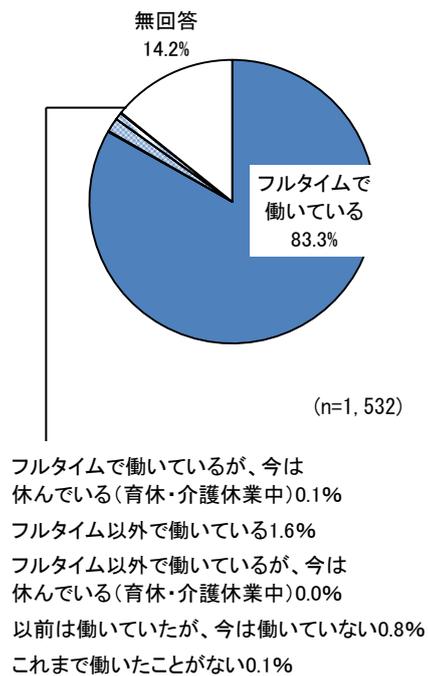
母親については、「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が34.4%で最も高く、次いで「フルタイム以外で働いている」の割合が22.9%、「フルタイムで働いている」の割合が21.5%となっています。

父親については、「フルタイムで働いている」の割合が83.3%と最も高くなっています。

#### 母親



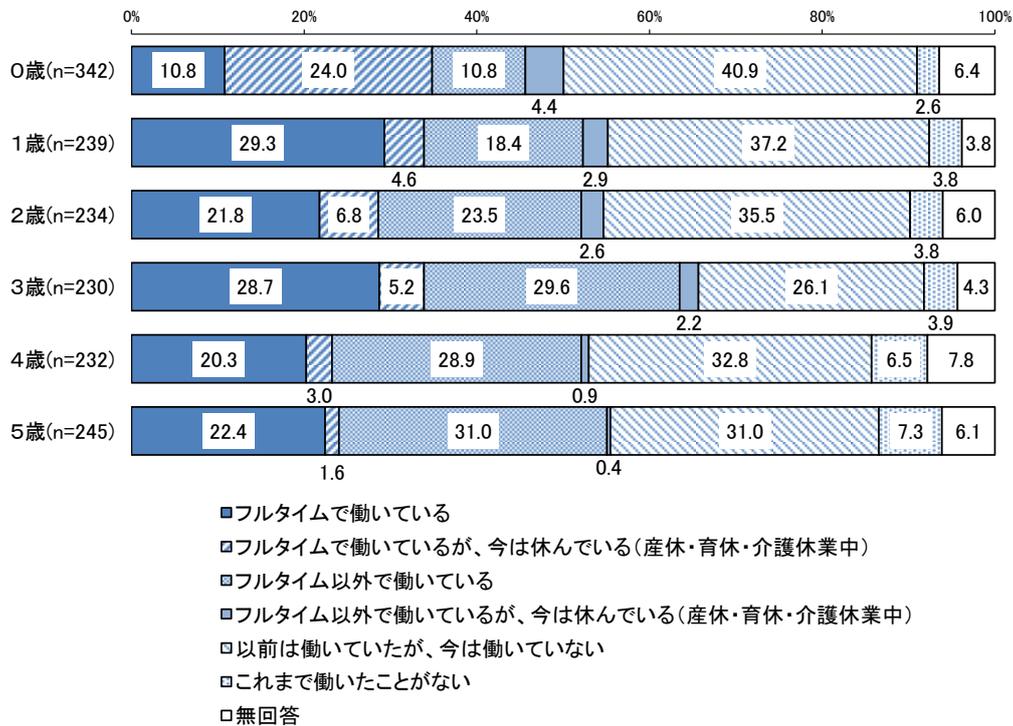
#### 父親



※ フルタイム…1週間に5日程度、1日8時間程度の働き方

## 【子どもの年齢別母親の就労状況】

子どもの年齢別にみると、0歳では「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が高く、4割を超えています。



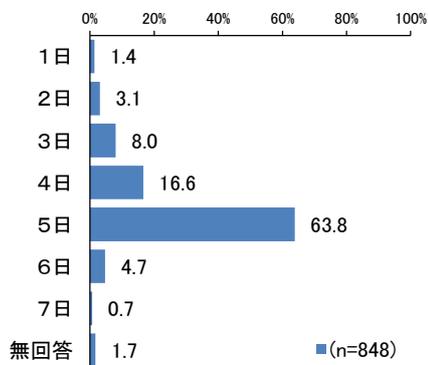
## 問 10-1・問 11-1 1週間の就労日数と1日あたり就労時間

### ① 1週間の就労日数

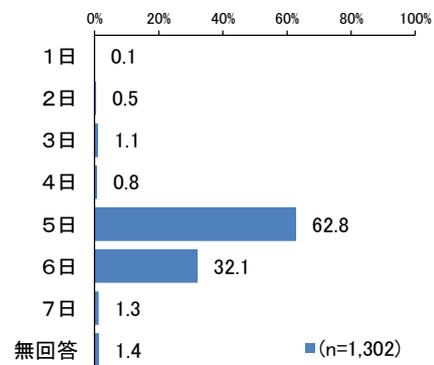
母親については、「5日」の割合が63.8%で最も高く、次いで「4日」の割合が16.6%、「3日」の割合が8.0%となっています。

父親については、「5日」の割合が62.8%と最も高く、次いで「6日」の割合が32.1%となっています。

### 母親



### 父親

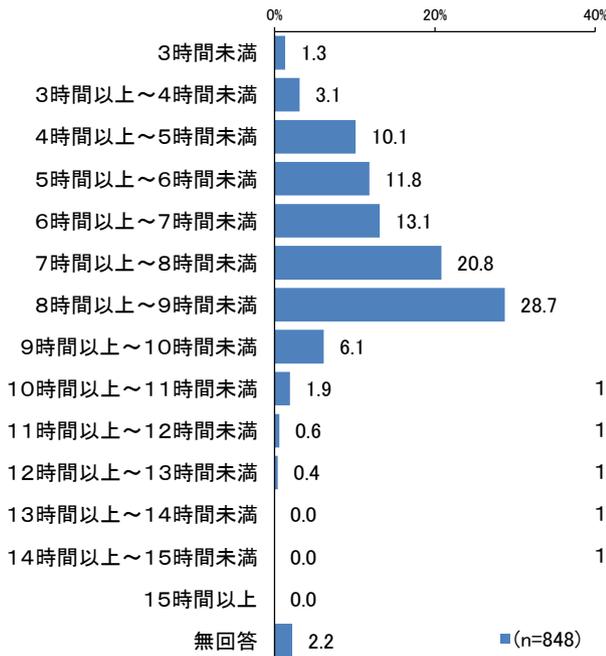


## ② 1日あたり就労時間

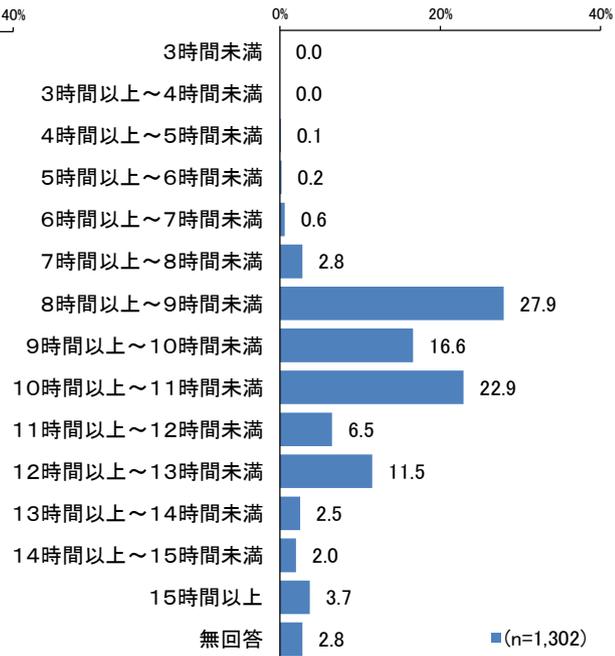
母親については、「8時間以上～9時間未満」の割合が28.7%で最も高く、次いで「7時間以上～8時間未満」の割合が20.8%、「6時間以上～7時間未満」の割合が13.1%となっています。

父親については、「8時間以上～9時間未満」の割合が27.9%と最も高く、次いで「10時間以上～11時間未満」の割合が22.9%となっています。また、11時間以上の回答が合わせて26.2%となっています。

### 母親



### 父親



### 【1週あたり就労日数別】

1週あたり就労日数別にみると、週に1～4日働く母親は、5～6日働く母親と比べて、1日あたりの就労時間が短い傾向がみられます。

父親は、1週あたりの就労日数はほとんどが5日か6日なので、この両者を比較すると、週に6日働く父親の方が1日あたりの就労時間が長い傾向がみられます。

#### 母親

単位：％

区分	有効回答数 (件)	3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間～8時間未満	8時間～9時間未満	9時間～10時間未満	10時間～11時間未満	11時間～12時間未満	12時間～13時間未満	13時間～14時間未満	14時間～15時間未満	15時間以上	無回答
		母親の1週あたり就労日数	1日	12	-	16.7	16.7	33.3	-	25.0	8.3	-	-	-	-	-
	2日	26	11.5	19.2	30.8	15.4	3.8	7.7	11.5	-	-	-	-	-	-	-
	3日	68	1.5	5.9	30.9	20.6	17.6	14.7	7.4	1.5	-	-	-	-	-	-
	4日	141	0.7	3.5	18.4	29.8	22.0	13.5	11.3	-	-	0.7	-	-	-	-
	5日	541	0.6	1.7	5.2	6.3	11.1	24.8	37.0	8.5	2.8	0.7	0.2	-	-	1.3
	6日	40	-	2.5	2.5	5.0	12.5	20.0	37.5	12.5	2.5	2.5	2.5	-	-	-
	7日	6	50.0	-	-	-	33.3	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-

#### 父親

単位：％

区分	有効回答数 (件)	3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間～8時間未満	8時間～9時間未満	9時間～10時間未満	10時間～11時間未満	11時間～12時間未満	12時間～13時間未満	13時間～14時間未満	14時間～15時間未満	15時間以上	無回答
		父親の1週あたり就労日数	1日	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	2日	6	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	66.7	-
	3日	14	-	-	-	7.1	-	-	-	7.1	-	-	-	-	85.7	-
	4日	10	-	-	-	10.0	20.0	10.0	30.0	10.0	-	-	-	-	10.0	10.0
	5日	818	-	-	0.1	-	0.7	3.8	32.4	17.6	22.0	6.8	11.0	1.8	0.7	1.3
	6日	418	-	-	-	-	-	1.0	21.8	16.3	26.6	6.7	13.4	4.1	4.3	2.6
	7日	17	-	-	-	-	-	-	17.6	11.8	17.6	5.9	23.5	-	5.9	17.6

問 10-2・問 11-2 就労時における家を出る時間と帰宅時間

① 家を出る時間

母親については、「8時台」の割合が44.9%と最も高く、次いで「7時台」の割合が31.6%、「9時台」の割合が11.7%となっています。

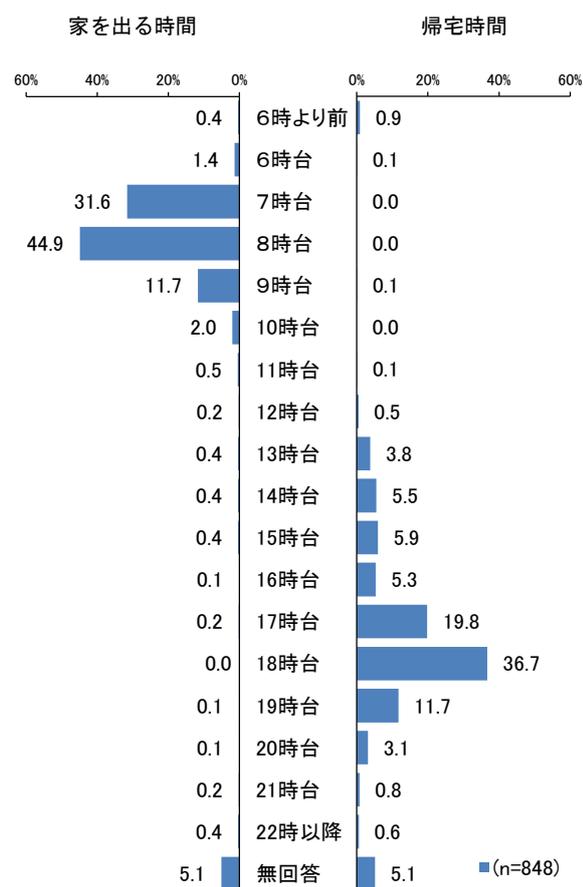
父親については、「7時台」の割合が40.1%と最も高く、次いで「6時台」と「8時台」の割合が20.4%となっています。

② 帰宅時間

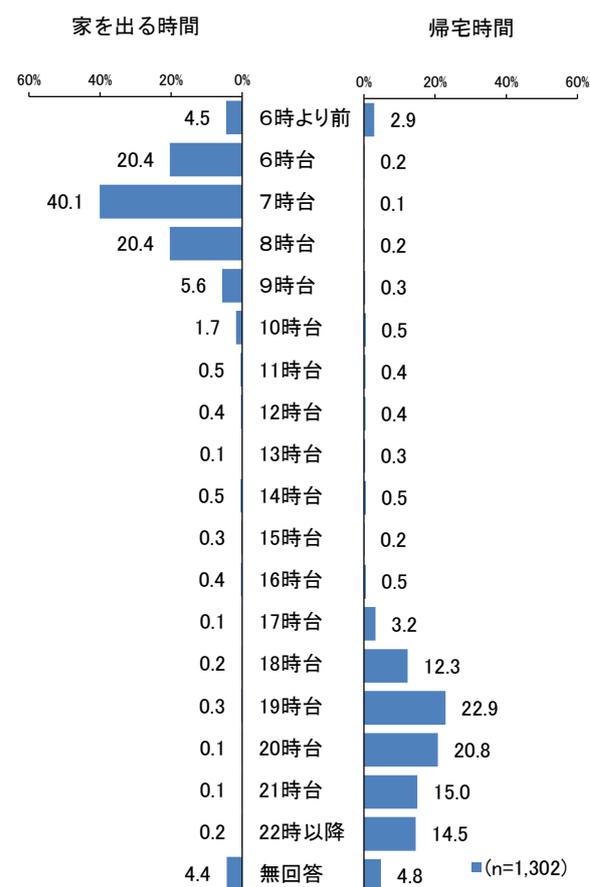
母親については、「18時台」の割合が36.7%と最も高く、次いで「17時台」の割合が19.8%となっています。

父親については、「19時台」の割合が22.9%と最も高く、次いで「20時台」の割合が20.8%、「21時台」の割合が15.0%、「22時以降」の割合が14.5%となっています。

母親



父親

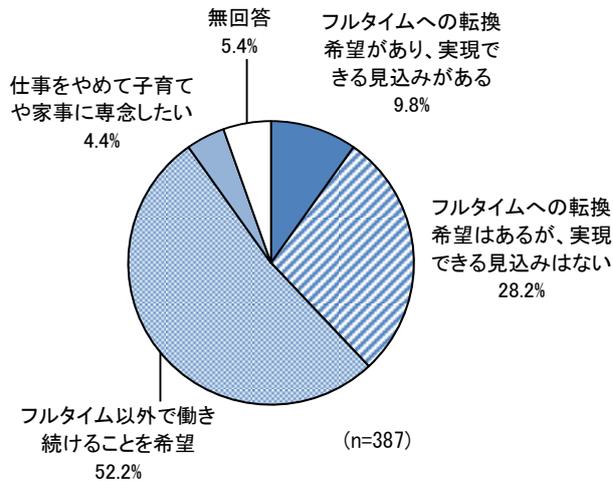


問 10-3・問 11-3 フルタイム以外で働いている人のフルタイムへの転換希望

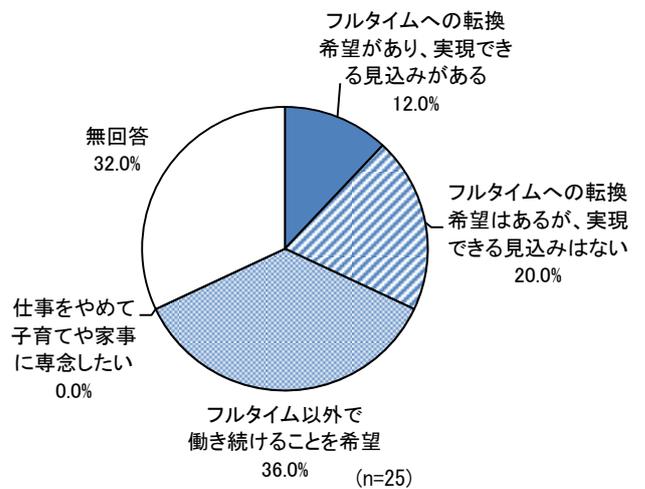
母親については、「フルタイム以外で働き続けることを希望」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 28.2%となっています。

父親については、「フルタイム以外で働き続けることを希望」の割合が 36.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 20.0%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が 12.0%となっています。

母親

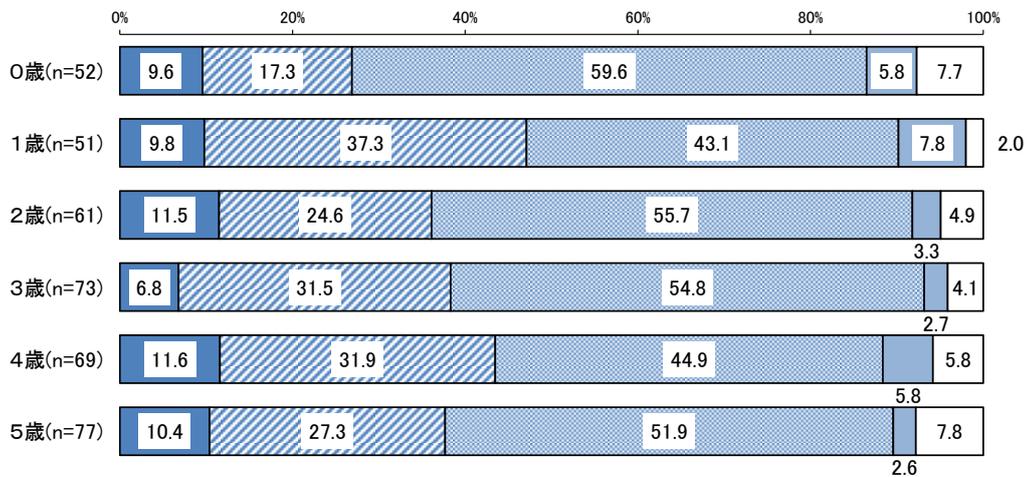


父親



【子どもの年齢別母親のフルタイムへの転換希望】

子どもの年齢別にみると、0歳では「フルタイム以外で働き続けることを希望」の割合が約6割となっています。



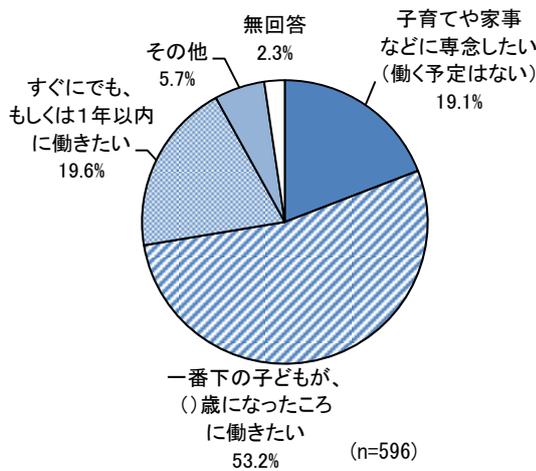
- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- ▨フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- フルタイム以外で働き続けることを希望
- 仕事をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答

問 10-4・問 11-4 就労していない人の就労希望

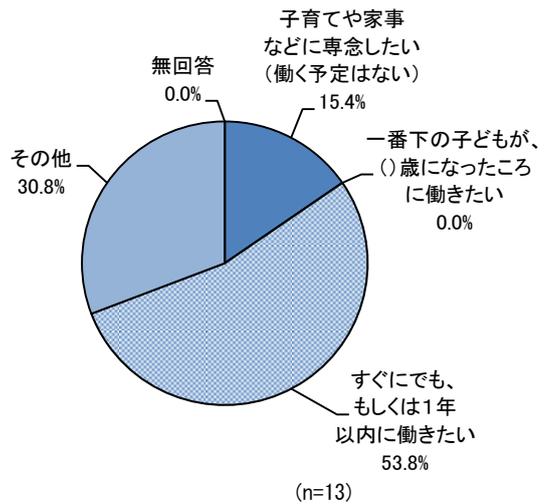
母親については、「一番下の子どもが、（ ）歳になったところに働きたい」の割合が 53.2%で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」の割合が 19.6%、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」の割合が 19.1%となっています。

父親については、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」の割合が 53.8%、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」の割合が 15.4%（2人）となっています。

母親



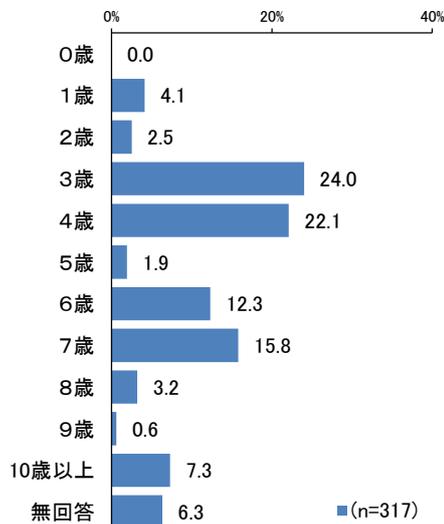
父親



① 「一番下の子どもが、（ ）歳になったところに働きたい」子どもの年齢

母親については、「3歳」の割合が 24.0%と最も高く、次いで「4歳」の割合が 22.1%、「7歳」の割合が 15.8%となっています。

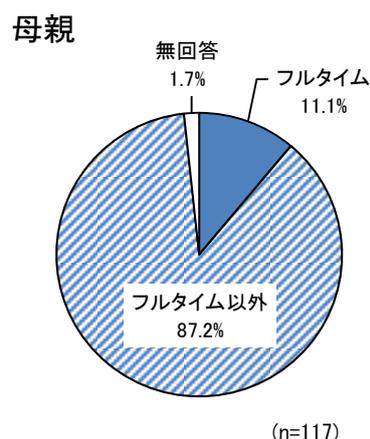
母親



## ② すぐにでも、もしくは1年以内に働きたいと答えた人の希望する就業形態

母親については、「フルタイム以外」の割合が 87.2%、「フルタイム」の割合が 11.1%となっています。

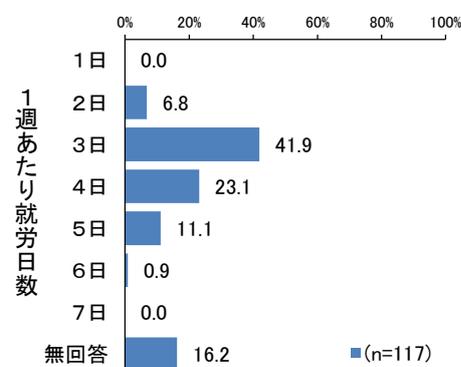
父親については、「フルタイム」が 5人、「フルタイム以外」が 1人となっています。



### ア フルタイム以外で働く場合の1週あたり就労日数

母親については、「3日」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「4日」の割合が 23.1%、「5日」の割合が 11.1%となっています。

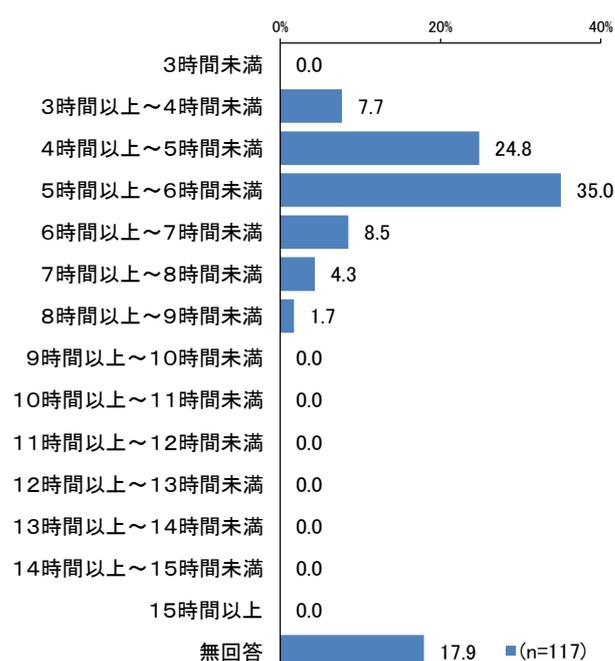
父親については、「5日」が 1人となっています。



### イ フルタイム以外で働く場合の1日あたり就労時間

「5時間以上～6時間未満」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「4時間以上～5時間未満」の割合が 24.8%、「6時間以上～7時間未満」の割合が 8.5%となっています。

父親については、「5時間以上～6時間未満」が 1人となっています。

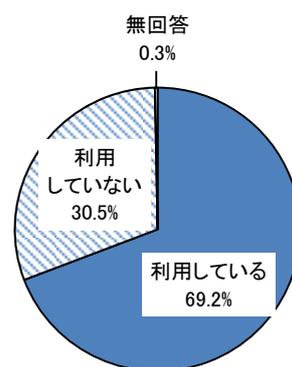


## 2 幼稚園、保育所等の現在の利用状況と利用希望

○サービスを定期的にご利用している人は全体で約7割となっており、子どもの年齢が高くなるほど利用している割合が高くなる傾向があります。利用している理由は「保護者が働いている」、利用していない理由は「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」の割合が最も高くなっています。

### 問 12 平日における幼稚園や保育所（園）などの施設やサービスの定期的な利用の有無

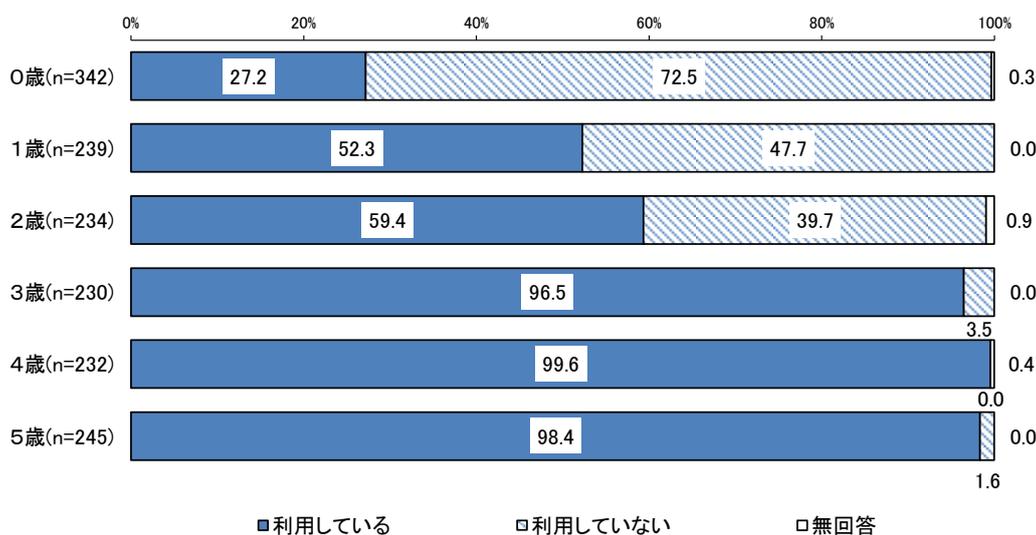
「利用している」の割合が 69.2%、  
「利用していない」の割合が 30.5%と  
なっています。



(n=1,532)

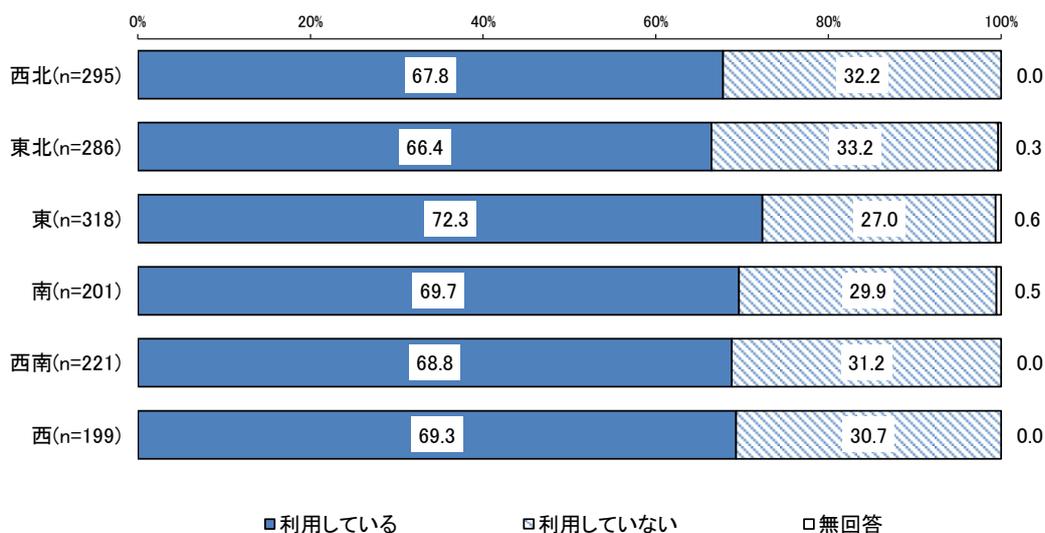
#### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「利用している」の割合が高くなる傾向があります。



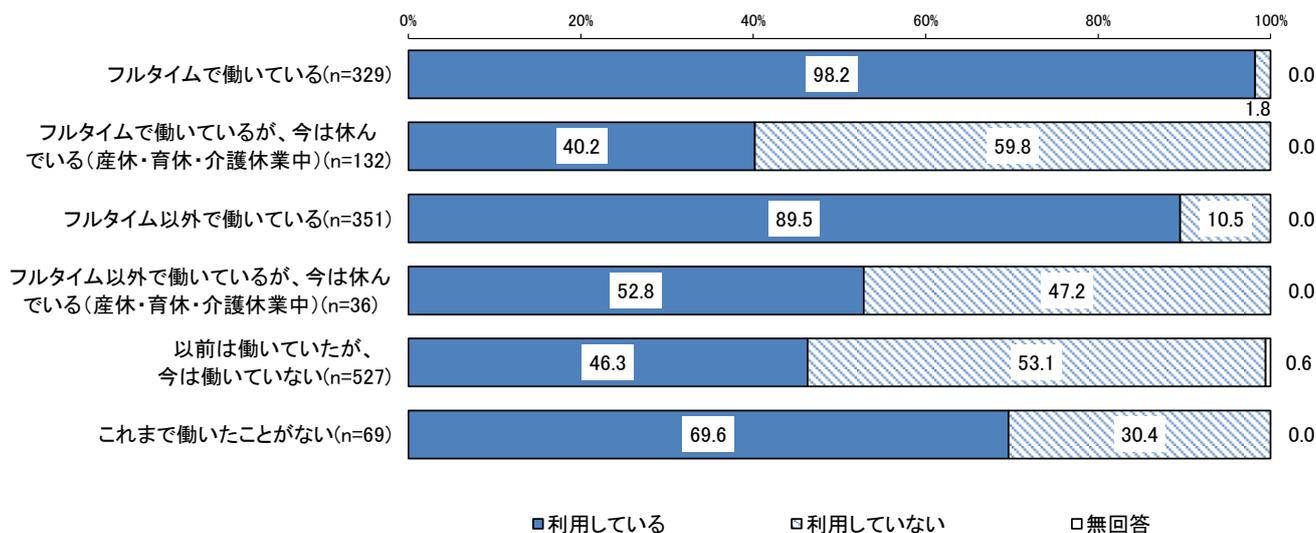
### 【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、東では「利用している」割合は7割を超えています。



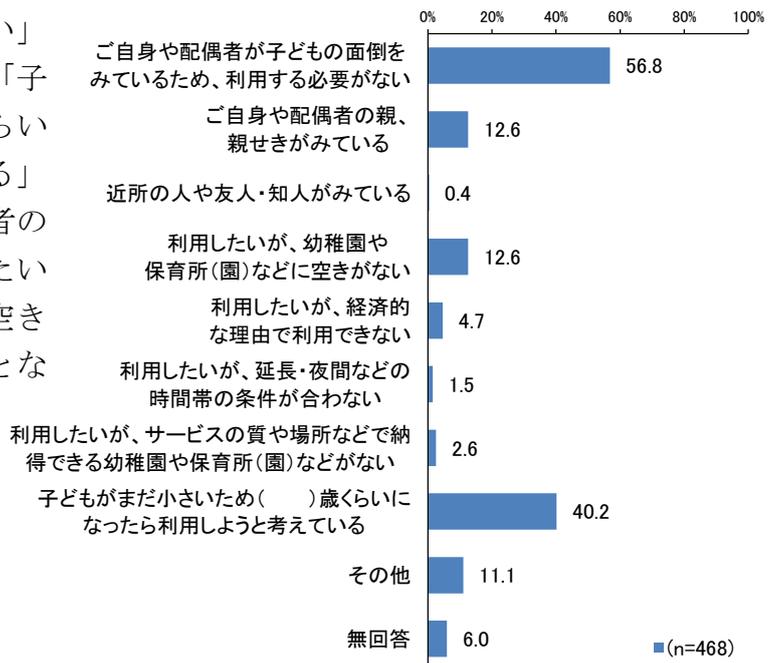
### 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで働いている、フルタイム以外で働いているで「利用している」の割合が高く、フルタイムで働いている人では98.2%が、フルタイム以外で働いている人では約9割が「利用している」と回答しています。



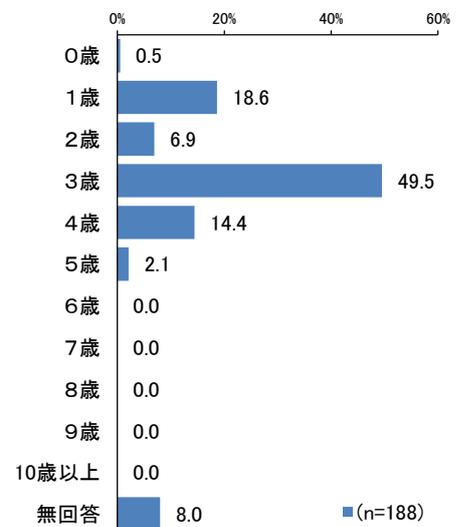
問 12-1 幼稚園や保育所（園）などの施設やサービスを利用していない理由（複数回答）

「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」の割合が 56.8%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が 40.2%、「ご自身や配偶者の親、親せきがみている」「利用したいが、幼稚園や保育所（園）などに空きがない」の割合がそれぞれ 12.6%となっています。



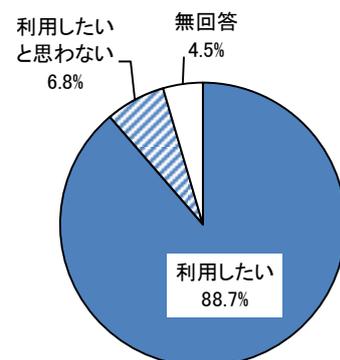
「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」子どもの年齢

「3歳」の割合が 49.5%と最も高く、次いで「1歳」の割合が 18.6%、「4歳」の割合が 14.4%となっています。



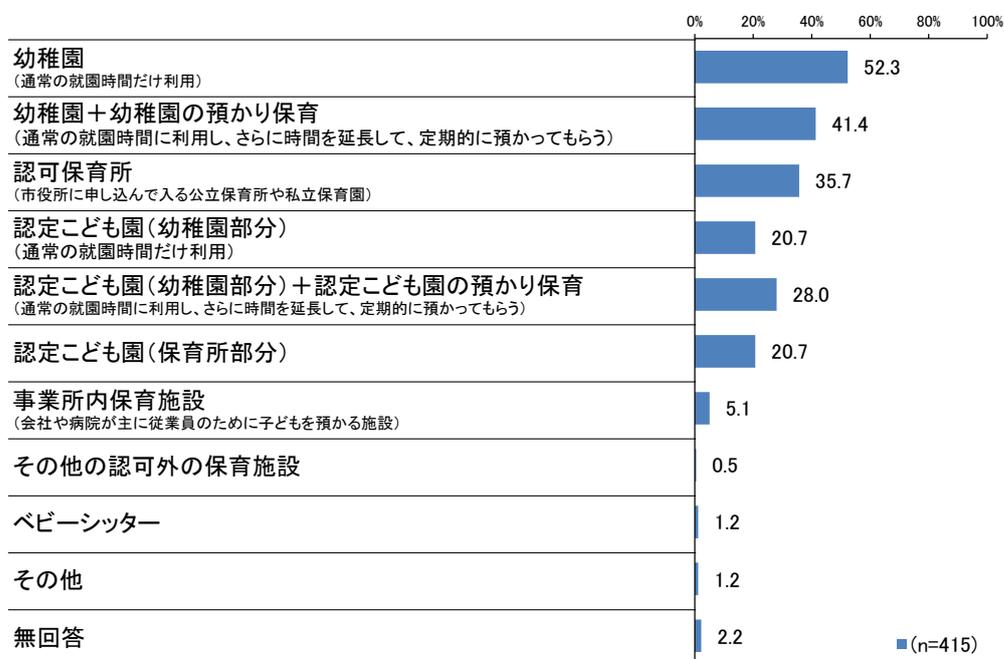
問 12-2 幼児教育無償化が実施された場合、幼稚園、保育所（園）や認定こども園などを利用したいか

「利用したい」の割合は 88.7%でほとんどを占めています。



### 問 12-3 幼児教育無償化になったら利用したい施設やサービス（複数回答）

「幼稚園（通常就園時間だけ利用）」の割合が 52.3%で最も高く、次いで「幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）」の割合が 41.4%、「認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園）」の割合が 35.7%となっています。



#### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別に幼児教育無償化になったら利用したい施設やサービスをみると、0歳で「認可保育所」、1～2歳で「幼稚園（通常就園時間だけ利用）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	幼稚園（通常就園時間だけ利用）	幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）	認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園）	認定こども園（幼稚園部分）（通常就園時間だけ利用）	認定こども園（幼稚園部分）＋認定こども園の預かり保育（通常就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）	認定こども園（保育所部分）	事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	その他	無回答
0歳	220	45.5	35.5	50.5	19.5	27.7	27.7	6.4	0.9	1.4	1.4	1.8
1歳	101	61.4	56.4	28.7	23.8	33.7	17.8	3.0	-	1.0	1.0	-
2歳	85	56.5	43.5	8.2	21.2	23.5	8.2	4.7	-	1.2	1.2	5.9
3歳	6	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5歳	3	33.3	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-

### 【コミセンエリア別】

コミセンエリア別に幼児教育無償化になったら利用したい施設やサービスをみると、西北で「幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園（通常の就園時間だけ利用）	幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）	認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園）	認定こども園（幼稚園部分）（通常の就園時間だけ利用）	認定こども園（幼稚園部分）＋認定こども園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）	認定こども園（保育所部分）	事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	その他	無回答
西北	85	45.9	47.1	32.9	12.9	25.9	20.0	5.9	-	1.2	4.7	3.5
東北	88	56.8	44.3	37.5	22.7	29.5	13.6	4.5	-	1.1	1.1	1.1
東	77	51.9	39.0	39.0	24.7	27.3	22.1	6.5	-	2.6	-	2.6
南	48	66.7	50.0	37.5	20.8	25.0	22.9	2.1	-	-	-	-
西南	60	41.7	40.0	38.3	23.3	36.7	30.0	6.7	1.7	-	-	1.7
西	55	56.4	25.5	29.1	21.8	21.8	18.2	3.6	1.8	1.8	-	3.6

### 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別に幼児教育無償化になったら利用したい施設やサービスをみると、フルタイムで働いている、フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）、フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）で「認可保育所」の割合が高く、約6～7割となっています。

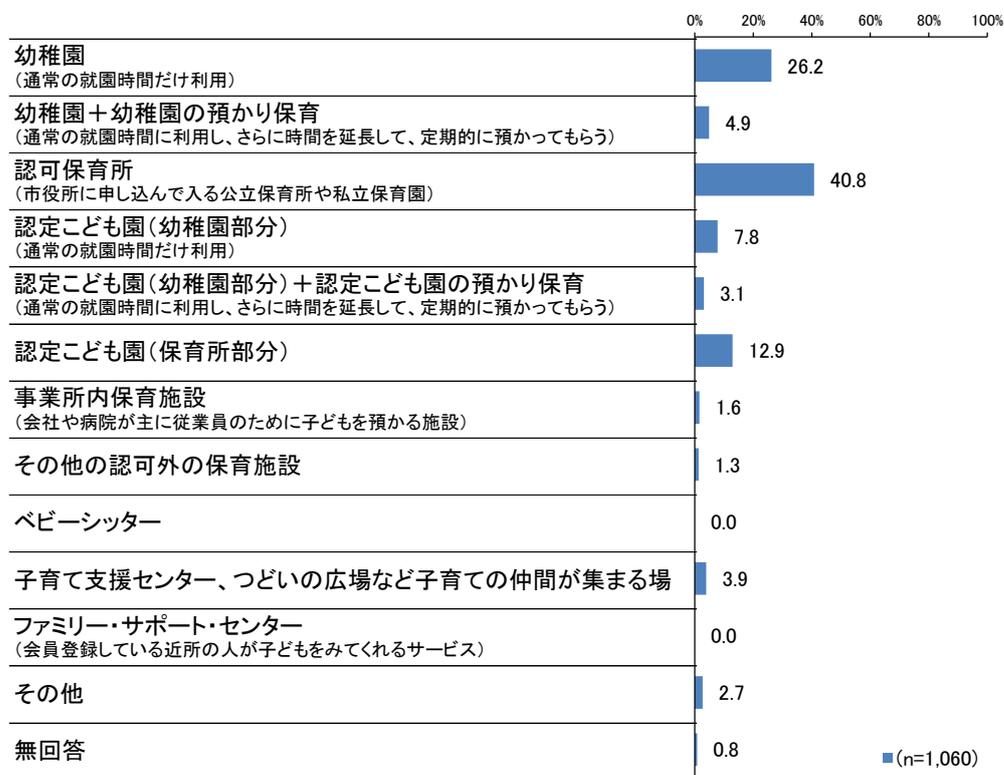
単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園（通常の就園時間だけ利用）	幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）	認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園）	認定こども園（幼稚園部分）（通常の就園時間だけ利用）	認定こども園（幼稚園部分）＋認定こども園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）	認定こども園（保育所部分）	事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
フルタイムで働いている	5	40.0	20.0	60.0	40.0	20.0	20.0	-
フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	78	14.1	25.6	69.2	10.3	24.4	38.5	3.8
フルタイム以外で働いている	32	46.9	62.5	37.5	21.9	34.4	18.8	9.4
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	15	13.3	33.3	73.3	-	26.7	40.0	13.3
以前は働いていたが、今は働いていない	242	64.5	45.0	24.8	26.0	29.3	16.9	4.1
これまで働いたことがない	21	81.0	38.1	9.5	14.3	23.8	9.5	4.8

区分	有効回答数 (件)	施設 その他の認可外の保育	ベビーシッター	その他	無回答
フルタイムで働いている	5	-	-	-	-
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	78	-	1.3	-	3.8
フルタイム以外で働いている	32	-	-	-	-
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	15	-	-	6.7	-
以前は働いていたが、今は働いていない	242	0.4	1.7	1.7	2.1
これまで働いたことがない	21	-	-	-	4.8

問 12-4 平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用している施設やサービス（複数回答）

定期的に利用している施設やサービスについては、「認可保育所」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間だけ利用）」の割合が 26.2%、「認定こども園（保育所部分）」の割合が 12.9%となっています。



※ 幼稚園の預かり保育

…保護者の希望に応じて、通常の教育時間の前後や長期休業期間中等に、在園児を預かる教育活動のこと。

### 【子どもの年齢別 現在利用している施設やサービス】

子どもの年齢別に現在利用している施設やサービスをみると、0～2歳で「認可保育所」、3～5歳で「幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園＋幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園（幼稚園部分）	認定こども園（幼稚園部分）＋認定こども園の預かり保育	認定こども園（保育所部分）	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	子育て支援センター、つどいの広場など子育ての仲間が集まる場	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	93	1.1	1.1	52.7	2.2	3.2	12.9	6.5	2.2	-	21.5	-	4.3	-
1歳	125	3.2	1.6	56.0	-	-	24.8	3.2	2.4	-	6.4	-	5.6	0.8
2歳	139	3.6	-	59.0	5.0	0.7	16.5	2.2	5.0	-	4.3	-	5.0	2.2
3歳	222	29.7	8.1	38.3	12.2	1.8	11.3	1.4	-	-	1.4	-	1.4	0.5
4歳	231	44.6	6.5	32.5	7.8	3.0	7.8	0.4	0.9	-	1.3	-	1.7	0.9
5歳	241	39.0	6.6	28.2	12.0	7.5	11.6	-	-	-	0.4	-	1.7	0.8

### 【コミセンエリア別現在利用している施設やサービス】

コミセンエリア別に現在利用している施設やサービスをみると、西で「認定こども園（保育所部分）」の割合が高く、約2割となっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園＋幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園（幼稚園部分）	認定こども園（幼稚園部分）＋認定こども園の預かり保育	認定こども園（保育所部分）	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	子育て支援センター、つどいの広場など子育ての仲間が集まる場	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
西北	200	25.0	3.0	42.0	4.5	2.0	13.5	2.5	3.0	-	4.5	-	3.5	-
東北	190	26.8	10.0	43.7	8.9	4.2	6.3	0.5	1.1	-	4.2	-	3.2	0.5
東	230	27.4	7.0	35.2	6.1	4.8	16.1	0.9	1.3	-	6.1	-	3.0	0.9
南	140	27.1	3.6	45.0	10.0	2.1	4.3	3.6	0.7	-	4.3	-	2.1	1.4
西南	152	24.3	0.7	43.4	13.2	0.7	15.8	1.3	0.7	-	-	-	1.3	1.3
西	138	26.8	3.6	34.8	5.8	4.3	22.5	1.4	0.7	-	2.9	-	2.9	1.4

【母親の就労状況別現在利用している施設やサービス】

母親の就労状況別に現在利用している施設やサービスをみると、フルタイムで働いている、フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）、フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）で「認可保育所」の割合が高く、約6～7割となっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園＋幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園（幼稚園部）	認定こども園（幼稚園部）＋認定こども園の預かり保育	認定こども園（保育所部）	事業所内保育施設
フルタイムで働いている	323	1.5	3.1	71.2	0.3	2.5	19.8	1.9
フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	53	1.9	-	58.5	3.8	-	20.8	1.9
フルタイム以外で働いている	314	24.5	7.6	38.2	6.1	5.1	15.9	2.9
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	19	5.3	-	68.4	15.8	-	10.5	-
以前は働いていたが、今は働いていない	244	59.0	5.7	6.1	17.2	2.0	1.2	-
これまで働いたことがない	48	60.4	4.2	6.3	22.9	2.1	-	-

区分	有効回答数（件）	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	子育て支援センター、つどいの広場など子育ての仲間が集まる場	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
フルタイムで働いている	323	0.6	-	-	-	1.9	0.6
フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	53	1.9	-	7.5	-	3.8	1.9
フルタイム以外で働いている	314	1.6	-	1.9	-	1.9	0.6
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	19	-	-	-	-	-	-
以前は働いていたが、今は働いていない	244	2.0	-	9.4	-	4.9	0.4
これまで働いたことがない	48	2.1	-	8.3	-	4.2	4.2

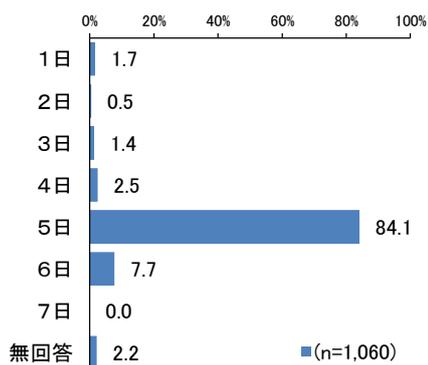
問 12-5 幼稚園や保育所（園）などの施設やサービスの利用日数・時間と利用希望日数・時間

① 1週あたり利用日数

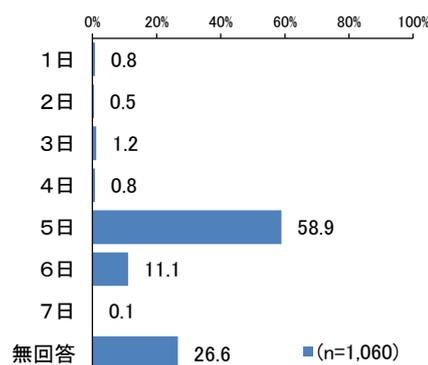
現在の利用日数については、「5日」の割合が84.1%と最も高く、次いで「6日」の割合が7.7%となっています。

希望する利用日数については、「5日」の割合が58.9%と最も高く、次いで「6日」の割合が11.1%となっています。

現在



希望

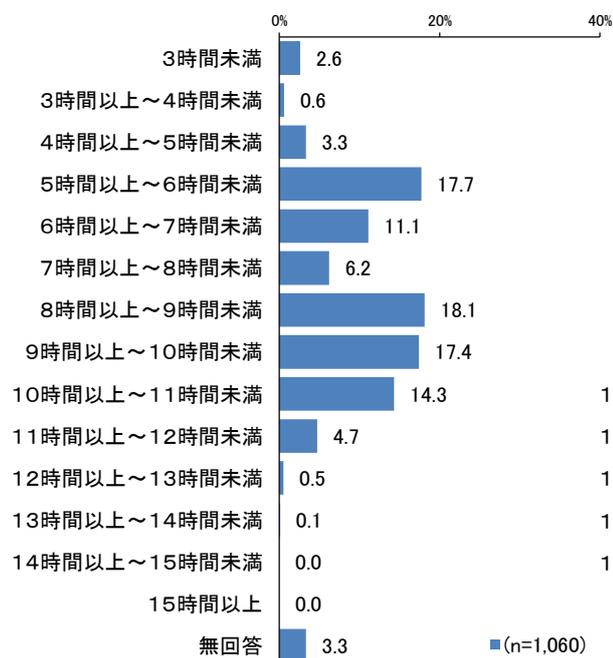


② 1日あたり利用時間

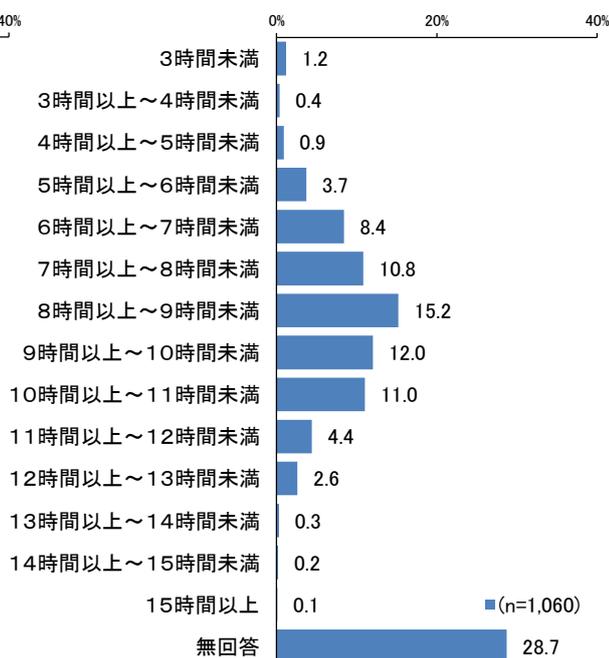
現在の利用時間については、「8時間以上～9時間未満」の割合が18.1%と最も高く、次いで「5時間以上～6時間未満」の割合が17.7%、「9時間以上～10時間未満」の割合が17.4%となっています。

希望する利用時間については、「8時間以上～9時間未満」の割合が15.2%と最も高く、次いで「9時間以上～10時間未満」の割合が12.0%、「10時間以上～11時間未満」の割合が11.0%となっています。

現在



希望



## 開始時刻

現在の開始時刻については、「9時台」の割合が44.2%と最も高く、次いで「8時台」の割合が36.2%、「7時台」の割合が12.2%となっています。

希望する開始時刻については、「9時台」の割合が32.0%と最も高く、次いで「8時台」の割合が26.8%、「7時台」の割合が10.2%となっています。

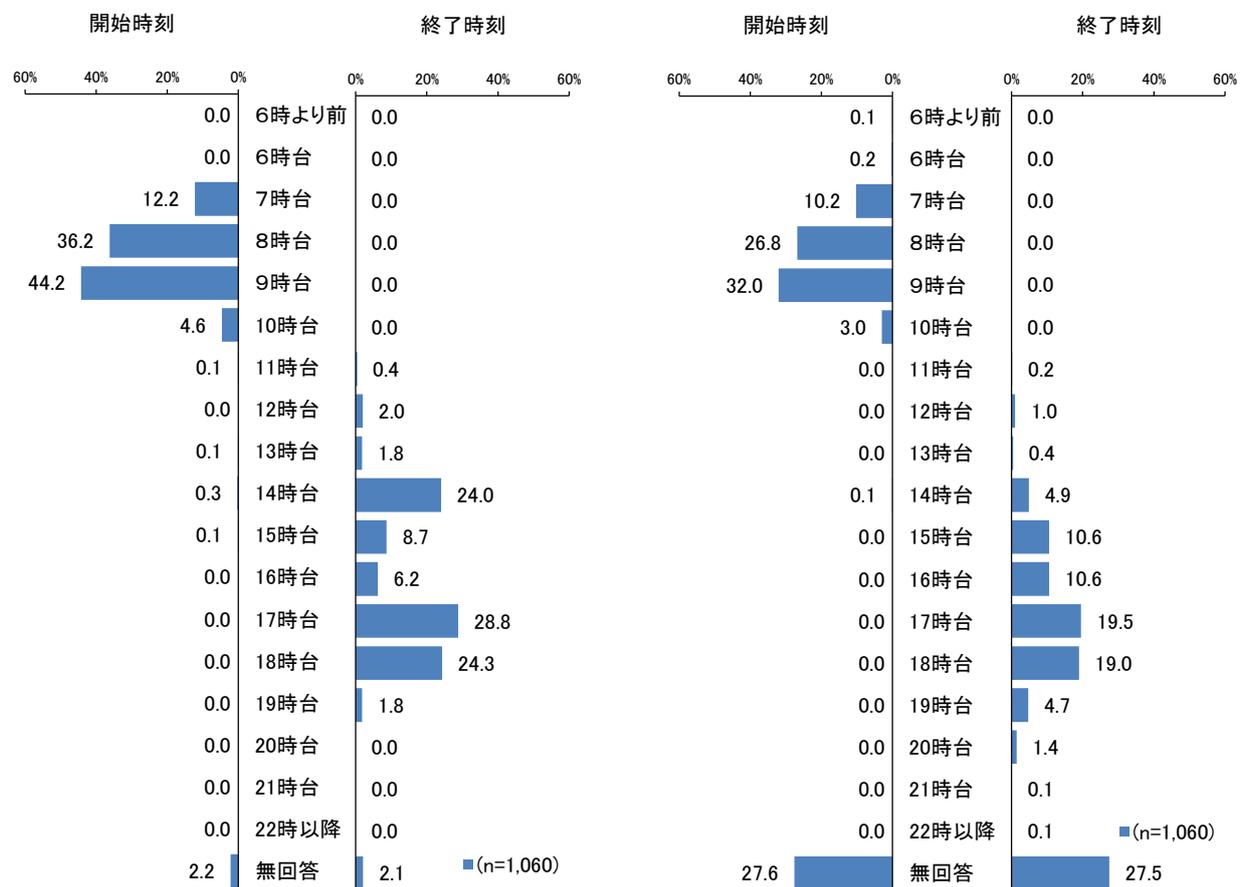
## 終了時刻

現在の終了時刻については、「17時台」の割合が28.8%と最も高く、次いで「18時台」の割合が24.3%、「14時台」の割合が24.0%となっています。

希望する終了時刻については、「17時台」の割合が19.5%と最も高く、次いで「18時台」の割合が19.0%、「15時台」と「16時台」の割合が10.6%となっています。

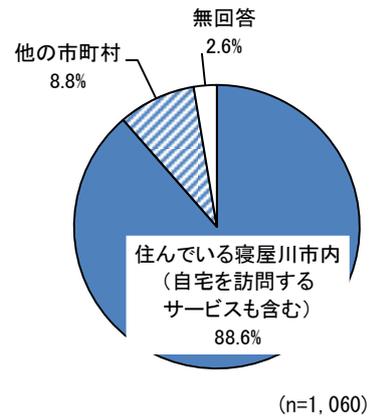
## 現在

## 希望



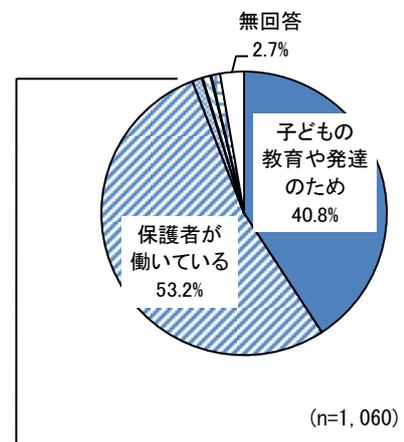
### 問 12-6 利用している施設の所在地

「住んでいる寝屋川市内（自宅を訪問するサービスも含む）」の割合が 88.6%、「他の市町村」の割合が 8.8% となっています。



### 問 12-7 幼稚園や保育所（園）などの施設やサービスを利用している理由

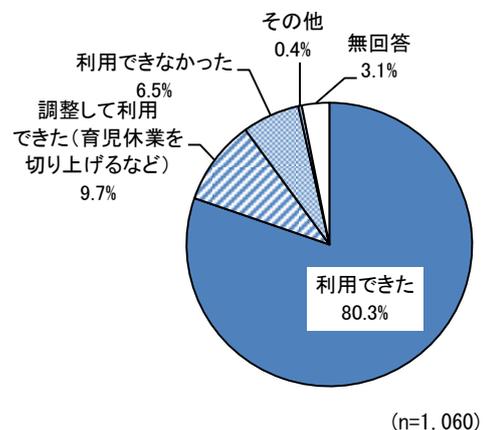
「保護者が働いている」の割合が 53.2%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が 40.8% となっています。



- 保護者が働く予定である、または、仕事を探している 1.1%
- 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている 0.1%
- 保護者に病気や障がいがある 0.9%
- 保護者が学生である 0.1%
- その他 0.1%

### 問 12-8 希望した時期に希望の保育サービスを利用できたか

「利用できた」の割合が 80.3%と最も高くなっています。

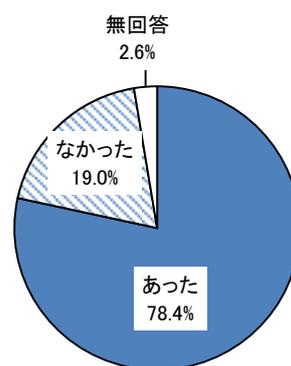


### 3 子どもが病気などになったときの対応

○子どもが病気などになったときの対応については、母親が仕事を休んだ割合が約7割となっています。そのうち病気の子どものための保育施設の利用を希望する割合は約3割となっており、特に0歳児の保護者で利用希望が高くなっています。  
(※ P28、P32 に記載しています)

問13 この1年間で、子どもが病気やけがのため幼稚園や保育所（園）などの施設やサービスを利用できなかったことがあったか

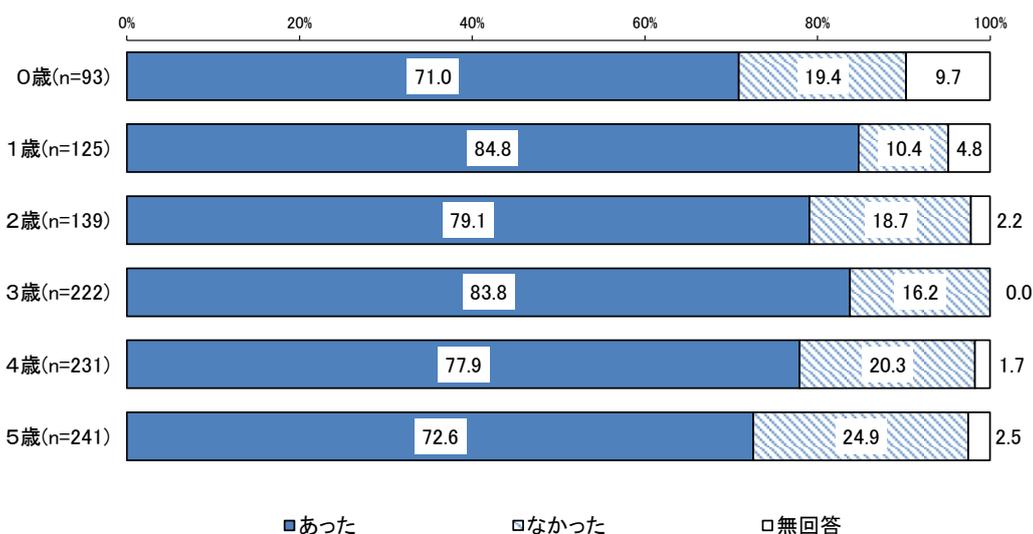
「あった」の割合が78.4%、「なかった」の割合が19.0%となっています。



(n=1,060)

#### 【子どもの年齢別】

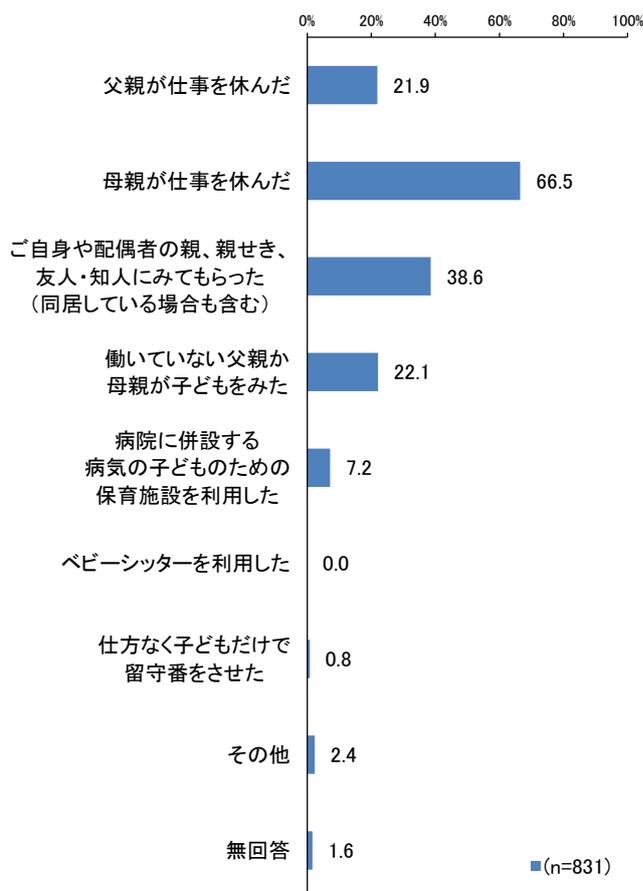
子どもの年齢別にみると、1歳と3歳で「あった」の割合が高く、8割を超えています。



問 13-1 子どもが病気やけがで幼稚園や保育所（園）などの施設やサービスを利用できなかったときの対処方法とその日数

① 対処方法（複数回答）

「母親が仕事を休んだ」の割合が66.5%と最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」の割合が38.6%、「働いていない父親か母親が子どもをみた」の割合が22.1%、「父親が仕事を休んだ」の割合が21.9%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、1歳で「父親が仕事を休んだ」の割合が高く、約4割となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	働いていない父親か母親が子どもをみた	病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
0歳	66	30.3	90.9	37.9	4.5	10.6	-	-	3.0	1.5
1歳	106	37.7	90.6	50.9	5.7	7.5	-	0.9	3.8	0.9
2歳	110	30.9	85.5	36.4	10.0	8.2	-	0.9	0.9	1.8
3歳	186	16.1	62.9	40.3	24.7	7.0	-	0.5	2.7	0.5
4歳	180	17.2	51.1	33.9	35.0	5.6	-	1.7	1.7	2.2
5歳	175	13.7	49.7	35.4	30.9	7.4	-	0.6	2.9	2.3

## 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで働いている、フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）で「父親が仕事を休んだ」の割合が高く、約3割となっています。

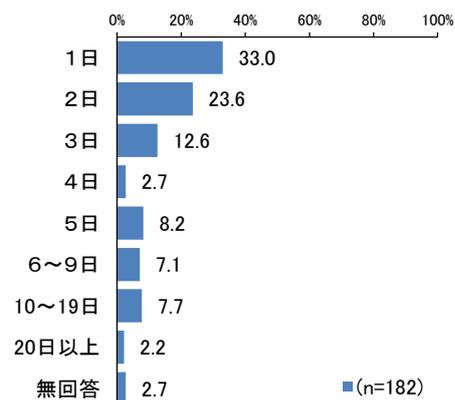
単位：％

区分	有効回答数（件）	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	働いていない父親か母親が子どもをみた	病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
フルタイムで働いている	301	35.9	92.7	47.5	1.3	13.3	-	1.3	2.3	1.0
フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	44	29.5	68.2	36.4	18.2	6.8	-	-	6.8	2.3
フルタイム以外で働いている	258	19.0	83.3	40.7	7.4	5.8	-	1.2	2.7	0.8
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	14	14.3	85.7	57.1	21.4	-	-	-	-	-
以前は働いていたが、今は働いていない	156	3.2	1.9	22.4	76.9	-	-	-	-	3.2
これまで働いたことがない	28	7.1	-	3.6	85.7	-	-	-	7.1	3.6

## ② 対処方法別日数（年間）

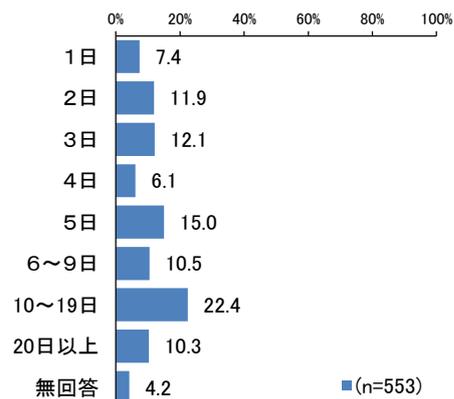
### ア 父親が仕事を休んだ日数

「1日」の割合が33.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が23.6%、「3日」の割合が12.6%となっています。



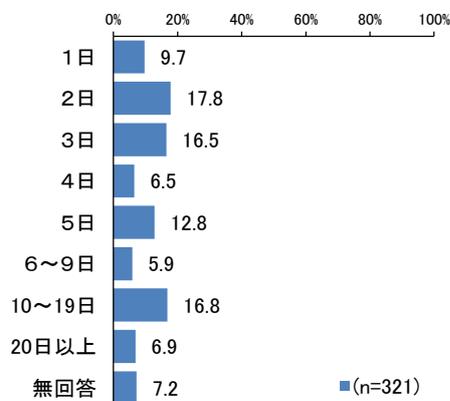
### イ 母親が仕事を休んだ日数

「10～19日」の割合が22.4%と最も高く、次いで「5日」の割合が15.0%、「3日」の割合が12.1%となっています。



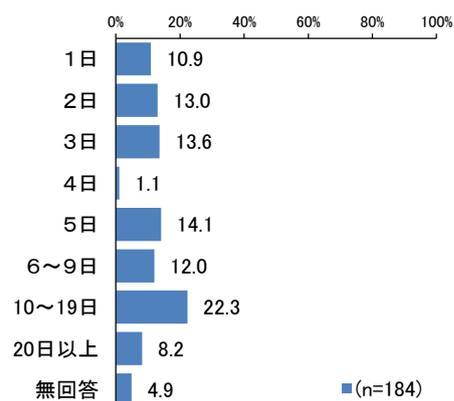
### ウ ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった日数

「2日」の割合が17.8%と最も高く、次いで「10～19日」の割合が16.8%、「3日」の割合が16.5%となっています。



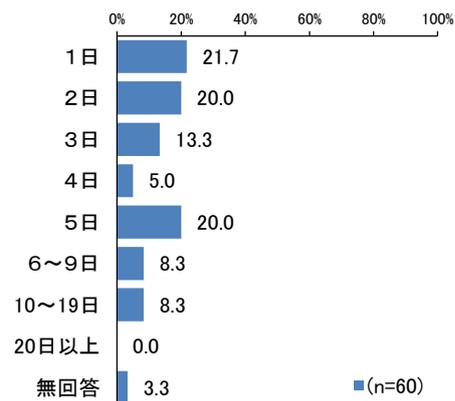
### エ 働いていない父親か母親が子どもをみた日数

「10～19日」の割合が22.3%と最も高く、次いで「5日」の割合が14.1%、「3日」の割合が13.6%、「2日」の割合が13.0%となっています。



### オ 病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した日数

「1日」の割合が21.7%と最も高く、次いで「2日」と「5日」の割合が20.0%、「3日」の割合が13.3%となっています。



### カ ベビーシッターを利用した日数

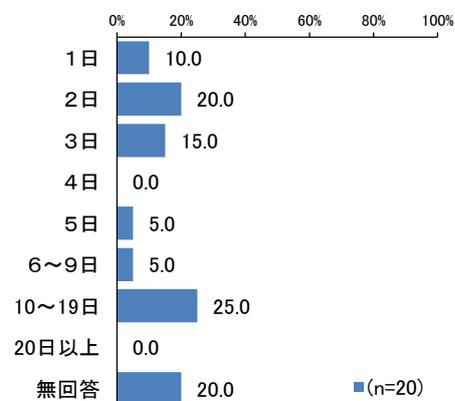
有効回答はありません。

### キ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

「3日」が4人、「1日」が2人、「10~19日」が1人となっています。  
(n=7人)

### ク その他の日数

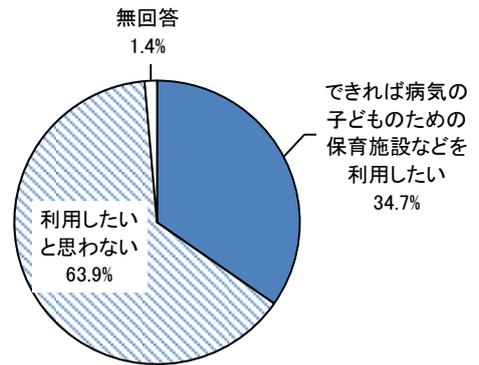
「10~19日」の割合が25.0%と最も高く、「2日」の割合が20.0%、「3日」の割合が15.0%となっています。



問 13-2 病気の子どものための保育施設などの利用希望

① 利用希望

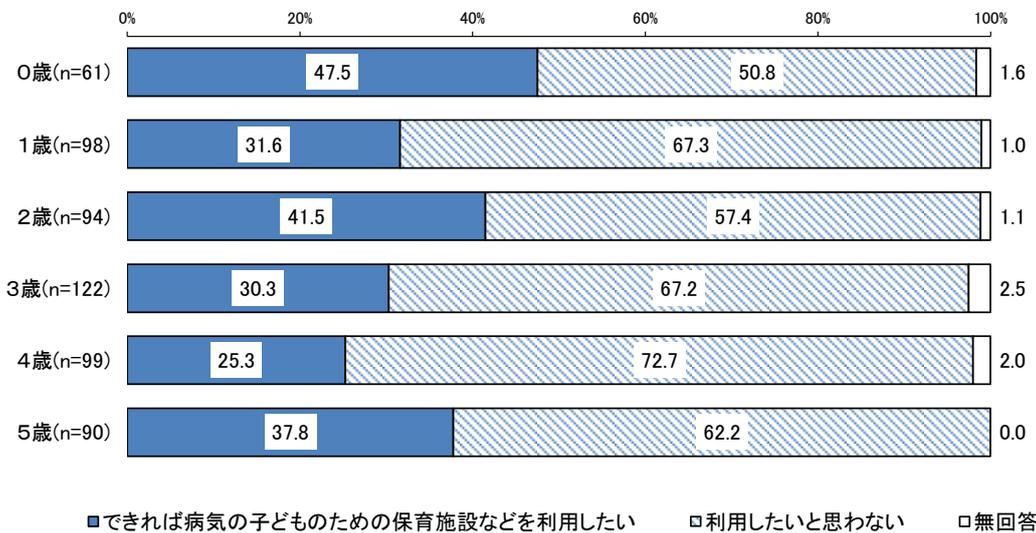
「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」の割合が34.7%、「利用したいと思わない」の割合が63.9%となっています。



(n=571)

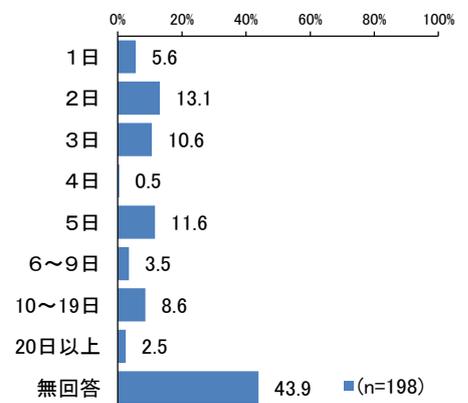
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳と2歳で「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」の割合が高く、4割を超えています。



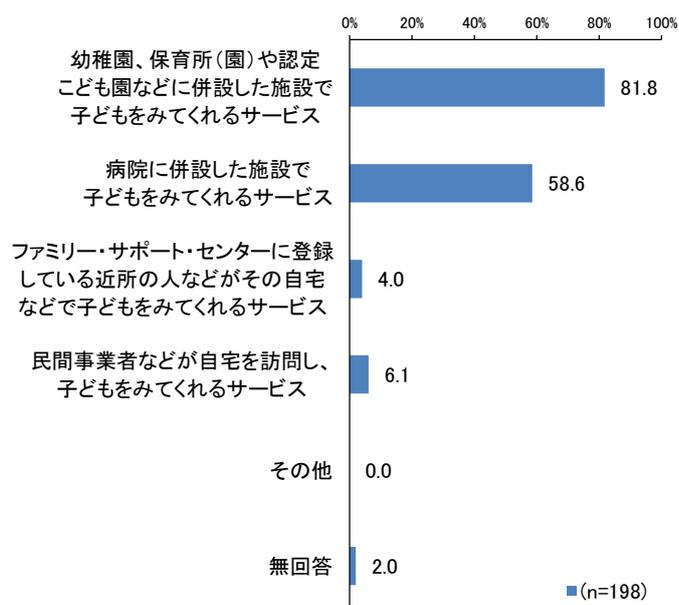
② 病気の子どものための保育施設などの利用希望日数

「2日」の割合が13.1%と最も高く、次いで「5日」の割合が11.6%、「3日」の割合が10.6%となっています。



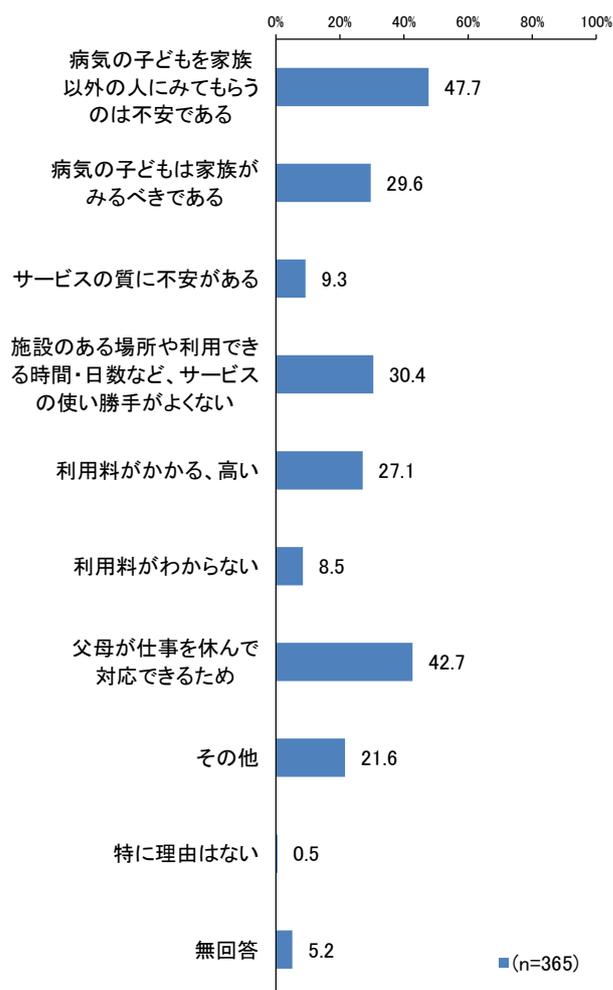
### 問 13-3 病気の子どものための保育施設など利用する場合に希望するサービス(複数回答)

「幼稚園・保育所(園)などに併設した施設で子どもをみてくれるサービス」の割合が 81.8%と最も高く、次いで「病院に併設した施設で子どもをみてくれるサービス」の割合が 58.6%となっています。



### 問 13-4 病気の子どものための保育施設などを利用したいと思わない理由(複数回答)

「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」の割合が 47.7%と最も高く、次いで「父母が仕事を休んで対応できるため」の割合が 42.7%、「施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない」の割合が 30.4%、「病気の子どもは家族がみるべきである」の割合が 29.6%となっています。



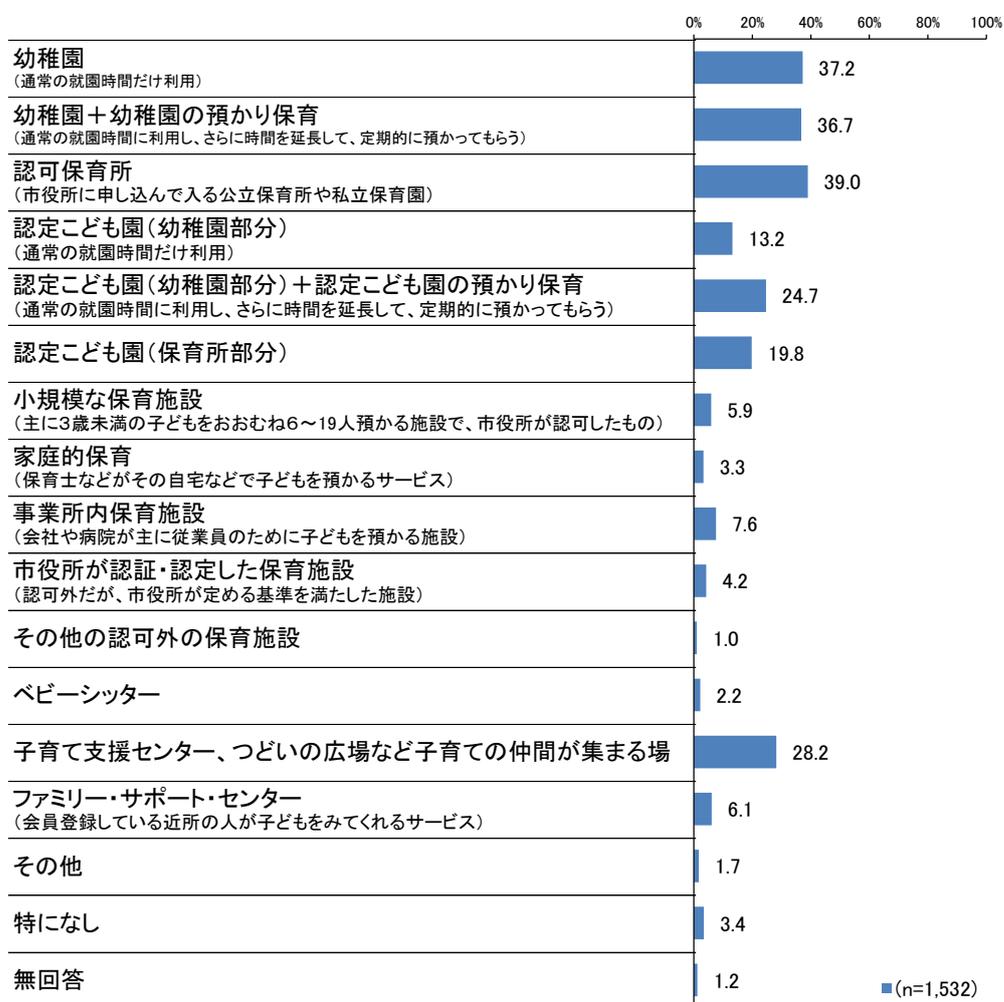
#### 4 幼稚園、保育所等の利用希望

○平日に定期的な利用を希望するサービスは「認可保育所」が39.0%、「幼稚園」が37.2%と高く、年齢別では0、1歳で「認可保育所」、2歳以上で「幼稚園」の割合が最も高くなっています。

#### 問 14 平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用したい施設やサービス

定期的に利用したい施設やサービスについては、「認可保育所」の割合が39.0%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間だけ利用）」の割合が37.2%、「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」の割合が36.7%となっています。

#### 利用したい施設やサービス（複数回答）



※ 幼稚園の預かり保育

…保護者の希望に応じて、通常の教育時間の前後や長期休業期間中等に、在園児を預かる教育活動のこと。

## 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別に利用したい施設やサービスをみると、0～1歳は「認可保育所」の割合が最も高く、2～3歳では「幼稚園」「幼稚園+幼稚園の預かり保育」「認可保育所」の割合がほぼ同程度で、4～5歳では「幼稚園」または「幼稚園+幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園+幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園(幼稚園部分)	認定こども園(幼稚園部分)+認定こども園の預かり保育	認定こども園(保育所部分)	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
0歳	342	35.1	31.0	48.5	16.1	26.3	26.0	9.9	2.6	8.5
1歳	239	35.6	40.6	45.6	15.5	27.2	29.3	9.6	5.4	10.0
2歳	234	36.3	38.5	35.9	14.1	28.2	17.9	5.1	2.1	7.7
3歳	230	33.9	35.2	37.8	10.9	23.0	16.1	2.6	1.3	8.3
4歳	232	41.8	42.2	34.5	12.1	22.4	14.7	3.0	4.3	6.0
5歳	245	41.2	33.9	27.8	9.8	21.2	12.7	3.3	3.3	4.5

区分	有効回答数(件)	市役所が認証・認定した保育施設	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	子育て支援センター、つどいの広場など子育ての仲間が集まる場	ファミリー・サポート・センター	その他	特になし	無回答
0歳	342	5.6	0.6	2.0	47.4	6.1	2.0	3.8	0.3
1歳	239	7.1	2.1	4.2	39.3	8.8	2.1	4.2	0.8
2歳	234	3.0	2.6	2.1	30.3	6.0	2.1	3.4	0.9
3歳	230	1.7	-	2.2	17.4	6.1	1.7	2.6	0.9
4歳	232	3.0	0.9	1.3	15.5	6.5	0.9	2.6	3.0
5歳	245	4.1	0.4	0.4	11.0	3.7	0.8	3.7	2.0

### 【コミセンエリア別】

コミセンエリア別に利用したい施設やサービスをみると、東北、西北で「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」の割合が高く、4割を超えています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園＋幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園(幼稚園部分)	認定こども園(幼稚園部分)＋認定こども園の預かり保育	認定こども園(保育所部分)	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
西北	295	37.3	40.0	40.0	12.9	27.8	22.4	7.1	2.4	9.2
東北	286	40.2	47.9	42.7	14.7	30.1	17.1	6.6	3.5	7.0
東	318	35.8	33.6	34.3	10.1	23.0	17.9	5.7	3.5	7.2
南	201	39.3	37.8	42.3	13.9	24.4	16.9	5.0	5.5	7.5
西南	221	34.4	30.8	41.2	17.2	22.6	22.6	4.5	3.6	8.1
西	199	37.2	27.6	32.7	11.6	18.6	23.1	5.5	1.5	6.0

区分	有効回答数(件)	市役所が認証・認定した保育施設	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	子育て支援センター、つどいの広場など子育ての仲間が集まる場	ファミリー・サポート・センター	その他	特になし	無回答
西北	295	3.7	1.7	2.4	28.5	6.1	1.7	5.1	0.7
東北	286	4.9	0.7	2.4	28.7	8.7	1.7	1.4	0.3
東	318	3.8	1.6	2.8	30.8	5.7	0.6	2.5	1.9
南	201	3.0	1.0	2.0	28.4	6.0	1.0	3.5	1.0
西南	221	5.4	-	0.9	26.7	4.5	3.2	3.2	1.8
西	199	3.5	1.0	2.5	23.6	5.5	2.0	5.0	2.0

### 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別に利用したい施設やサービスをみると、フルタイムで働いている、フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）、フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）で「認可保育所」の割合が高く、6割を超えています。

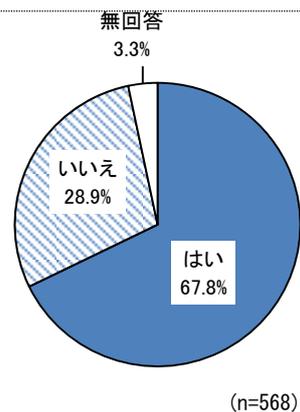
単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園＋幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園（幼稚園部分）	認定こども園（幼稚園部分）＋認定こども園の預かり保育	認定こども園（保育所部分）	認定こども園（保育所部分）	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
フルタイムで働いている	329	6.4	28.6	63.8	3.6	22.8	26.1	3.3	2.1	9.1	
フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	132	9.8	25.0	63.6	7.6	26.5	31.8	9.8	3.8	7.6	
フルタイム以外で働いている	351	33.3	39.6	41.9	12.0	27.9	25.4	6.6	4.8	10.8	
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	36	30.6	44.4	63.9	13.9	36.1	33.3	8.3	2.8	13.9	
以前は働いていたが、今は働いていない	527	61.7	44.6	18.0	21.1	24.9	12.0	7.0	2.8	4.9	
これまで働いたことがない	69	68.1	31.9	8.7	10.1	15.9	4.3	2.9	4.3	4.3	

区分	有効回答数（件）	市役所が認証・認定した保育施設	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	子育て支援センター、つどいの広場など子育ての仲間が集まる場	ファミリー・サポート・センター	その他	特になし	無回答
フルタイムで働いている	329	4.6	0.3	3.3	14.0	7.3	1.5	3.3	2.1
フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	132	4.5	1.5	2.3	34.1	7.6	2.3	3.0	0.8
フルタイム以外で働いている	351	4.3	1.7	2.6	18.5	4.0	1.7	3.1	0.9
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	36	2.8	-	-	38.9	13.9	2.8	2.8	-
以前は働いていたが、今は働いていない	527	3.2	1.1	1.9	41.4	6.1	1.9	4.0	0.6
これまで働いたことがない	69	8.7	-	-	30.4	8.7	-	2.9	4.3

問 14-1 特に、幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望するか

「はい」と回答した割合は 67.8%、  
「いいえ」の割合が 28.9%となっています。



## 5 幼稚園や保育所の土日祝、長期休暇中の利用希望

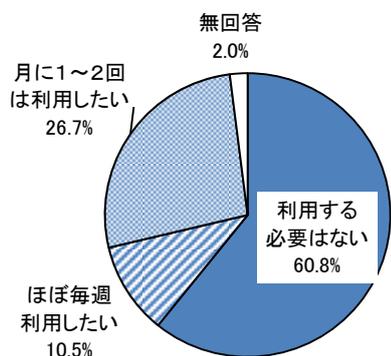
○土曜日、日曜日・祝日ともに「利用する必要はない」の割合が最も高くなっていますが、母親がフルタイムで働いている場合は、土曜日に利用したい割合（「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」の合計）が「利用する必要はない」を上回っています。（※ 日曜日・祝日はP41に記載しています）

### 問 15 土曜日、日曜日・祝日の幼稚園や保育所（園）などの利用希望

#### ①土曜日

##### ア 利用希望

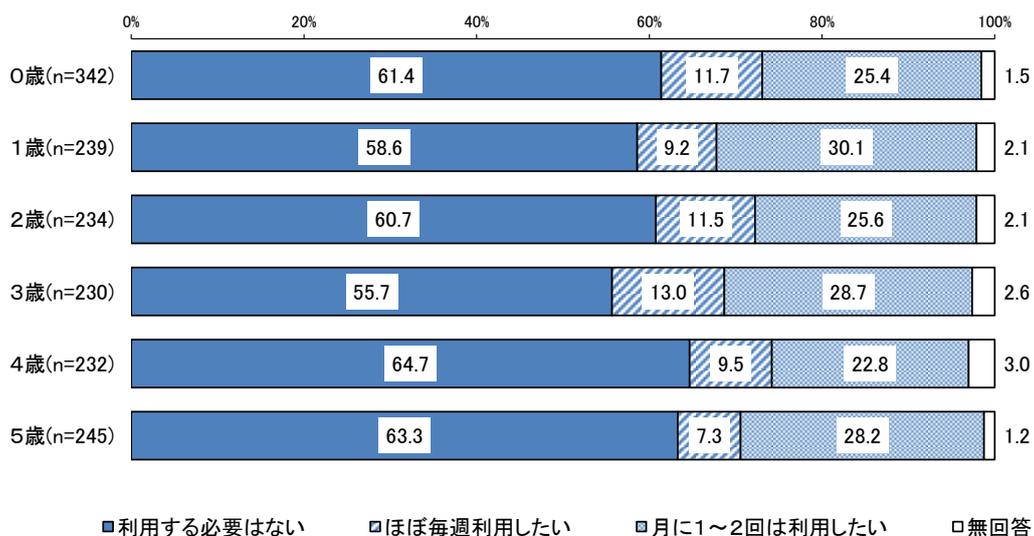
「利用する必要はない」の割合が60.8%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が26.7%、「ほぼ毎週利用したい」の割合が10.5%となっています。



(n=1,532)

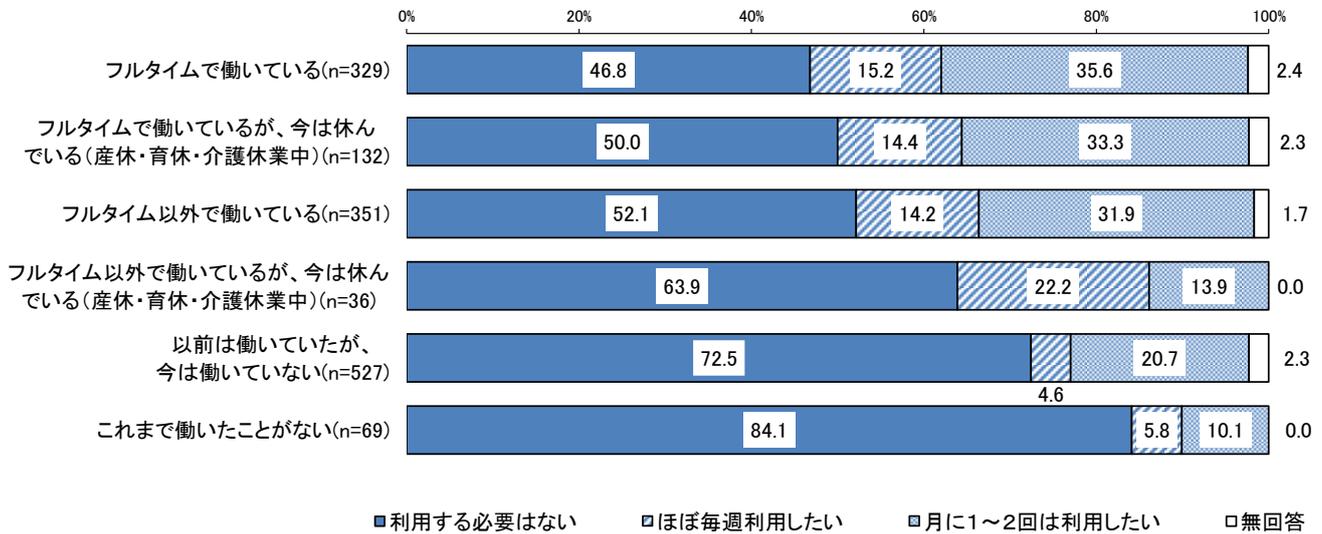
#### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、1歳、3歳、5歳で「月に1～2回は利用したい」の割合が高く、約3割となっています。



## 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムまたはフルタイム以外で働いている人、フルタイムまたはフルタイム以外で働いているが、今は休んでいる人で「ほぼ毎週利用したい」の割合が2割前後となっています。



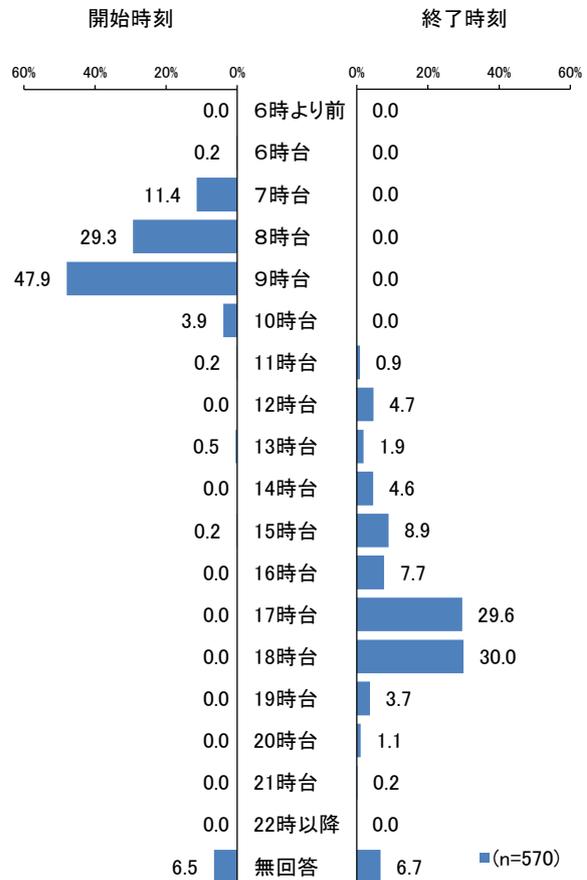
## イ 利用したい時間帯

### (ア) 開始時刻

「9時台」の割合が47.9%と最も高く、次いで「8時台」の割合が29.3%、「7時台」の割合が11.4%となっています。

### (イ) 終了時刻

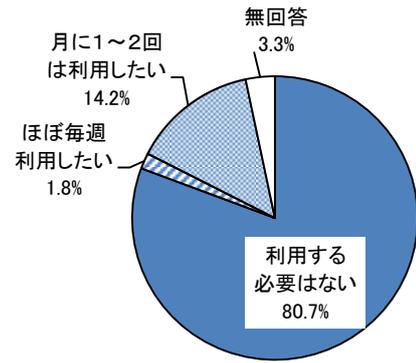
「18時台」(30.0%)と「17時台」(29.6%)の割合がほぼ同じ割合で約3割、「15時台」の割合が8.9%となっています。



## ② 日曜日・祝日

### ア 利用希望

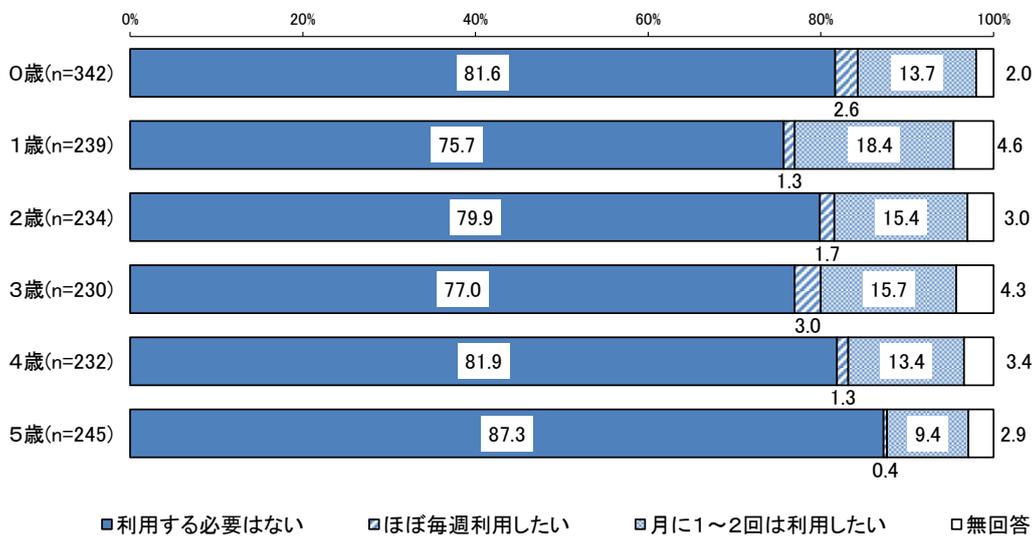
「利用する必要はない」の割合が80.7%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が14.2%、「ほぼ毎週利用したい」の割合が1.8%となっています。



(n=1,532)

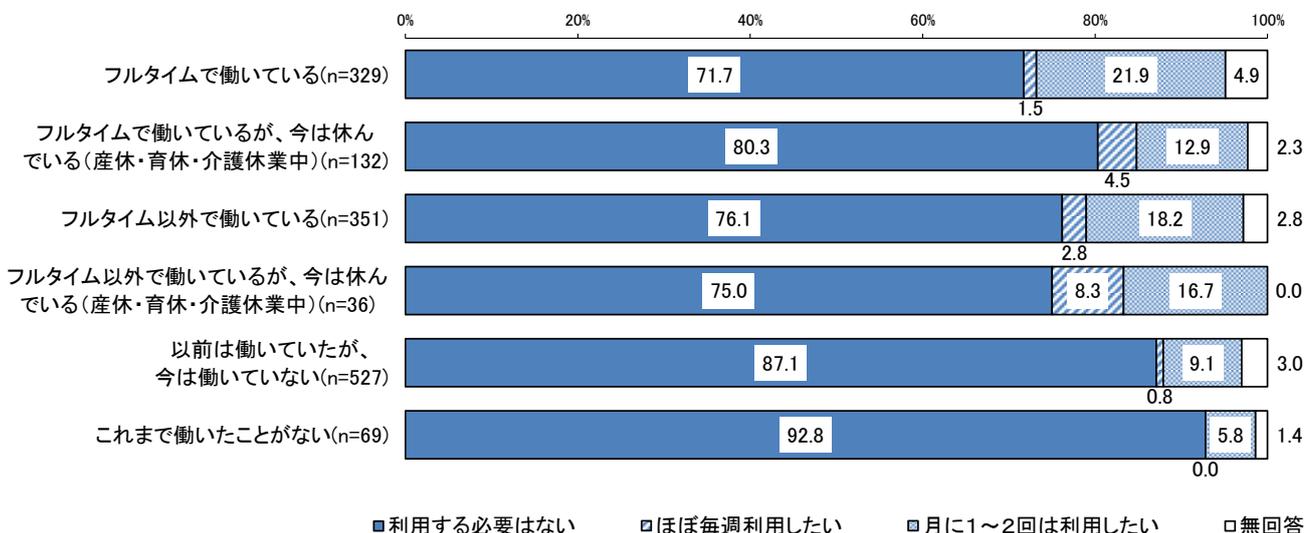
### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、1歳では、「月に1～2回は利用したい」が、他の年齢よりもやや高くなっています。



### 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで働いている、フルタイム以外で働いているで「月に1～2回は利用したい」の割合が2割前後となっています。



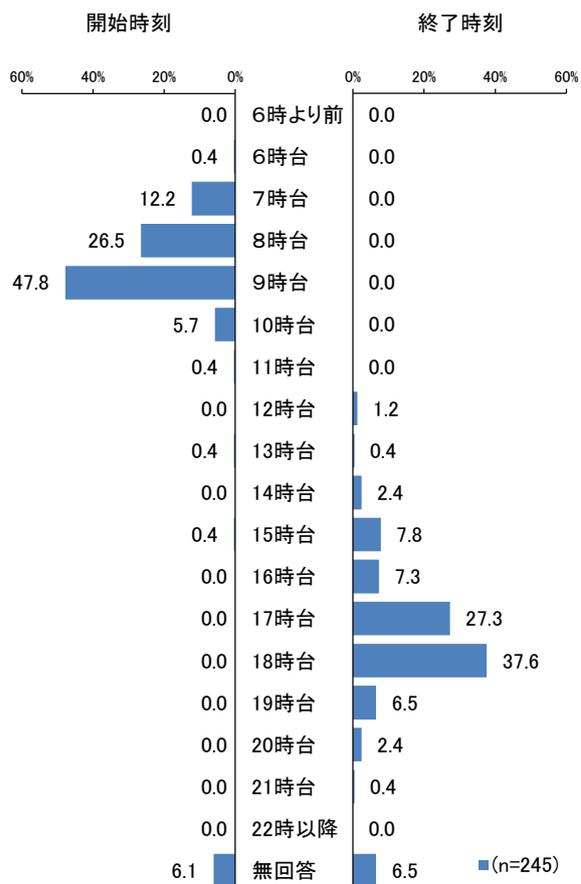
## イ 利用したい時間帯

### (ア) 開始時刻

「9時台」の割合が47.8%と最も高く、次いで「8時台」の割合が26.5%、「7時台」の割合が12.2%となっています。

### (イ) 終了時刻

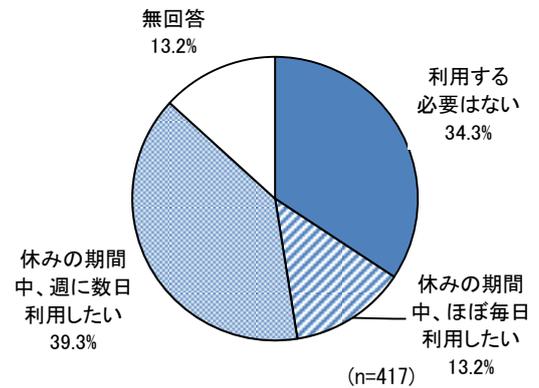
「18時台」の割合が37.6%と最も高く、次いで「17時台」の割合が27.3%となっています。



## 問 16 幼稚園利用者の夏休み・冬休みなど長期休暇における幼稚園の利用希望

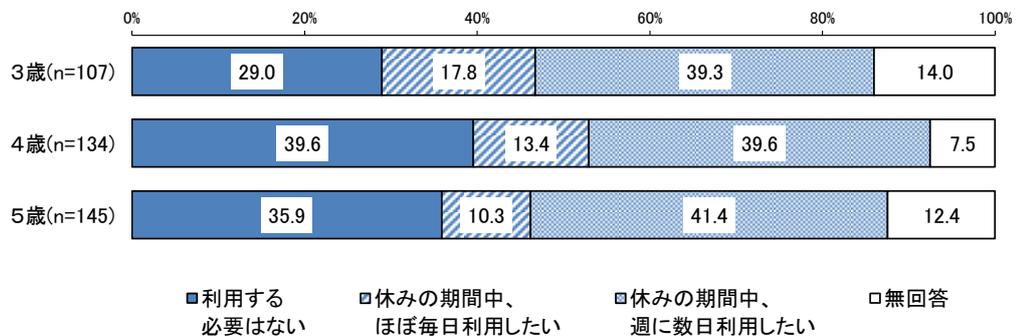
### ① 利用希望

「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が 34.3%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が 13.2%となっています。



### 【子どもの年齢別】

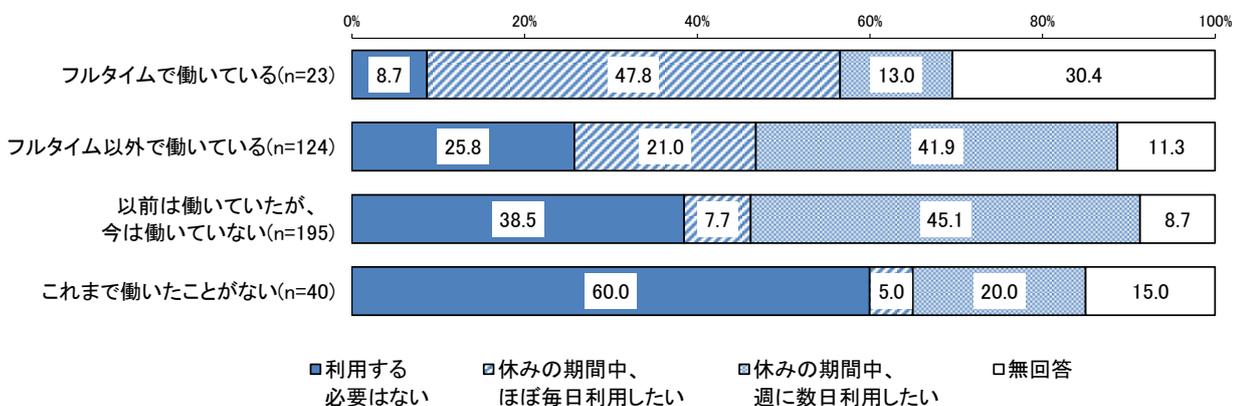
子どもの年齢別にみると、3～5歳のいずれも「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が約4割となっています。



※ 0歳 (n=7)、1歳 (n=6)、2歳 (n=13) は回答者数が少ないためグラフを省略しています。

### 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで働いている人では「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が最も高く、5割近くになっています。



※ フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中) (n=3)、フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中) (n=4) は回答者数が少ないためグラフを省略しています。

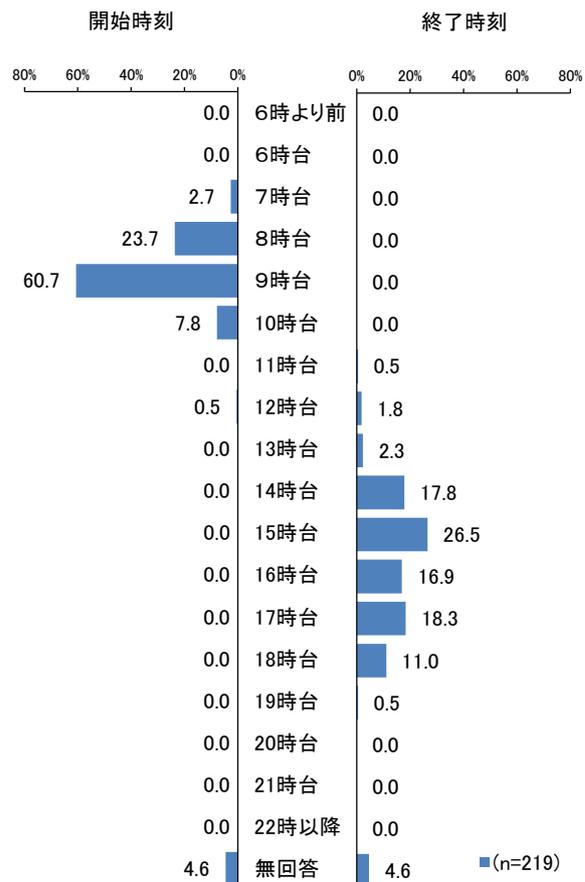
## ②利用したい時間帯

### ア 開始時刻

「9時台」の割合が60.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が23.7%となっています。

### イ 終了時刻

「15時台」の割合が26.5%と最も高く、次いで「17時台」の割合が18.3%、「14時台」の割合が17.8%となっています。



## 6 育児休業など、仕事と子育ての両立について

○育児休業の取得割合は母親が36.9%、父親が3.0%となっています。取得していない理由は、母親は「収入減となり、経済的に苦しくなる」、父親は「仕事が忙しかった」の割合が高くなっています。子どもと過ごす時間は、父親の平日の平均は2.27時間で、十分でないと思う人（「不十分だと思う」と「あまり十分だと思わない」の合計）の割合が5割を超えています。（※ 取得していない理由はP47、子どもと過ごす時間はP52に記載しています）

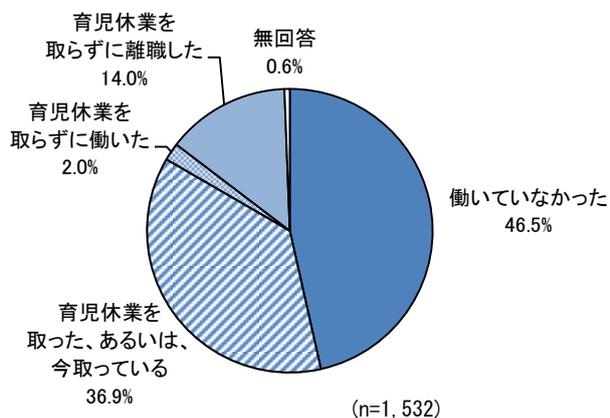
### 問 17 育児休業の取得状況

#### ① 育児休業の取得状況

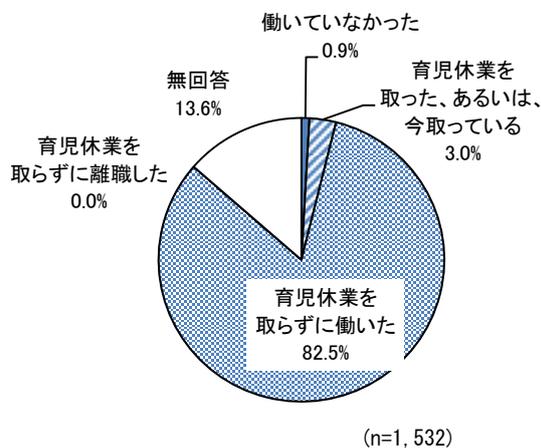
母親については、「働いていなかった」の割合が46.5%と最も高く、次いで「育児休業を取った、あるいは、今取っている」の割合が36.9%、「育児休業を取らずに離職した」の割合が14.0%となっています。

父親については、「育児休業を取らずに働いた」の割合が82.5%と最も高くなっています。

#### 母親



#### 父親

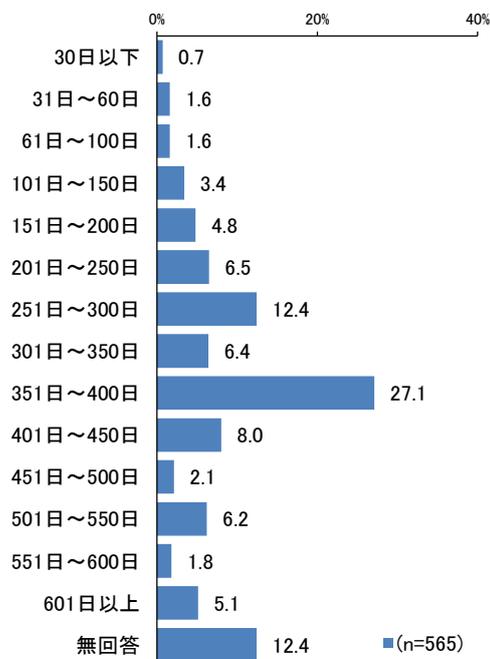


## ② 取得したあるいは現在取得中の育児休業期間

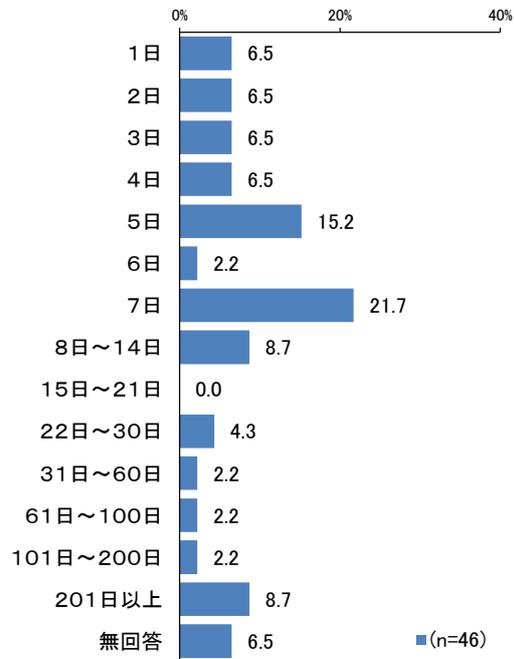
母親については、「351日～400日」の割合が27.1%と最も高く、次いで「251日～300日」の割合が12.4%、「401日～450日」の割合が8.0%となっています。

父親については、「7日」の割合が21.7%と最も高く、次いで「5日」の割合が15.2%、「8日～14日」と「201日以上」の割合がともに8.7%となっています。

### 母親



### 父親



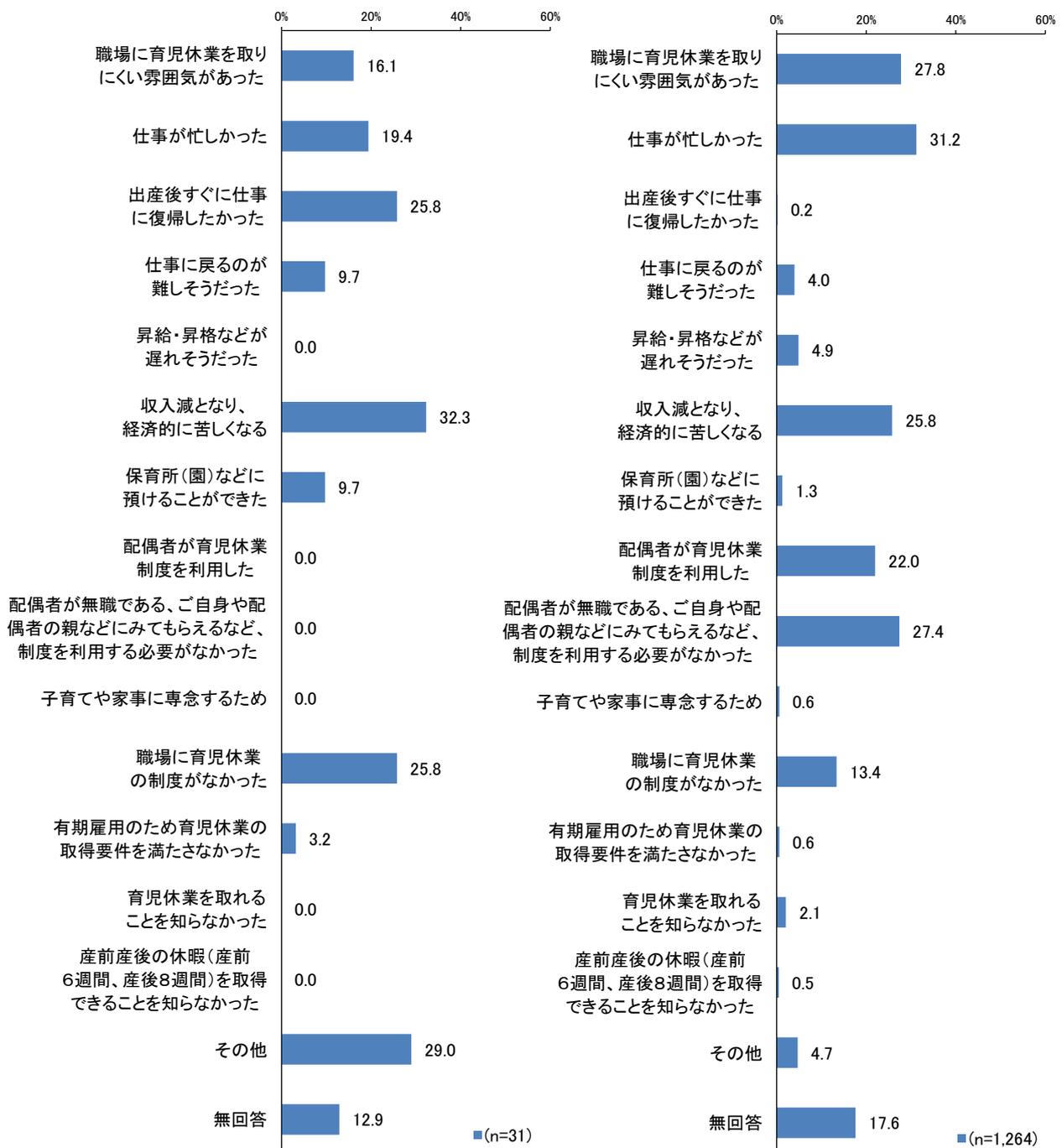
### ③ 育児休業を取らずに働いた（取得していない）理由（複数回答）

母親については、「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が 32.3%と最も高く、次いで「その他」の割合が 29.0%、「出産後すぐに仕事に復帰したかった」と「職場に育児休業の制度がなかった」の割合がともに 25.8%となっています。

父親については、「仕事が忙しかった」の割合が 31.2%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が 27.8%、「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が 27.4%となっています。

#### 母親

#### 父親

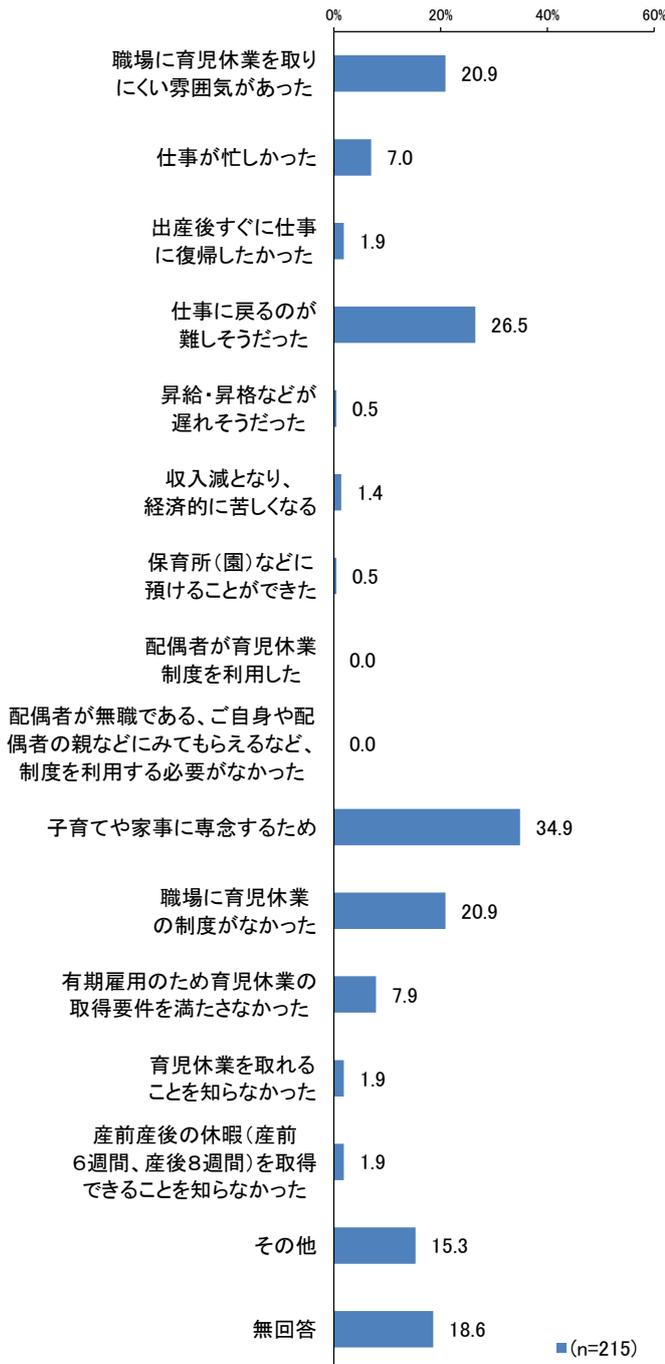


#### ④ 育児休業を取らずに離職した（取得していない）理由（複数回答）

母親については、「子育てや家事に専念するため」の割合が 34.9%と最も高く、次いで「仕事に戻るのが難しそうだった」の割合が 26.5%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」と「職場に育児休業の制度がなかった」の割合がともに 20.9%となっています。

父親については、有効回答がありませんでした。

#### 母親

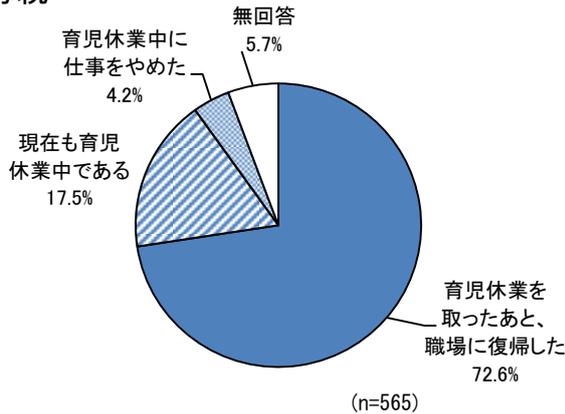


## 問 17-1 育児休業取得後の職場復帰の状況

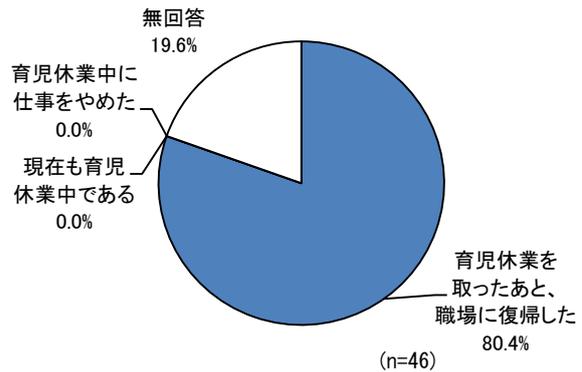
母親については、「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」の割合が 72.6%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が 17.5%、「育児休業中に仕事をやめた」の割合が 4.2%となっています。

父親については、「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」の割合が 80.4%と最も高くなっています。

### 母親



### 父親



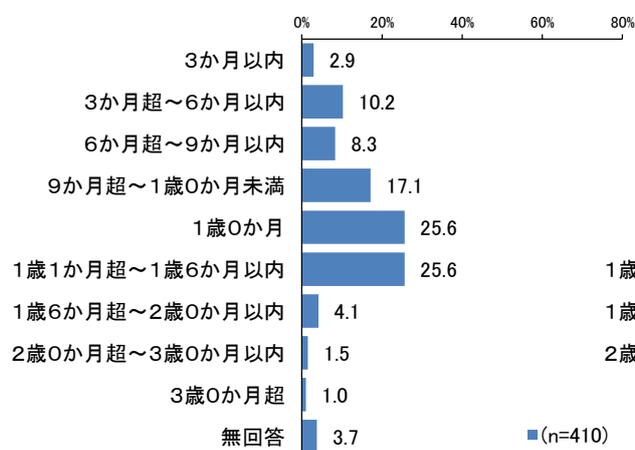
## 問 17-2 育児休業から職場復帰したときの子どもの年齢と希望していた職場復帰のタイミング

### ① 育児休業から職場復帰したときの子どもの年齢

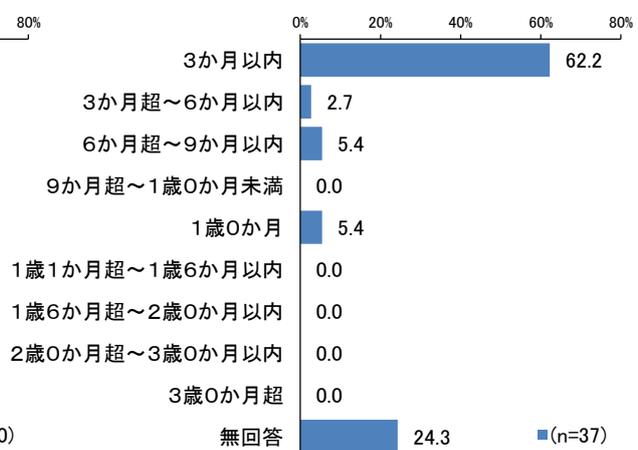
母親については、「1歳0か月」と「1歳1か月超～1歳6か月以内」の割合がともに 25.6%と最も高く、次いで「9か月超～1歳0か月未満」の割合が 17.1%となっています。

父親については、「3か月以内」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「6か月超～9か月以内」と「1歳0か月」の割合がともに 5.4%となっています。

### 母親



### 父親

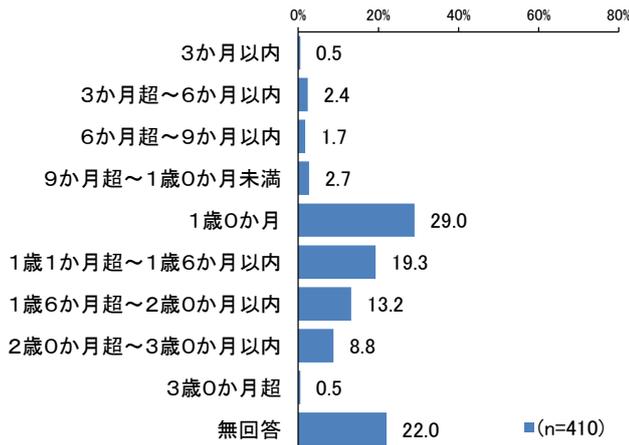


### ② 希望としては子どもが何歳になるまで育児休業を取得したかったか

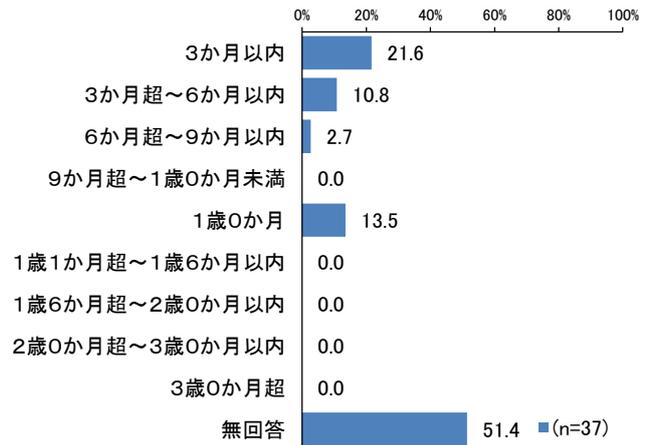
母親については、「1歳0か月」の割合が29.0%と最も高く、次いで「1歳1か月超～1歳6か月以内」の割合が19.3%、「1歳6か月超～2歳0か月以内」の割合が13.2%、「2歳0か月超～3歳0か月以内」の割合が8.8%となっています。

父親については、「3か月以内」の割合が21.6%と最も高く、次いで「1歳0か月」の割合が13.5%、「3か月超～6か月以内」の割合が10.8%となっています。

母親



父親

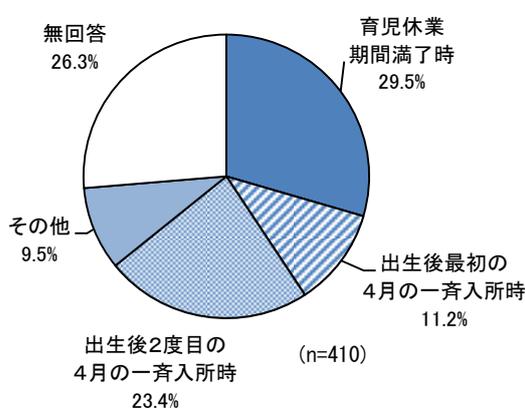


### ③ 希望していた職場復帰のタイミング

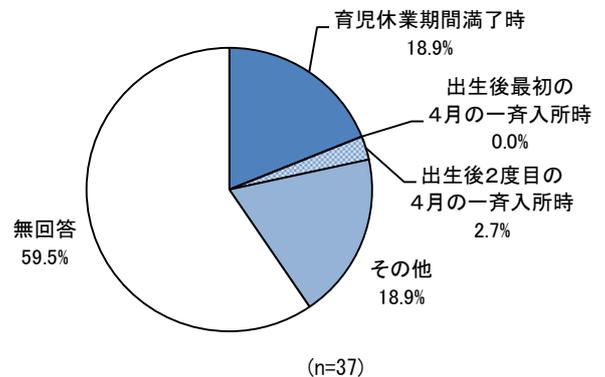
母親については、「育児休業期間満了時」の割合が29.5%と最も高く、「出生後2度目の4月の一斉入所時」の割合が23.4%、「出生後最初の4月の一斉入所時」の割合が11.2%となっています。

父親については、「育児休業期間満了時」の割合が18.9%と最も高くなっています。

母親



父親



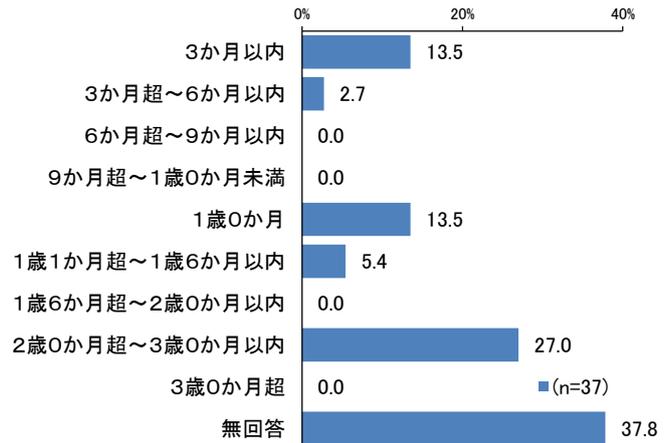
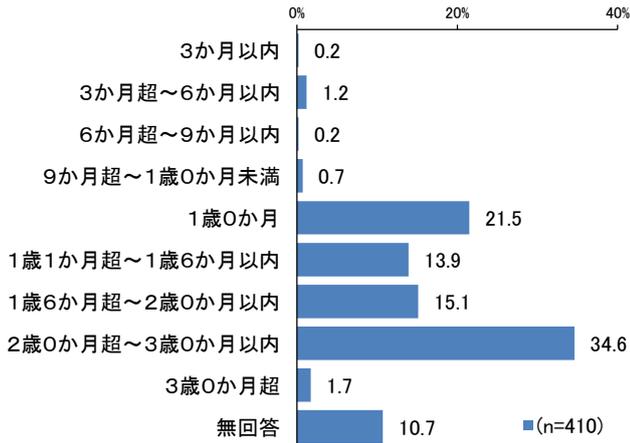
問 17-3 3歳まで育児休暇を取得できる場合、子どもが何歳になるまで取得したいか

母親については、「2歳0か月超～3歳0か月以内」の割合が34.6%と最も高く、次いで「1歳0か月」の割合が21.5%、「1歳6か月超～2歳0か月以内」の割合が15.1%、「1歳1か月超～1歳6か月以内」の割合が13.9%となっています。

父親については、「2歳0か月超～3歳0か月以内」の割合が27.0%と最も高く、次いで「3か月以内」と「1歳0か月」の割合がともに13.5%となっています。

母親

父親



問 18 1日あたりの子どもと過ごす時間

平均時間

母親		父親	
平日	休日	平日	休日
8.42 時間	13.67 時間	2.27 時間	11.72 時間

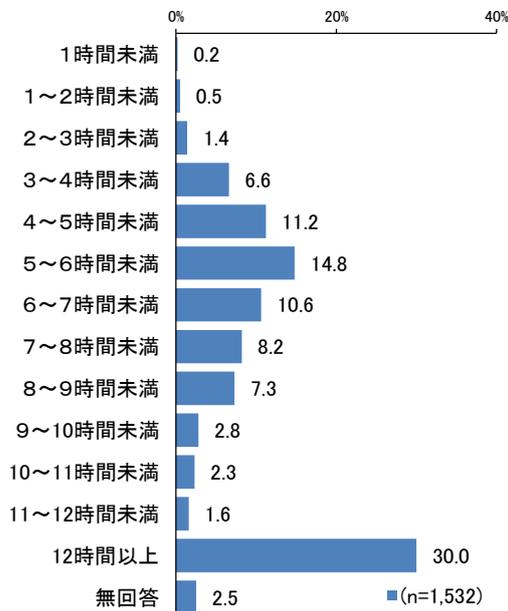
① 平日

ア 子どもと一緒に過ごす時間

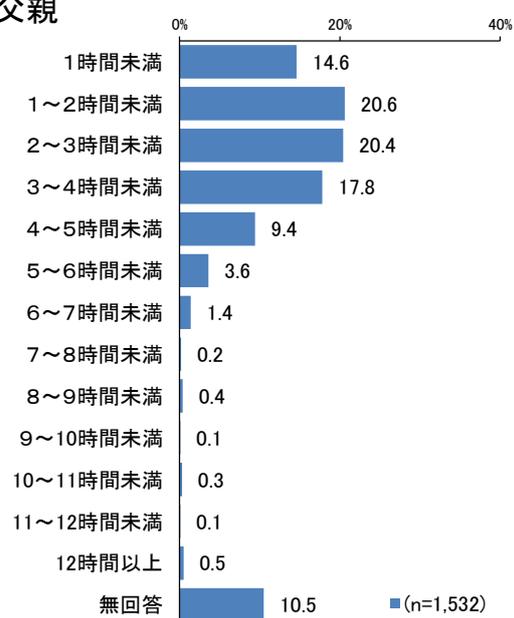
母親については、「12時間以上」の割合が30.0%と最も高く、次いで「5～6時間未満」の割合が14.8%、「4～5時間未満」の割合が11.2%となっています。

父親については、「1～2時間未満」の割合が20.6%と最も高く、次いで「2～3時間未満」の割合が20.4%、「3～4時間未満」の割合が17.8%となっています。

母親



父親

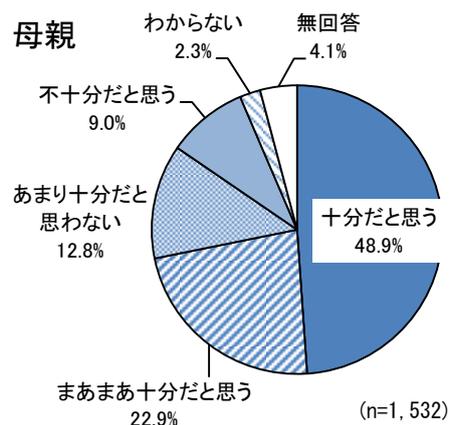


イ 子どもと一緒に過ごす時間は十分だと思うか

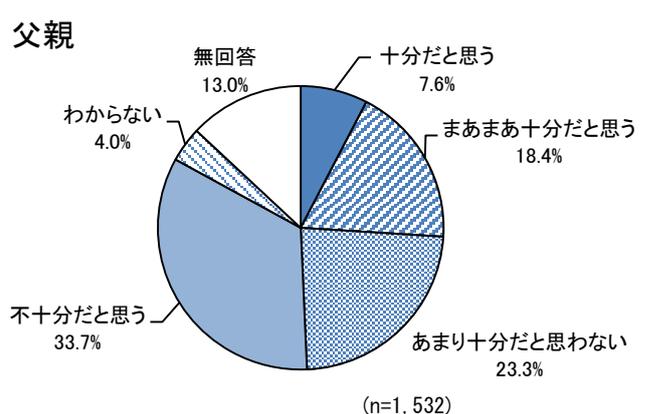
母親については、「十分だと思う」の割合が48.9%と最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」の割合が22.9%、「あまり十分だと思わない」の割合が12.8%となっています。

父親については、「不十分だと思う」の割合が33.7%と最も高く、次いで「あまり十分だと思わない」の割合が23.3%、「まあまあ十分だと思う」の割合が18.4%となっています。

母親



父親



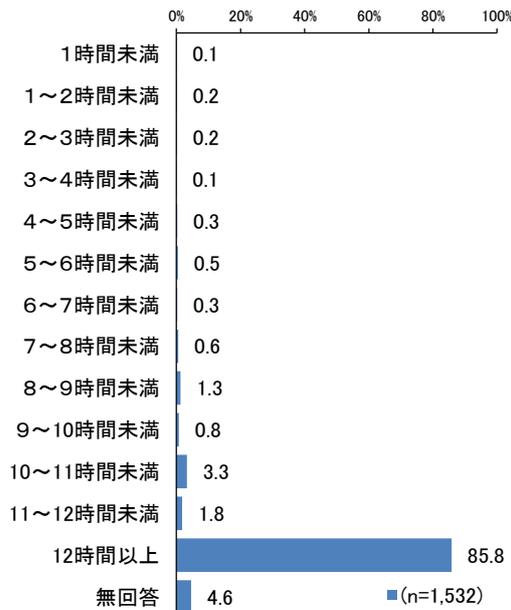
## ② 休日

### ア 子どもと一緒に過ごす時間

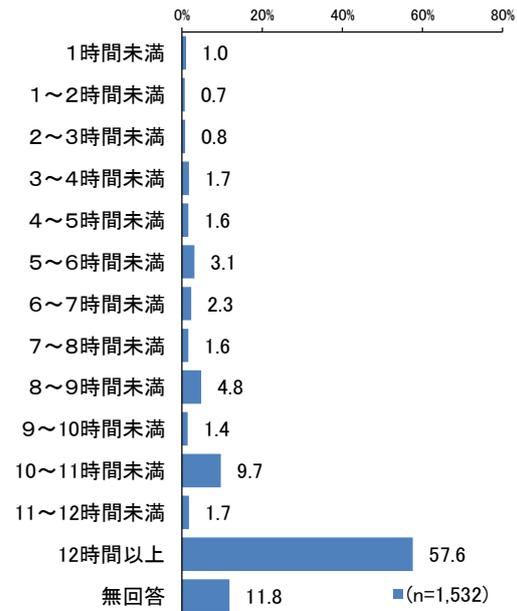
母親については、「12 時間以上」の割合が 85.8%と最も高く、次いで「10～11 時間未満」の割合が 3.3%、「11～12 時間未満」の割合が 1.8%となっています。

父親については、「12 時間以上」の割合が 57.6 %と最も高く、次いで「10～11 時間未満」の割合が 9.7%、「8～9 時間未満」の割合が 4.8%となっています。

#### 母親



#### 父親

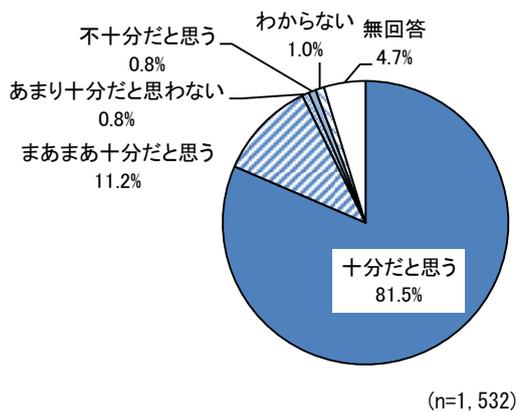


### イ 子どもと一緒に過ごす時間は十分だと思うか

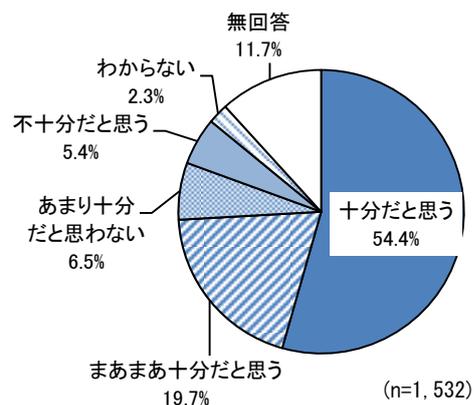
母親については、「十分だと思う」の割合が 81.5%と最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」の割合が 11.2%となっています。

父親についても、「十分だと思う」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」の割合が 19.7%、「あまり十分だと思わない」の割合が 6.5%となっています。

#### 母親

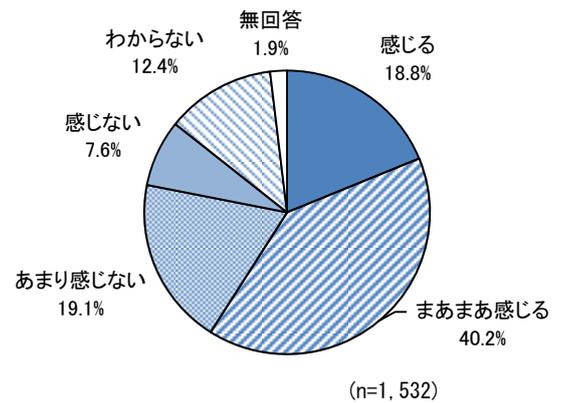


#### 父親



## 問 19 家庭において仕事と生活の調和が図られていると感じるか

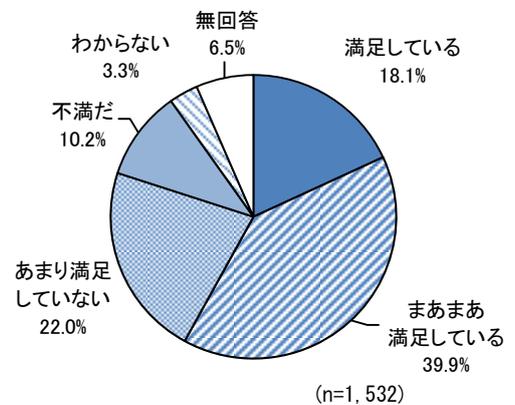
「まあまあ感じる」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「あまり感じない」の割合が 19.1%、「感じる」の割合が 18.8%となっています。



## 問 20 配偶者との家事・育児分担に対する満足度

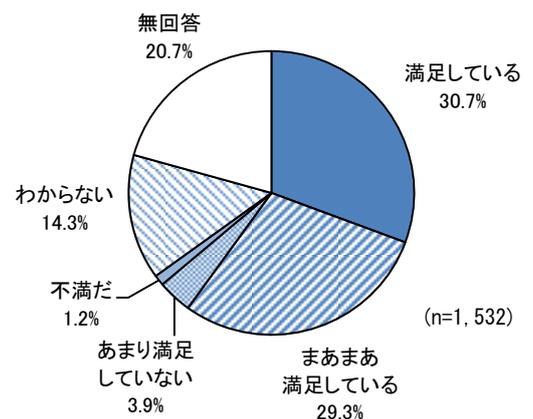
### ① 母親

「まあまあ満足している」の割合が 39.9%と最も高く、次いで「あまり満足していない」の割合が 22.0%、「満足している」の割合が 18.1%となっています。



### ② 父親

「満足している」の割合が 30.7%と最も高く、次いで「まあまあ満足している」の割合が 29.3%、「わからない」の割合が 14.3%となっています。



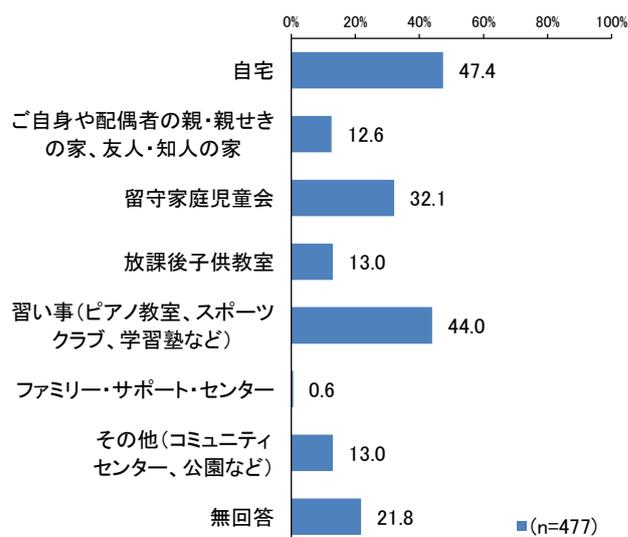
## 7 小学校就学後の放課後の過ごし方（5歳以上の子どもをもつ保護者対象）

○放課後の過ごし方について小学校低学年と小学校高学年の希望について、主に「自宅」「習い事」の割合が高くなっています。（※ 小学校高学年は、P58 から記載しています）

### 問 21 小学校低学年（1～3年生）における放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方

#### ① 放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方（複数回答）

「自宅」の割合が47.4%と最も高く、次いで「習い事」の割合が44.0%、「留守家庭児童会」の割合が32.1%となっています。



#### ※ 放課後子供教室

…地域のみなさんの協力により、放課後や週末に小学校などで、学習、スポーツ、文化活動などを体験するものです。すべての小学生が利用できます。

ファミリー・サポート・センター

…会員登録している近所の方が子どもをみてくれるサービスのこと。

#### 【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、西北と東で「習い事」の割合が高く、約5割となっています。

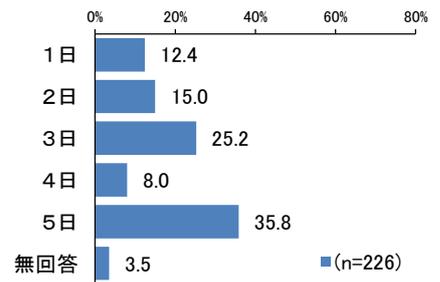
単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅	人・親・ご自身や配偶者の親せきの家、友人・知人の家	留守家庭児童会	放課後子供教室	習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	ファミリー・サポート・センター	その他(コミュニティセンター、公園など)	無回答
西北	89	48.3	5.6	31.5	19.1	49.4	1.1	13.5	23.6
東北	91	49.5	14.3	35.2	13.2	44.0	1.1	13.2	20.9
東	104	51.0	17.3	28.8	13.5	48.1	1.0	18.3	20.2
南	62	43.5	12.9	40.3	8.1	43.5	-	12.9	21.0
西南	68	48.5	13.2	29.4	10.3	44.1	-	10.3	19.1
西	61	41.0	11.5	29.5	11.5	31.1	-	6.6	24.6

## ② 放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方別日数

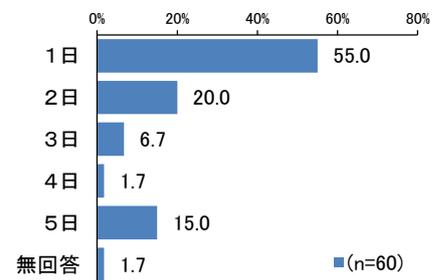
### ア 自宅の日数

「5日」の割合が35.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が25.2%、「2日」の割合が15.0%となっています。



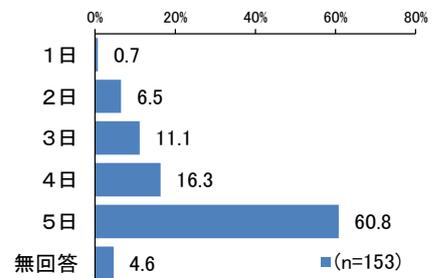
### イ ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家の日数

「1日」の割合が55.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が20.0%、「5日」の割合が15.0%となっています。



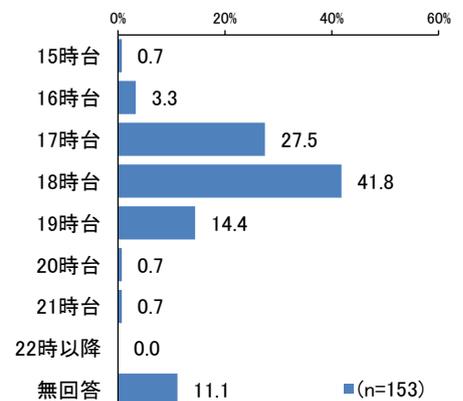
### ウ 留守家庭児童会の日数

「5日」の割合が60.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が16.3%、「3日」の割合が11.1%となっています。



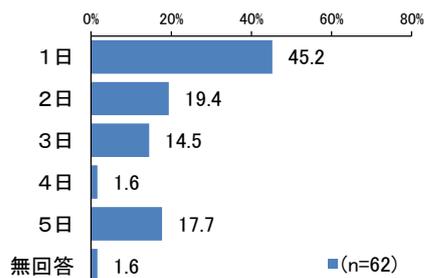
### 留守家庭児童会における終了時間の希望

「18時台」の割合が41.8%と最も高く、次いで「17時台」の割合が27.5%、「19時台」の割合が14.4%となっています。



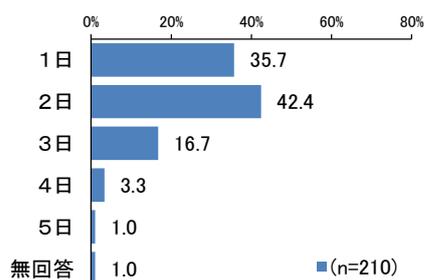
### エ 放課後子供教室の日数

「1日」の割合が45.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が19.4%、「5日」の割合が17.7%となっています。



### オ 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）の日数

「2日」の割合が42.4%と最も高く、次いで「1日」の割合が35.7%、「3日」の割合が16.7%となっています。

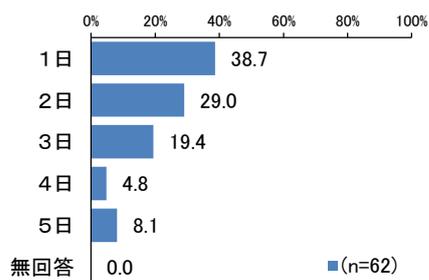


### カ ファミリー・サポート・センターの日数

「1日」が2件、「2日」が1件となっています。  
(n=3件)

### キ その他（コミセン、公園など）の日数

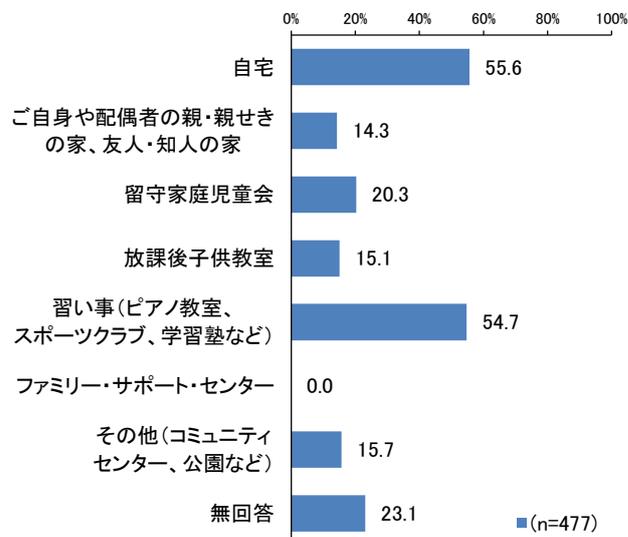
「1日」の割合が38.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が29.0%、「3日」の割合が19.4%となっています。



問 22 小学校高学年（４～６年生）における放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方

① 放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方（複数回答）

「自宅」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「習い事」の割合が 54.7%、「留守家庭児童会」の割合が 20.3%となっています。



※ 放課後子供教室

…地域のみなさんの協力により、放課後や週末に小学校などで、学習、スポーツ、文化活動などを体験するものです。すべての小学生が利用できます。

ファミリー・サポート・センター

…会員登録している近所の人子どもをみてくれるサービスのこと。

【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、東北、南で「習い事」の割合が高く、約 6 割となっています。

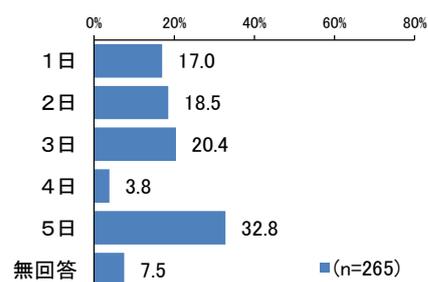
単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅	ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	留守家庭児童会	放課後子供教室	習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	ファミリー・サポート・センター	その他(コミュニティセンター、公園など)	無回答
西北	89	56.2	6.7	16.9	18.0	56.2	-	19.1	24.7
東北	91	57.1	16.5	23.1	18.7	59.3	-	13.2	22.0
東	104	58.7	19.2	17.3	16.3	51.0	-	22.1	22.1
南	62	58.1	14.5	22.6	12.9	59.7	-	12.9	22.6
西南	68	52.9	13.2	20.6	11.8	57.4	-	10.3	19.1
西	61	49.2	14.8	24.6	9.8	45.9	-	13.1	26.2

## ② 放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方別日数

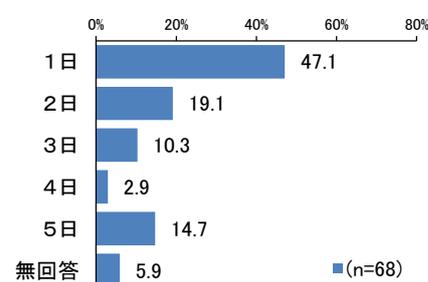
### ア 自宅の日数

「5日」の割合が32.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が20.4%、「2日」の割合が18.5%となっています。



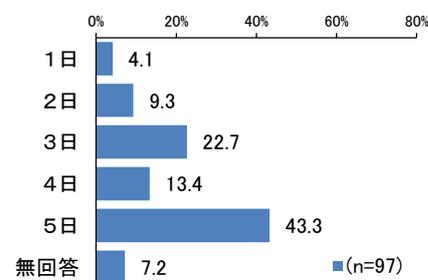
### イ ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家

「1日」の割合が47.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が19.1%、「5日」の割合が14.7%となっています。



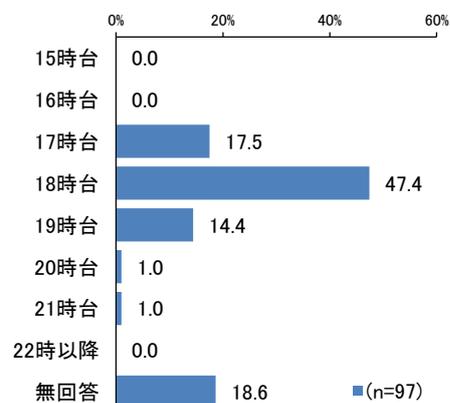
### ウ 留守家庭児童会

「5日」の割合が43.3%と最も高く、次いで「3日」の割合が22.7%、「4日」の割合が13.4%となっています。



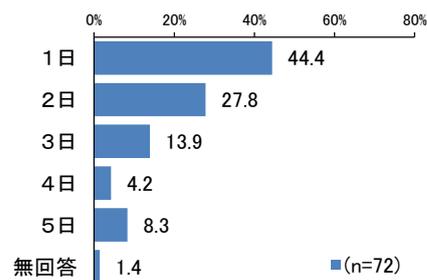
### 留守家庭児童会における終了時間の希望

「18時台」の割合が47.4%と最も高く、次いで「17時台」の割合が17.5%、「19時台」の割合が14.4%となっています。



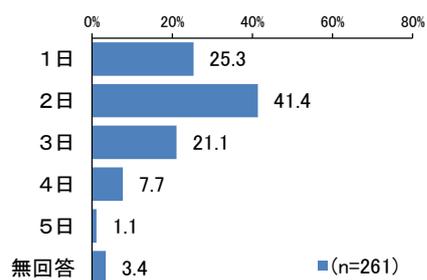
### エ 放課後子供教室

「1日」の割合が44.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が27.8%、「3日」の割合が13.9%となっています。



### オ 習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)

「2日」の割合が41.4%と最も高く、次いで「1日」の割合が25.3%、「3日」の割合が21.1%となっています。

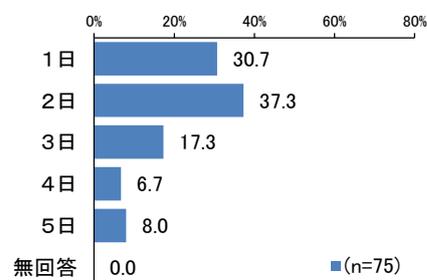


### カ ファミリー・サポート・センター

有効回答がありませんでした。

### キ その他 (コミセン、公園など)

「2日」の割合が37.3%と最も高く、次いで「1日」の割合が30.7%、「3日」の割合が17.3%となっています。

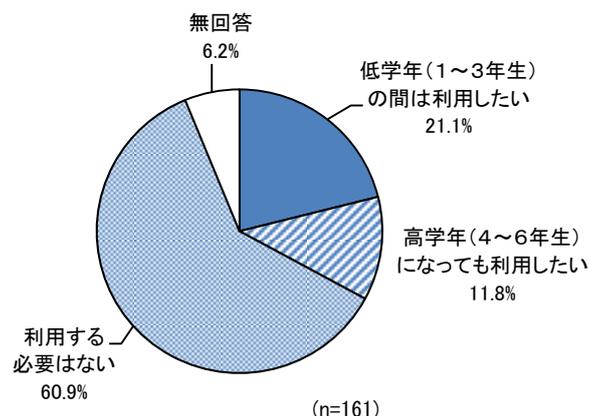


問 23 土曜日、日曜日・祝日における留守家庭児童会の利用希望

① 土曜日

ア 利用希望

「利用する必要はない」の割合が60.9%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が21.1%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が11.8%となっています。



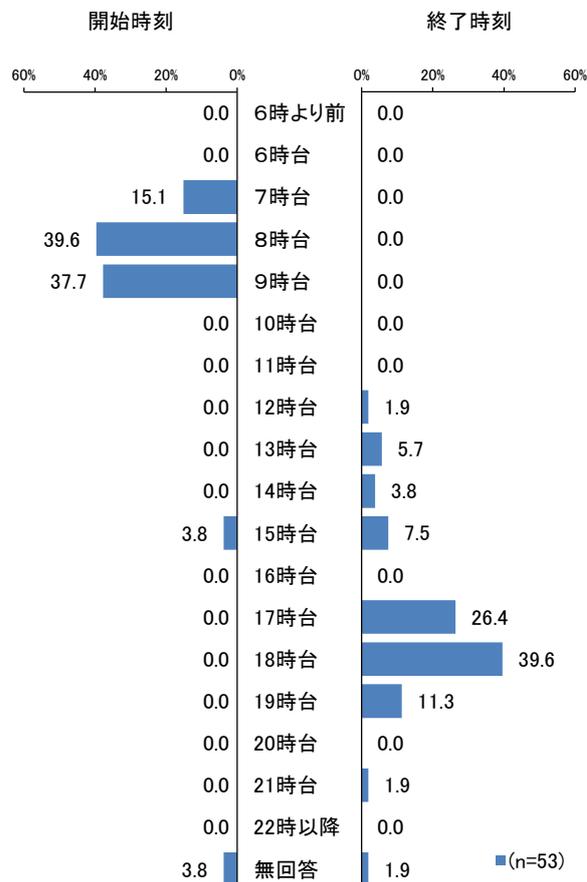
イ 利用したい時間帯

(ア) 開始時刻

「8時台」の割合が39.6%で最も高く、次いで「9時台」の割合が37.7%、「7時台」の割合が15.1%となっています。

(イ) 終了時刻

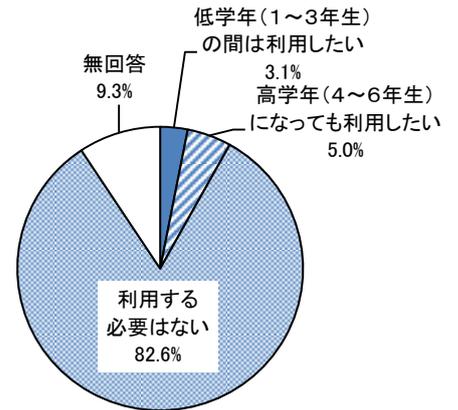
「18時台」の割合が39.6%と最も高く、次いで「17時台」の割合が26.4%、「19時台」の割合が11.3%となっています。



## ② 日曜日・祝日

### ア 利用希望

「利用する必要はない」の割合が82.6%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が5.0%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が3.1%となっています。



(n=161)

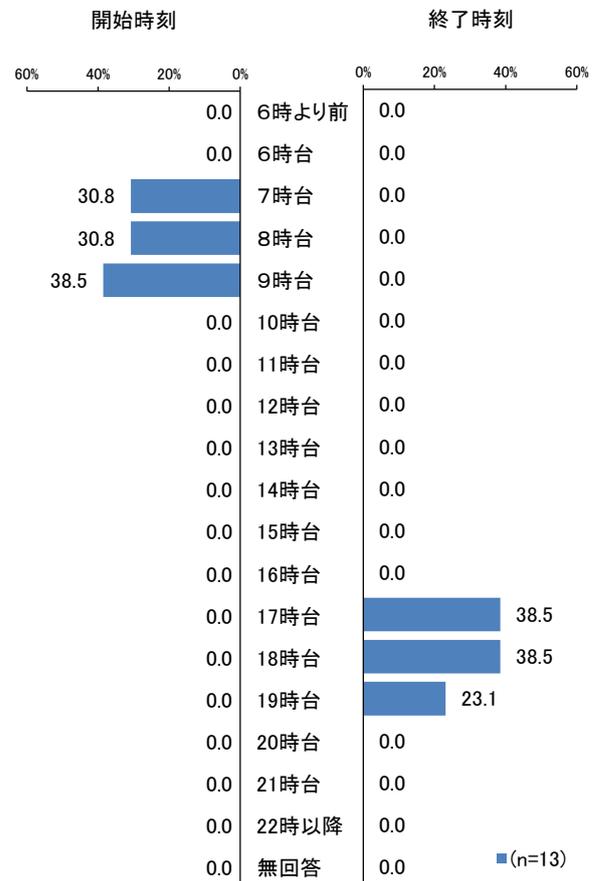
### イ 利用したい時間帯

#### （ア）開始時刻

「9時台」の割合が38.5%と最も高く、次いで「7時台」と「8時台」の割合がともに30.8%となっています。

#### （イ）終了時刻

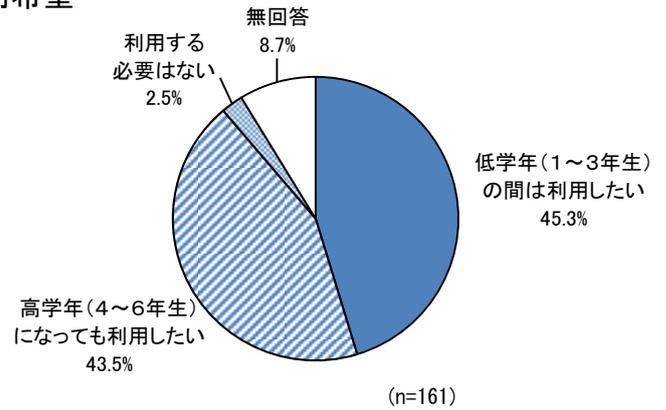
「17時台」と「18時台」の割合がともに38.5%で最も高く、次いで「19時台」の割合が23.1%となっています。



問 24 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間における留守家庭児童会の利用希望

① 長期休暇期間中の留守家庭児童会の利用希望

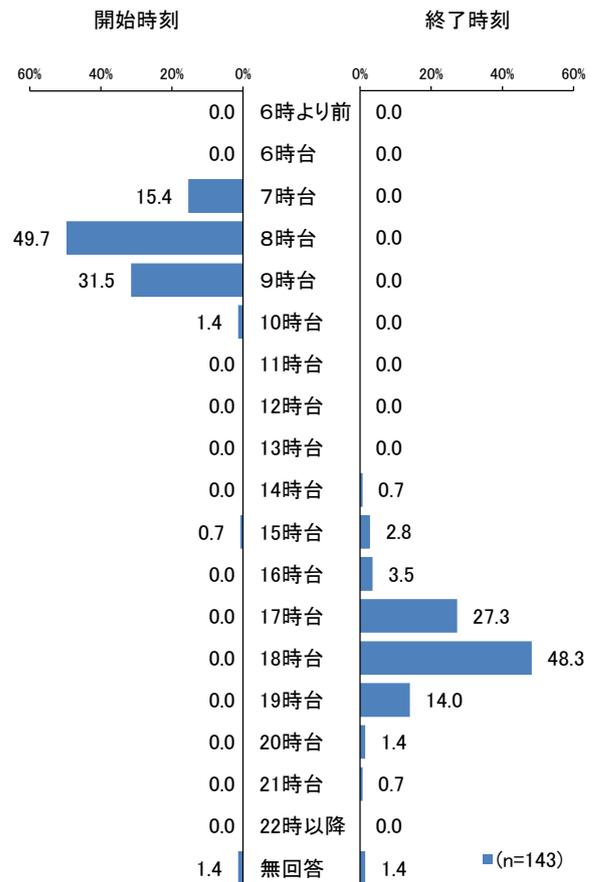
「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が45.3%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が43.5%となっています。



② 利用したい時間帯

ア 開始時刻

「8時台」の割合が49.7%と最も高く、次いで「9時台」の割合が31.5%、「7時台」の割合が15.4%となっています。



イ 終了時刻

「18時台」の割合が48.3%で最も高く、次いで「17時台」の割合が27.3%、「19時台」の割合が14.0%となっています。

## 8 保育所（園）などの不定期利用や宿泊を伴う一時預かりの利用

○一時預かりなどの利用状況を見ると、「利用していない」の割合が約8割と高く、各サービスの利用割合は1割を下回っています。保護者の用事により、泊りがけで家族以外に子どもをみてもらう必要がある場合は、「親、親戚、友人・知人にみてもらった」の割合が約7割となっています。（※ 泊りがけで家族以外に子どもをみてもらう場合の対処方法はP69に記載しています）

### 問 25 不定期な一時預かりの利用状況

#### ① 利用したサービス（複数回答）

「利用していない」の割合が78.6%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」の割合が9.5%、「一時預かり」の割合が8.4%となっています。

#### ※ 一時預かり

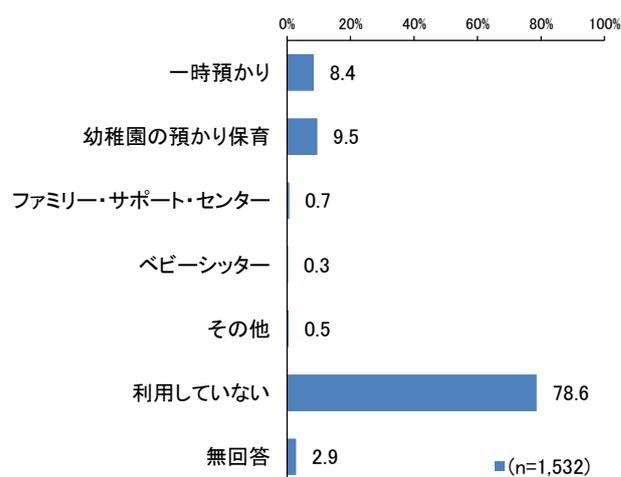
…保護者が用事のあるときや病気のと看、リフレッシュしたいときなどに、保育所や認定こども園で子どもを一時的に保育すること。

#### 幼稚園の預かり保育

…保護者の希望に応じて、通常の教育時間の前後や長期休業期間中等に、在園児を預かる教育活動のこと。

#### ファミリー・サポート・センター

…会員登録している近所の人子どもをみてくれるサービスのこと。



#### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、3～5歳で「幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。

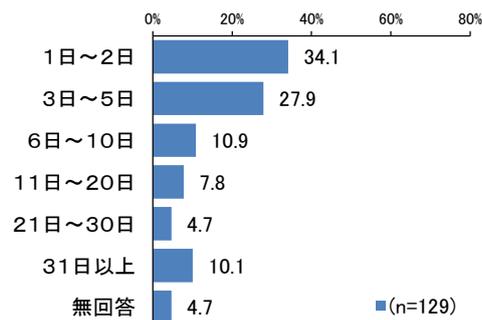
単位：%

区分	有効回答数 (件)	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
0歳	342	6.1	0.3	0.3	-	0.6	90.1	2.9
1歳	239	13.8	1.3	1.3	0.8	0.8	81.2	1.7
2歳	234	14.5	1.3	0.9	0.4	0.4	79.1	3.8
3歳	230	7.0	16.5	0.9	0.4	-	73.9	3.5
4歳	232	6.0	20.3	1.3	-	0.4	70.7	3.4
5歳	245	4.1	21.6	-	-	0.4	71.4	2.4

## ② サービス別利用日数（年間）

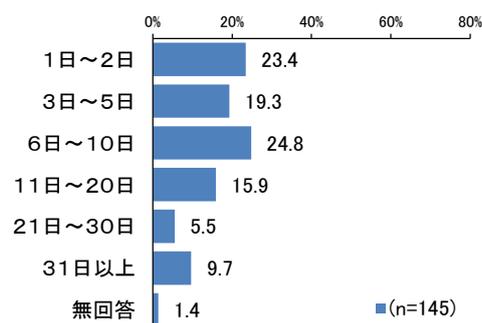
### ア 一時預かり

「1～2日」の割合が34.1%と最も高く、次いで「3日～5日」の割合が27.9%、「6日～10日」の割合が10.9%となっています。



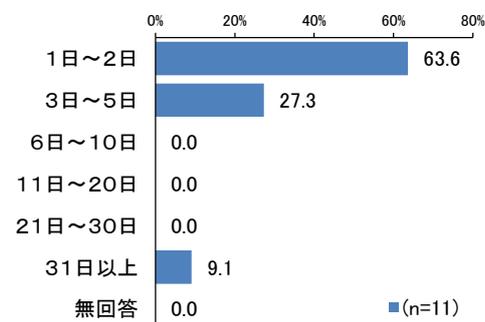
### イ 幼稚園の預かり保育

「6～10日」の割合が24.8%と最も高く、次いで「1日～2日」の割合が23.4%、「3日～5日」の割合が19.3%、「11日～20日」の割合が15.9%となっています。



### ウ ファミリー・サポート・センター

「1日～2日」の割合が63.6%と最も高く、次いで「3日～5日」の割合が27.3%、「31日以上」の割合が9.1%となっています。

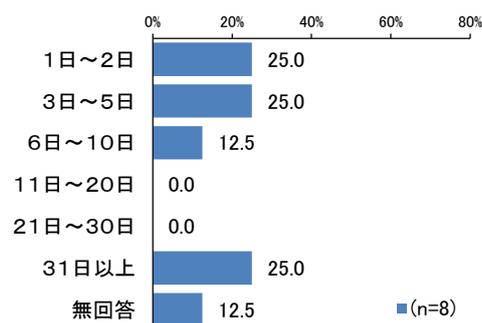


### エ ベビーシッター

「1日～2日」「3日～5日」「6日～10日」「11日～20日」がいずれも1件となっています。（n=4件）

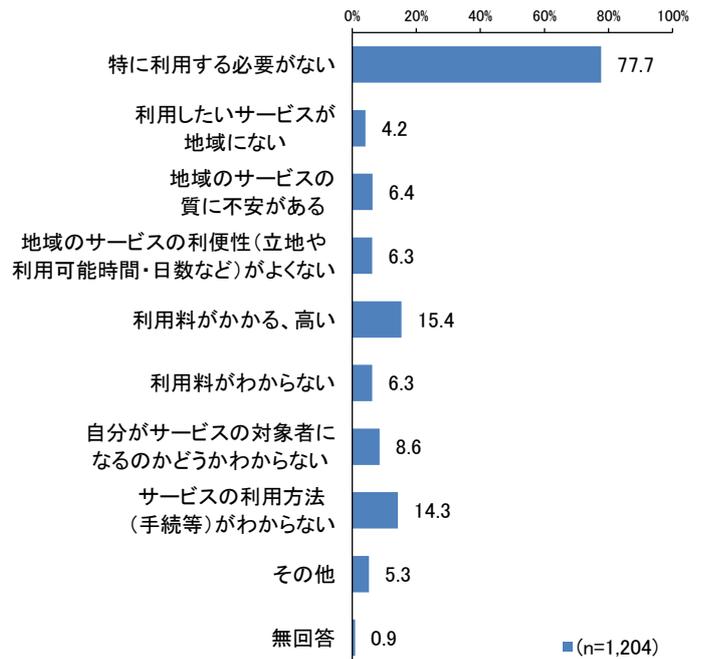
### オ その他（事業所内保育施設や認可外保育施設など）

「1日～2日」「3日～5日」「31日以上」の割合がいずれも25.0%（2件）となっています。



### 問 25-1 不規則な一時預かりを利用していない理由（複数回答）

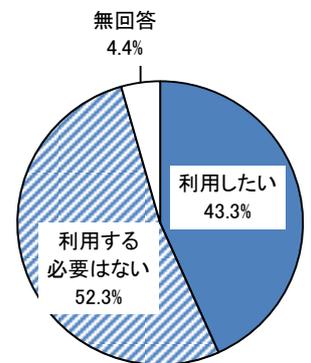
「特に利用する必要がない」の割合が 77.7%と最も高く、次いで「利用料がかかる、高い」の割合が 15.4%、「サービスの利用方法（手続等）がわからない」の割合が 14.3%となっています。



### 問 26 不規則な一時預かりの利用希望

#### ① 利用希望

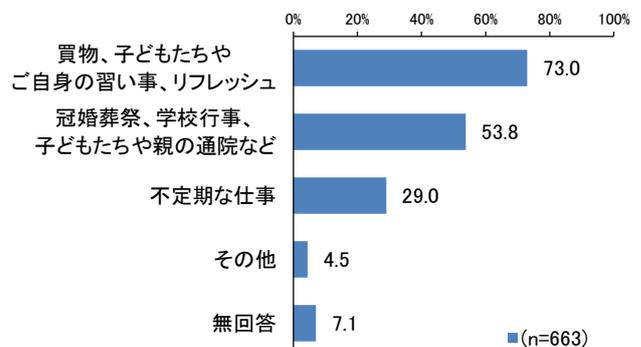
「利用したい」の割合が 43.3%、「利用する必要はない」の割合が 52.3%となっています。



(n=1,532)

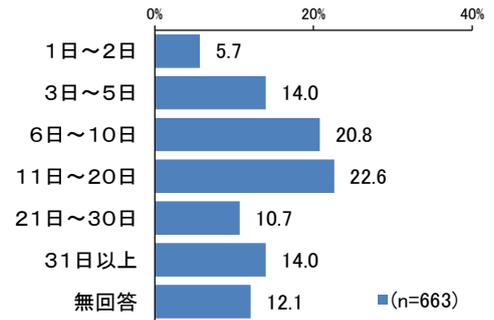
#### ② 利用したい理由（複数回答）

「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」の割合が 73.0%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」の割合が 53.8%、「不規則な仕事」の割合が 29.0%となっています。



### ③ 利用したい日数（年間）

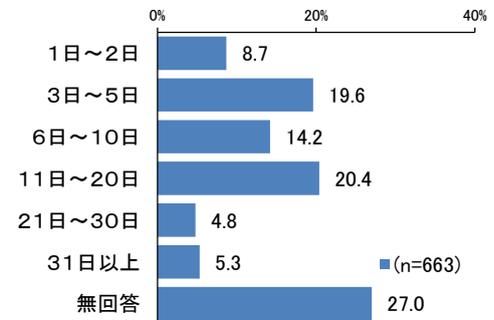
「11日～20日」の割合が22.6%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が20.8%、「3日～5日」と「31日以上」の割合がともに14.0%となっています。



### ④ 目的別利用したい日数

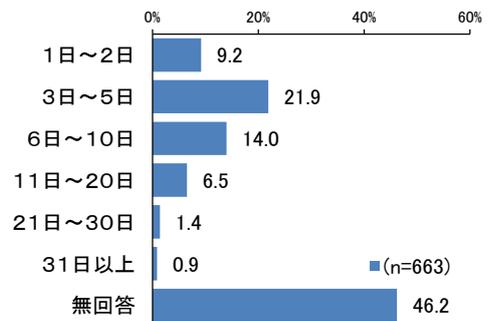
#### ア 買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュの日数

「11日～20日」の割合が20.4%と最も高く、次いで「3日～5日」の割合が19.6%、「6日～10日」の割合が14.2%となっています。



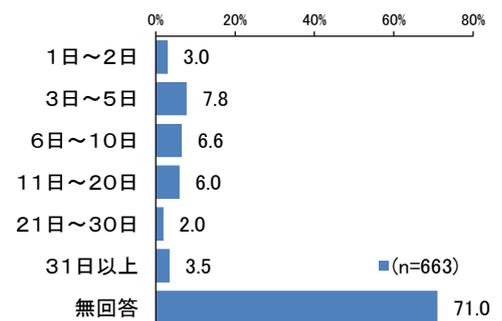
#### イ 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院などの日数

「3日～5日」の割合が21.9%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が14.0%、「1日～2日」が9.2%となっています。



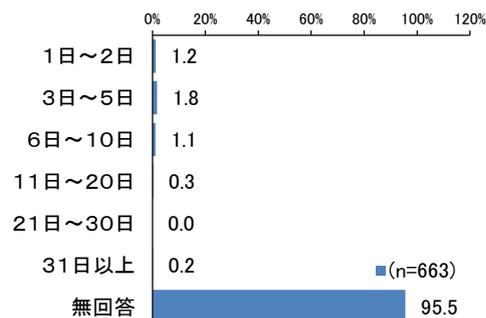
#### ウ 不定期的な仕事の日数

「3日～5日」の割合が7.8%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が6.6%、「11日～20日」の割合が6.0%となっています。



## エ その他の日数

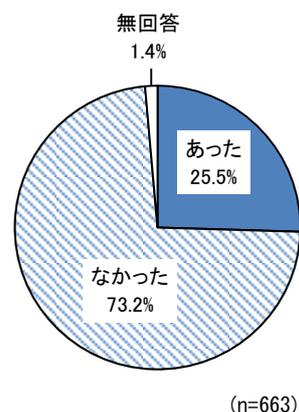
「3日～5日」の割合が1.8%と最も高く、次いで「1日～2日」の割合が1.2%、「6日～10日」の割合が1.1%となっています。



## 問 27 泊りがけで家族以外に子どもをみてもらわなければならなかったときの対応

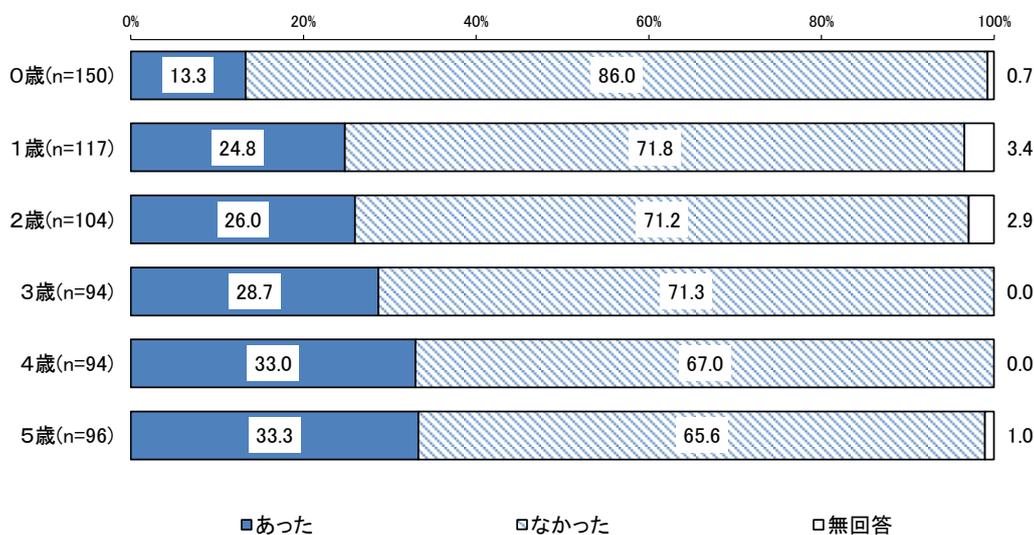
① この1年間に泊りがけで家族以外に子どもをみてもらわなければならなかったことがあったか

「あった」の割合が25.5%、「なかった」の割合が73.2%となっています。



### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、4歳、5歳で「あった」の割合が高く、3割を超えています。

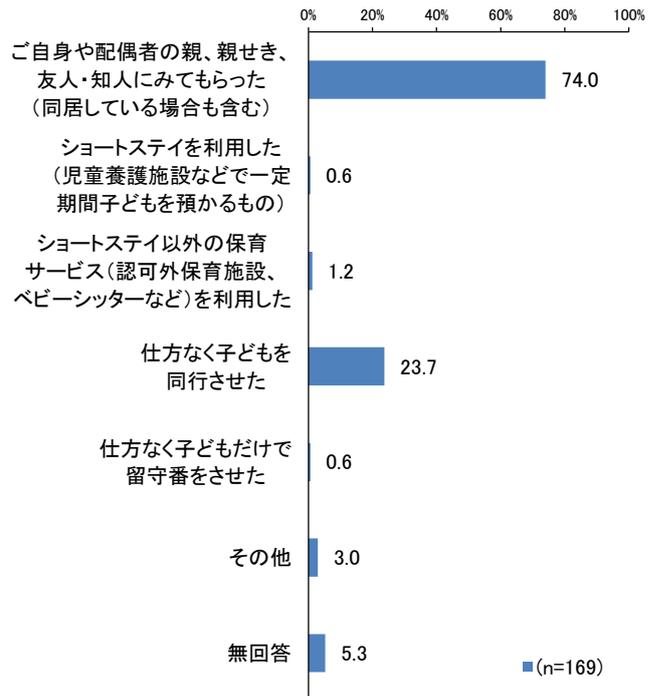


## ② 対処方法（複数回答）

「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」の割合が 74.0%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が 23.7%となっています。

### ※ ショートステイ

…保護者が病気や就労等により、家庭において養育を受けることが一時的に困難になった児童を児童福祉施設等で短期間預かる事業。



## 【子どもの年齢別】

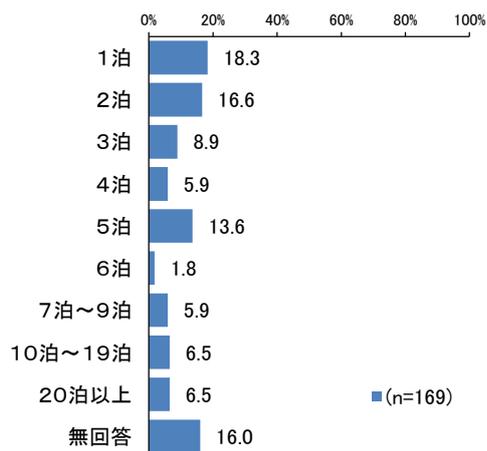
年齢別にみると、3～5歳では「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が8割を超えており、0～2歳よりも割合が高くなっています。0～2歳では「仕方なく子どもを同行させた」が約3割で、3～5歳よりも割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	ショートステイを利用した	ショートステイ以外の保育サービスを利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
0歳	20	60.0	-	5.0	30.0	-	-	15.0
1歳	29	58.6	-	3.4	34.5	-	10.3	6.9
2歳	27	66.7	-	-	29.6	-	3.7	7.4
3歳	27	92.6	-	-	14.8	-	-	-
4歳	31	80.6	3.2	-	16.1	-	3.2	3.2
5歳	32	81.3	-	-	18.8	3.1	-	3.1

### ③ 泊数（年間）

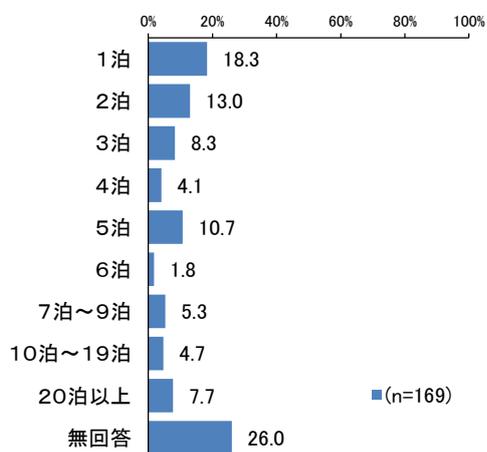
「1泊」の割合が18.3%と最も高く、次いで「2泊」の割合が16.6%、「5泊」の割合が13.6%となっています。



### ④ 対処方法別泊数

ア ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）泊数

「1泊」の割合が18.3%と最も高く、次いで「2泊」の割合が13.0%、「5泊」の割合が10.7%となっています。



イ ショートステイを利用した泊数

「5泊」が1件となっています。

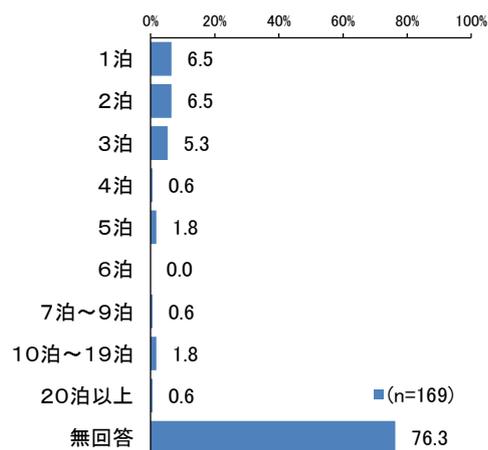
(n=1件)

ウ ショートステイ以外の保育サービス（認可外保育施設、ベビーシッターなど）を利用した泊数

「1泊」と「2泊」がともに1件となっています。(n=2件)

### エ 仕方なく子どもを同行させた泊数

「1泊」と「2泊」の割合がともに6.5%で最も高く、次いで「3泊」の割合が5.3%、「5泊」と「10泊～19泊」の割合がともに1.8%となっています。



### オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた泊数

「1泊」が1件となっています。(n=1件)

### カ その他の泊数

「1泊」が3件、「5泊」と「7泊～9泊」がともに1件となっています。(n=5件)

## 9 地域の子育て支援サービスの利用状況

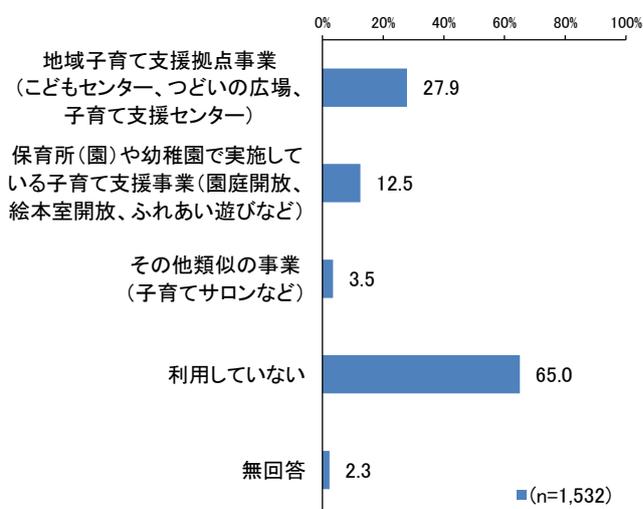
○地域子育て支援拠点事業を現在利用している人の割合は3割弱で、今後利用したい、利用日数を増やしたい人は3割強となっています。子どもの年齢別にみると、0歳児の保護者に、「利用していないが、今後利用したい」の割合が高くなっています。（※ 今後の利用希望はP75に記載しています）

### 問 28 地域子育て支援拠点事業等の利用状況

#### ① 地域子育て支援拠点事業等の利用状況（複数回答）

「地域子育て支援拠点事業（こどもセンター、つどいの広場、子育て支援センター）」の割合が27.9%、「保育所（園）や幼稚園で実施している子育て支援事業（園庭開放、絵本室開放、ふれあい遊びなど）」の割合が12.5%となっています。

一方、「利用していない」の割合が65.0%となっています。



#### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0～1歳で「地域子育て支援拠点事業」の割合が高く、4割を超えています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	地域子育て支援拠点事業	保育所(園)や幼稚園で実施している子育て支援事業	その他類似の事業	利用していない	無回答
0歳	342	45.6	17.8	6.1	48.8	1.8
1歳	239	40.2	16.3	4.2	54.4	0.8
2歳	234	33.8	18.8	3.4	57.7	3.0
3歳	230	18.7	3.9	3.0	77.0	1.7
4歳	232	13.8	7.3	1.3	79.7	2.6
5歳	245	8.6	8.2	1.6	79.6	4.1

### 【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、東で「地域子育て支援拠点事業」の割合が最も高く、3割を超えています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	地域子育て支援拠点事業	保育所(園)や幼稚園で実施している子育て支援事業	その他類似の事業	利用していない	無回答
西北	295	26.4	13.6	3.4	67.1	2.4
東北	286	25.2	12.6	1.7	68.2	2.4
東	318	32.7	12.9	3.5	60.1	2.5
南	201	27.9	10.4	3.5	65.7	1.5
西南	221	27.1	11.3	4.1	65.6	2.3
西	199	28.1	13.1	5.0	64.8	2.5

### 【母親の就労状況別】

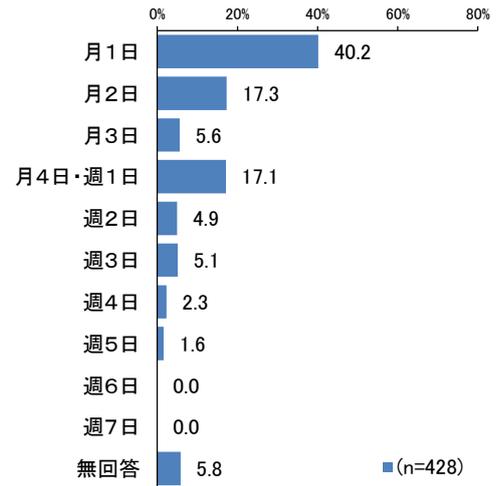
母親の就労状況別にみると、「フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」と「以前は働いていたが、今は働いていない」で、「地域子育て支援拠点事業」の割合が高く、4割を超えています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	地域子育て支援拠点事業	保育所(園)や幼稚園で実施している子育て支援事業	その他類似の事業	利用していない	無回答
フルタイムで働いている	329	13.7	1.8	0.6	82.7	2.1
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	132	42.4	15.9	6.8	52.3	2.3
フルタイム以外で働いている	351	17.1	7.4	2.6	75.2	2.8
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	36	27.8	11.1	11.1	66.7	2.8
以前は働いていたが、今は働いていない	527	41.2	21.3	4.9	51.4	0.9
これまで働いたことがない	69	30.4	11.6	-	56.5	4.3

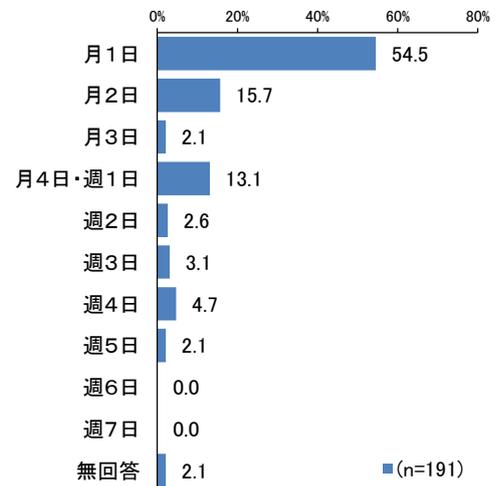
## ② 地域子育て支援拠点事業の利用状況

「月1日」の割合が40.2%と最も高く、次いで「月2日」の割合が17.3%、「月4日・週1日」の割合が17.1%となっています。



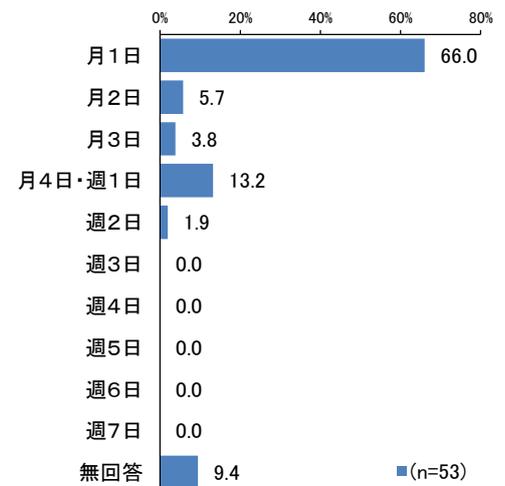
## ③ 保育所（園）や幼稚園で実施している子育て支援事業

「月1日」の割合が54.5%と最も高く、次いで「月2日」の割合が15.7%、「月4日・週1日」の割合が13.1%となっています。



## ④ その他類似の事業

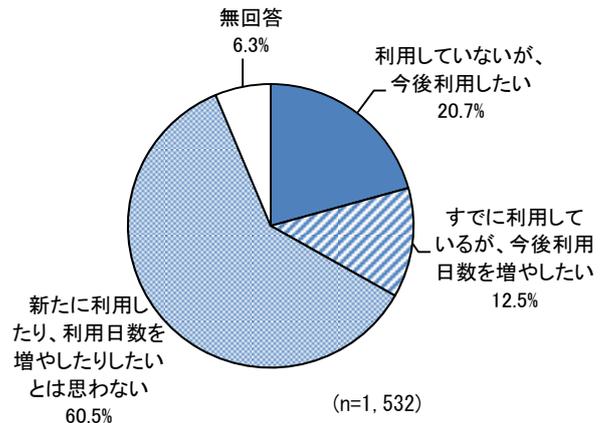
「月1日」の割合が66.0%と最も高く、次いで「月4日・週1日」の割合が13.2%、「月2日」の割合が5.7%となっています。



## 問 29 地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望

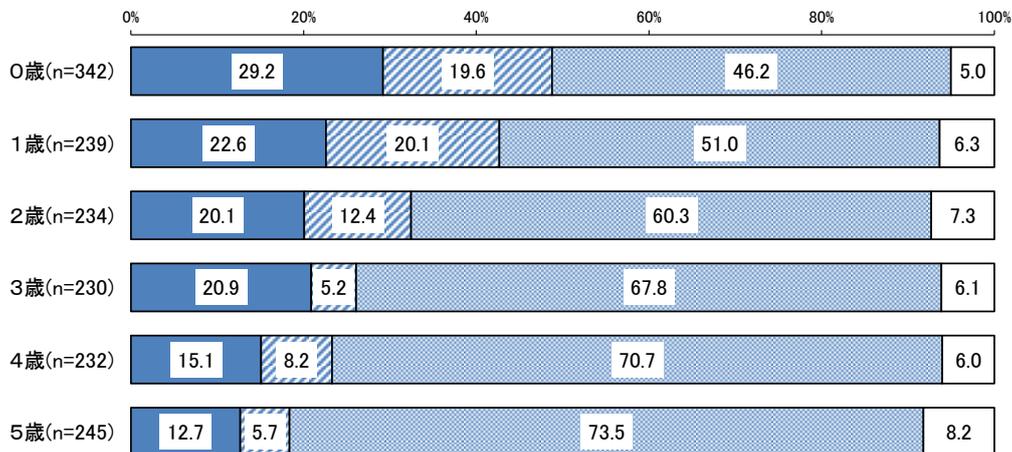
### ① 地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望

「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」の割合が 60.5%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 20.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が 12.5%となっています。



### 【子どもの年齢別】

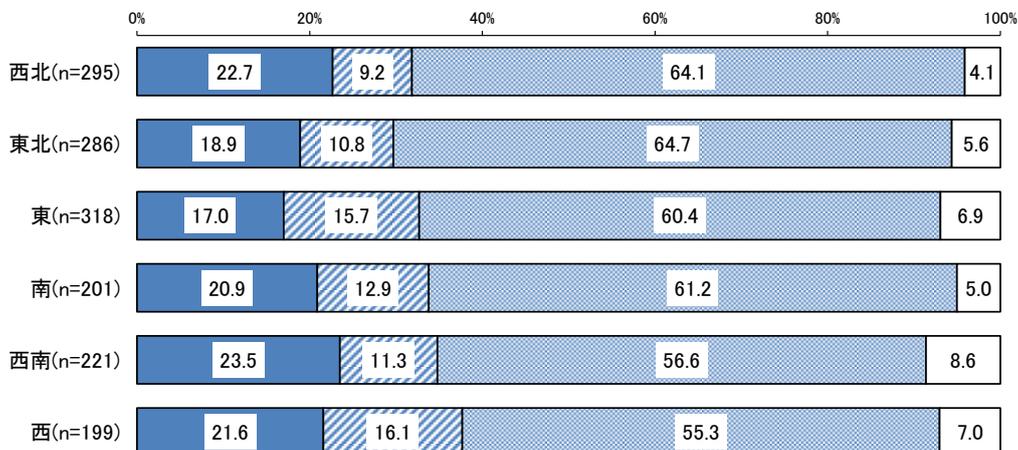
子どもの年齢別にみると、0歳で「利用していないが、今後利用したい」の割合が高く、約3割となっています。



- 利用していないが、今後利用したい
- ▨ すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
- ▩ 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない
- 無回答

### 【コミセンエリア別】

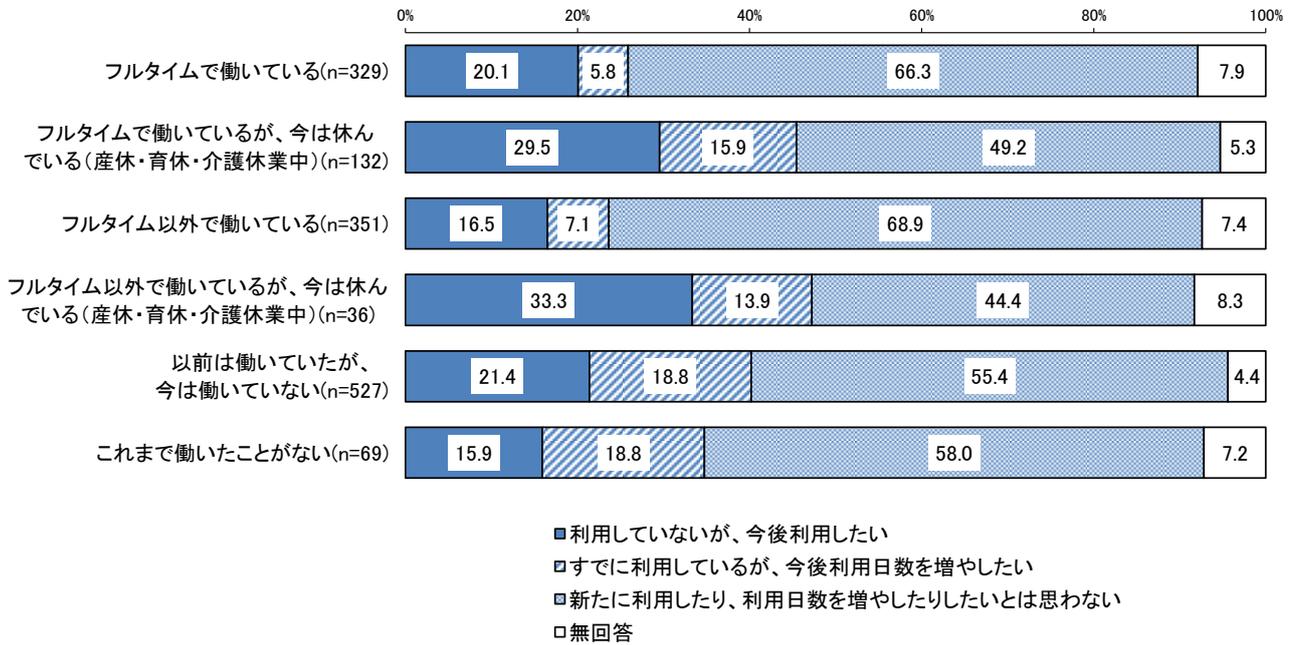
コミセンエリア別にみると、大きな差異はみられません。



- 利用していないが、今後利用したい
- ▨ すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
- ▩ 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない
- 無回答

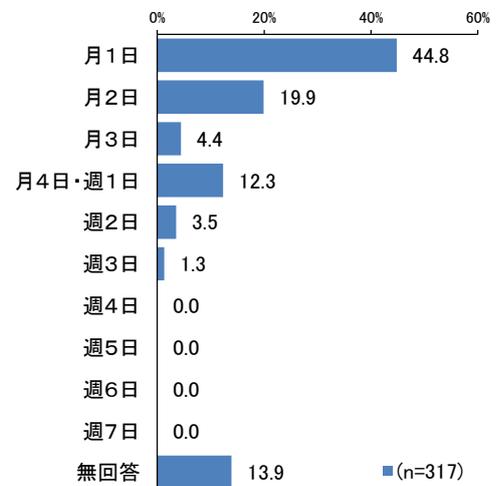
## 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）人は、「利用していないが、今後利用したい」の割合が高く、約3割となっています。



## ② 利用希望別利用したい日数

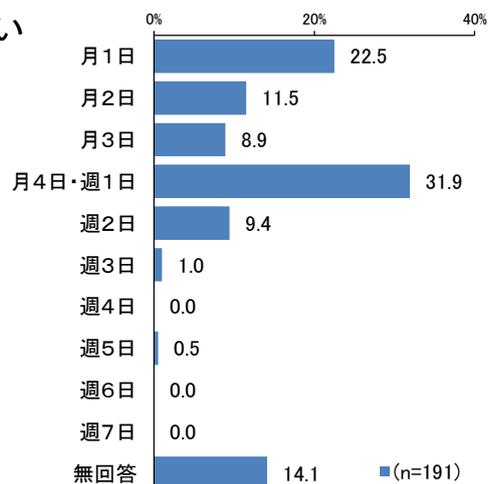
「月1日」の割合が44.8%と最も高く、次いで「月2日」の割合が19.9%、「月4日・週1日」の割合が12.3%となっています。



## イ すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

### (ア) 1週間あたりの増やしたい利用回数

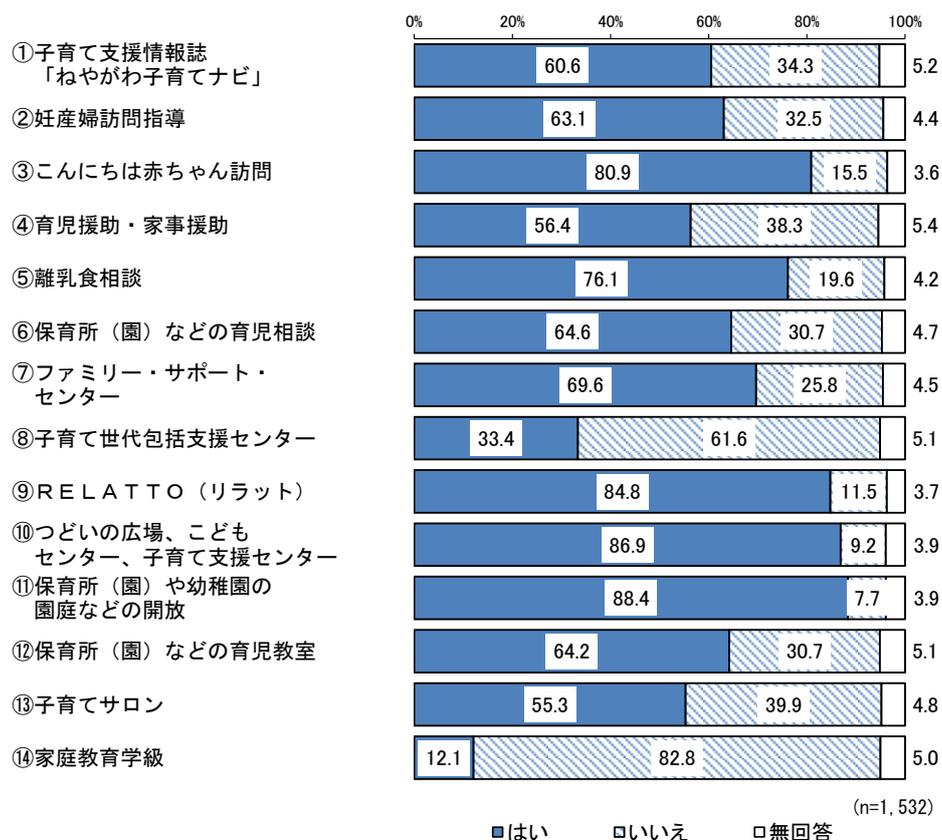
「月4日・週1日」の割合が31.9%と最も高く、次いで「月1日」の割合が22.5%、「月2日」の割合が11.5%となっています。



## 問 30 子育て支援サービスの認知度・利用度・利用希望

### ① 知っている

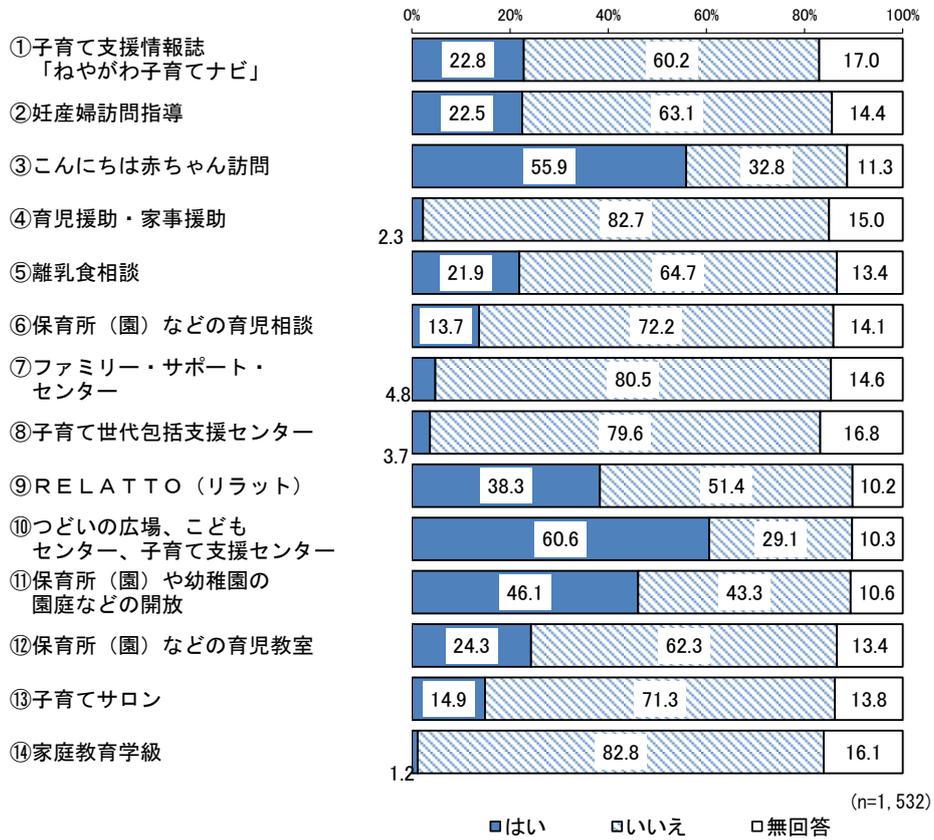
③こんにちは赤ちゃん訪問、⑨RELATTO（リラット）、⑩つどいの広場、こどもセンター、子育て支援センター、⑪保育所（園）や幼稚園の園庭などの開放で「はい」の割合が高く、8割を超えています。一方、⑭家庭教育学級で「いいえ」の割合が高く、約8割となっています。



- ※ ファミリー・サポート・センター  
 …会員登録している近所の方が子どもをみてくれるサービスのこと。
- 家庭教育学級  
 …小学校で開催される保護者や地域の方を対象とした講座のこと。

② 利用したことがある

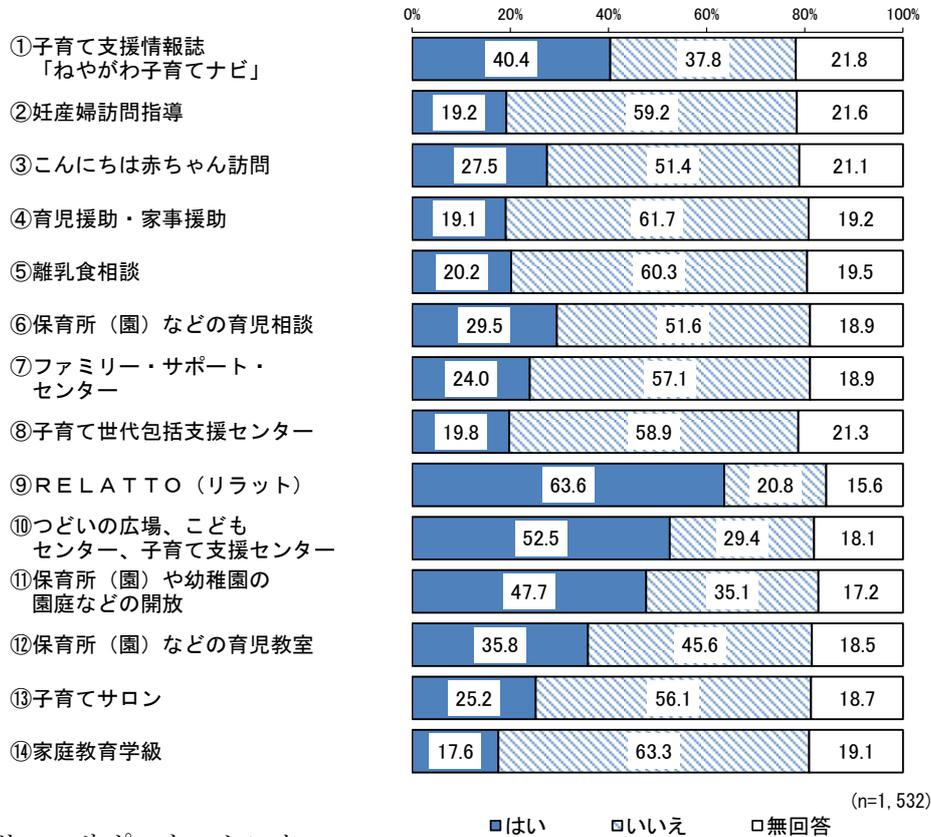
③こんにちは赤ちゃん訪問、⑩つどいの広場、こどもセンター、子育て支援センターで「はい」の割合が約6割と高くなっています。一方、④育児援助・家事援助、⑦ファミリー・サポート・センター、⑧子育て世代包括支援センター、⑭家庭教育学級で「いいえ」の割合が高く、約8割となっています。



- ※ ファミリー・サポート・センター
  - …会員登録している近所の方が子どもをみてくれるサービスのこと。
- 家庭教育学級
  - …小学校で開催される保護者や地域の方を対象とした講座のこと。

### ③ 今後利用したい

⑨RELATTO（リラット）、⑩つどいの広場、こどもセンター、子育て支援センターで「はい」の割合が高く、5割を超えています。



※ ファミリー・サポート・センター

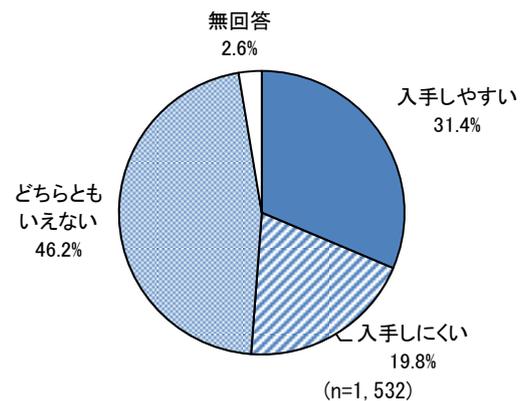
…会員登録している近所の方が子どもをみてるサービスのこと。

家庭教育学級

…小学校で開催される保護者や地域の方を対象とした講座のこと。

### 問 31 子育て支援サービスに関する情報の入手しやすさ

「どちらともいえない」の割合が46.2%と最も高く、次いで「入手しやすい」の割合が31.4%、「入手しにくい」の割合が19.8%となっています。

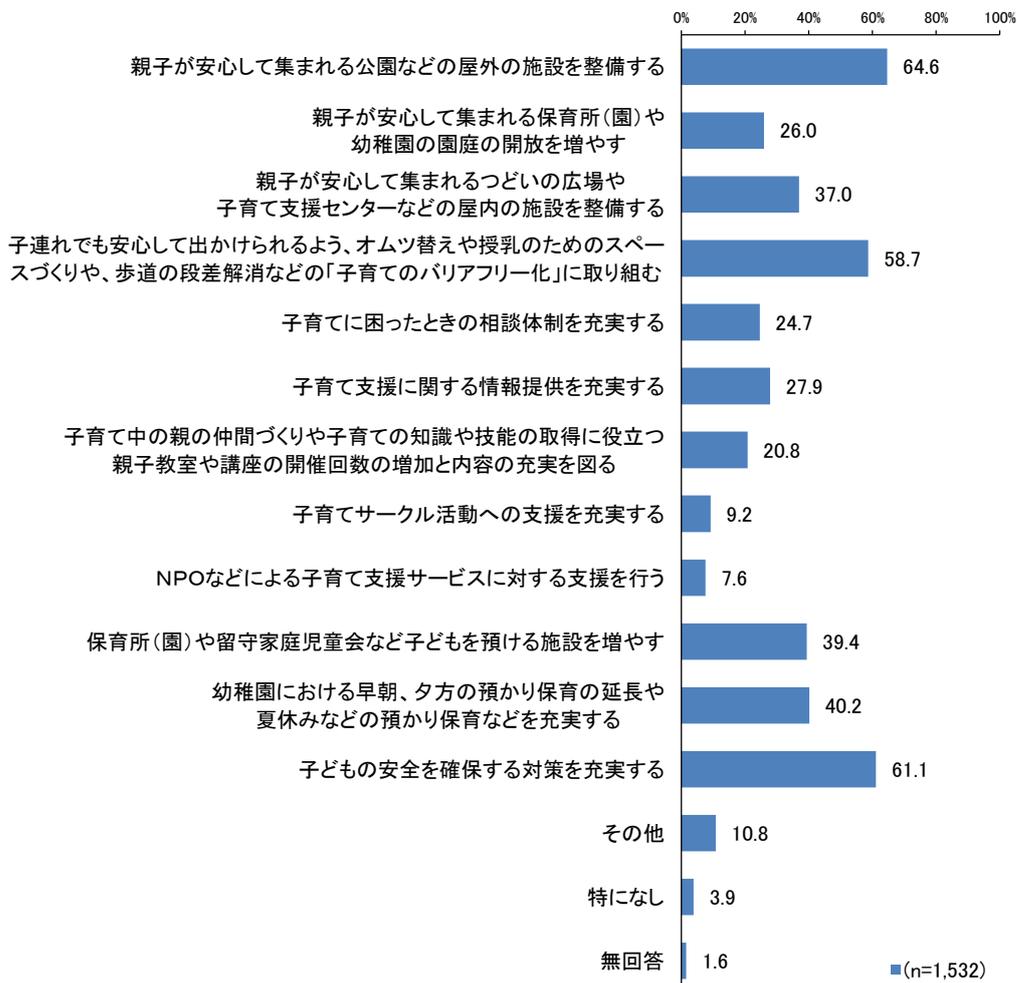


## 10 その他

○充実してほしいサービスについては、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設の整備」、「子育てのバリアフリー化」、「子どもの安全を確保する対策」の割合が高くなっています。また、子育てに対する地域の支えを「感じる」と答える人の割合は約74%となっており、子育てを支えてくれると感じる地域の人として、「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」、「幼稚園、保育所（園）、認定こども園、地域子育て支援拠点などの職員」、「近所の人」の割合が高くなっています。  
 （※ 子育てに対する地域の支えはP82に記載しています）

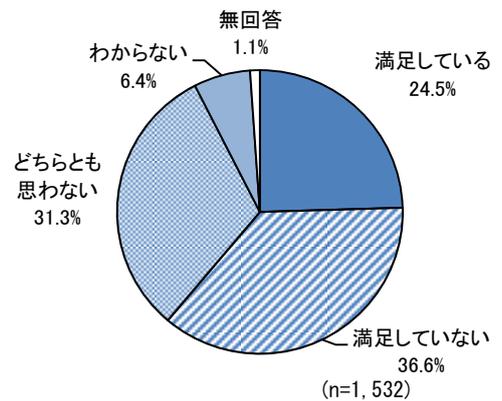
### 問 32 充実してほしい子育て支援サービス（複数回答）

「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」の割合が64.6%と最も高く、次いで「子どもの安全を確保する対策を充実する」の割合が61.1%、「子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む」の割合が58.7%となっています。



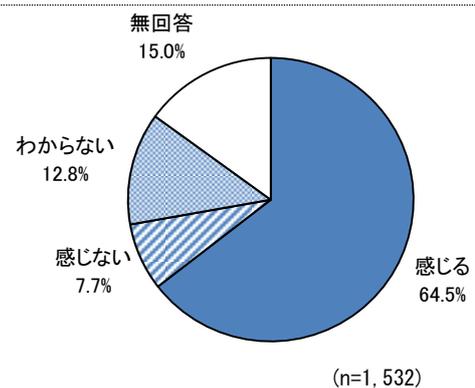
### 問 33 地域における子どもの遊び場に関する満足度

「満足していない」の割合が 36.6%と最も高く、次いで「どちらとも思わない」の割合が 31.3%、「満足している」の割合が 24.5%となっています。



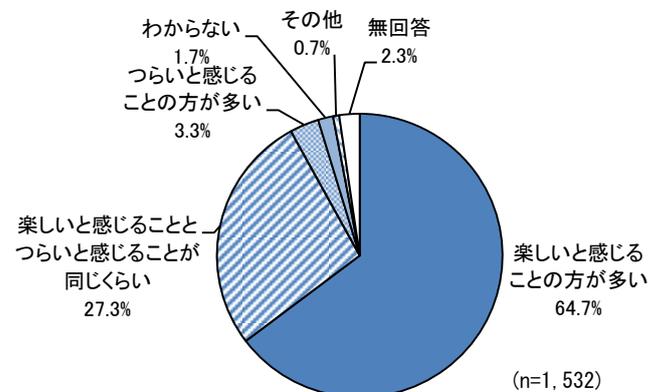
### 問 34 離乳食後の子どもの食生活の状況（子どもが健康的な食生活を身につけていると感じるか）

「感じる」の割合が 64.5%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 12.8%、「感じない」の割合が 7.7%となっています。



### 問 35 子育て肯定感（子育てを楽しんでいると感じるか）

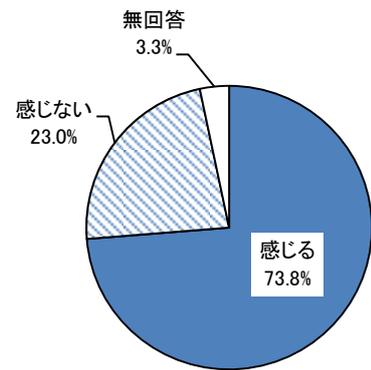
「楽しいと感じることの方が多い」の割合が 64.7%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」の割合が 27.3%、「つらいと感じることの方が多い」の割合が 3.3%となっています。



問 36 子育てに対する地域の支え（子育てが地域の人に支えられていると感じるか）

① 子育てに対する地域の支え

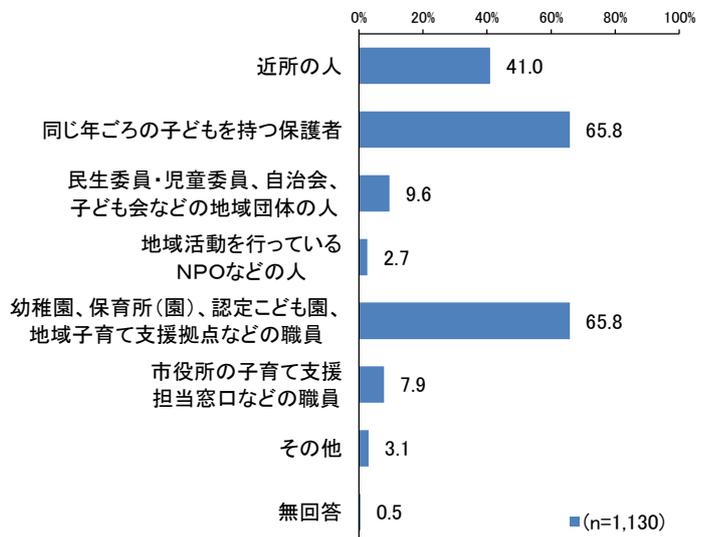
「感じる」の割合が 73.8%、「感じない」の割合が 23.0%となっています。



(n=1,532)

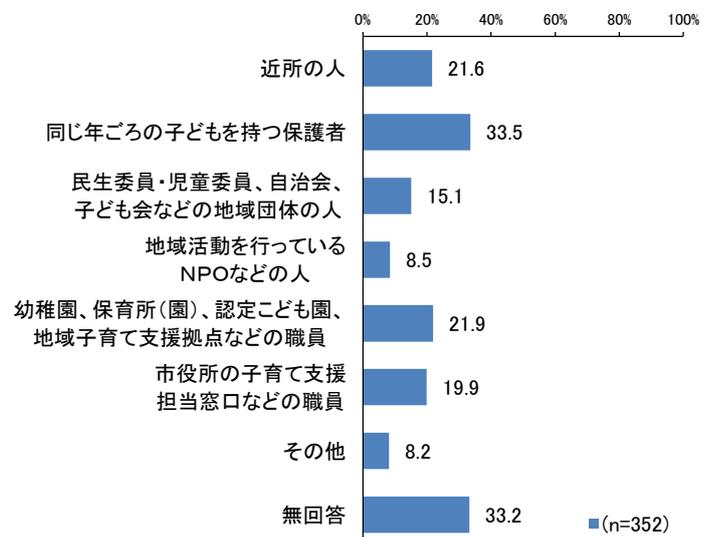
② 子育てを支えてくれると感じる地域の人（複数回答）

「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」と「幼稚園、保育所（園）、認定こども園、地域子育て支援拠点などの職員」の割合がともに 65.8%で最も高く、次いで「近所の人」の割合が 41.0%となっています。



③ 子育てを支えてほしいと感じる地域の人（複数回答）

「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」の割合が 33.5%と最も高く、次いで「幼稚園、保育所（園）、認定こども園、地域子育て支援拠点などの職員」の割合が 21.9%、「近所の人」の割合が 21.6%、「市役所の子育て支援担当窓口などの職員」の割合が 19.9%となっています。



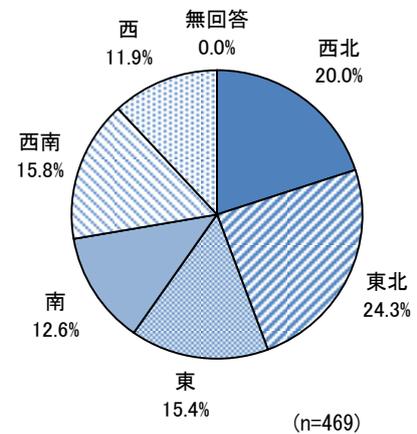
### Ⅲ 就学児童（小学校 1～3 年生）がいる世帯の調査結果

#### 1 家族構成、保護者の就労状況

##### (1) 回答者の概要

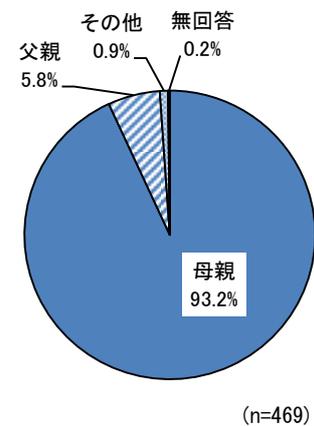
###### 問 1 回答者の居住地域（コミュニティセンターエリア）

「東北」の割合が 24.3%と最も高く、次いで「西北」の割合が 20.0%、「西南」が 15.8%、「東」の割合が 15.4%となっています。



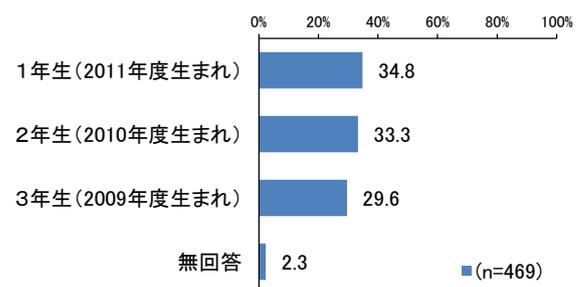
###### 問 2 回答者の子どもとの関係

「母親」の割合が 93.2%、「父親」の割合が 5.8%となっています。



###### 問 3 子どもの年齢（学年）

「1年生」の割合が 34.8%で最も高く、次いで「2年生」の割合が 33.3%、「3年生」の割合が 29.6%となっています。

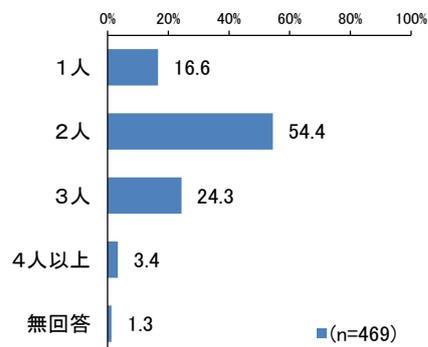


## (2) 子どもの人数

### 問4 子どもの人数と末子の年齢

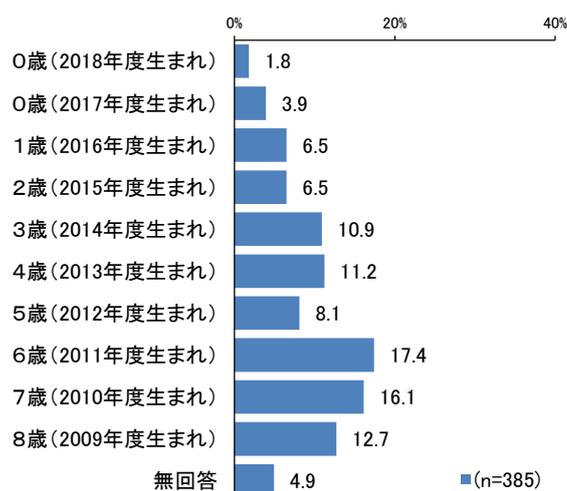
#### ① 子どもの人数

「2人」の割合が54.4%と最も高く、次いで「3人」の割合が24.3%、「1人」の割合が16.6%となっています。



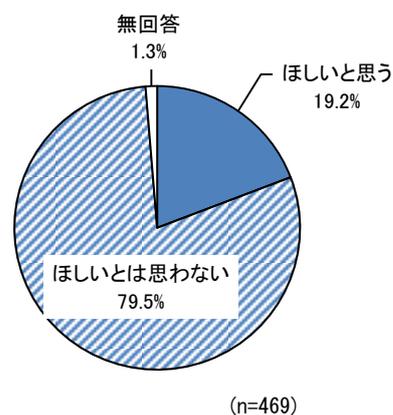
#### ② 2人以上子どもがいる世帯における末子の年齢

「6歳」の割合が17.4%で最も高く、次いで「7歳」の割合が16.1%、「8歳」の割合が12.7%、「4歳」の割合が11.2%、「3歳」の割合が10.9%となっています。



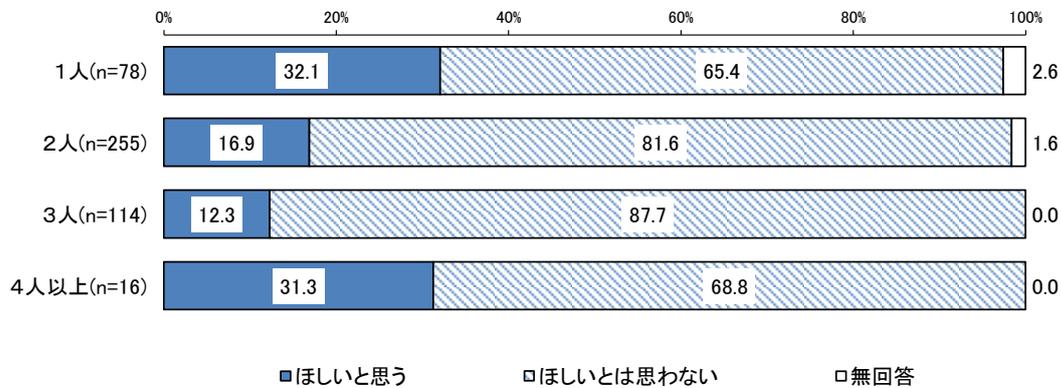
### 問5 もう1人以上子どもをほしいと思うか

「ほしいと思う」の割合が19.2%、「ほしいとは思わない」の割合が79.5%となっています。



### 【子どもの数別】

子どもの数別にみると、1人では「ほしいと思う」の割合が32.1%と高くなっています。

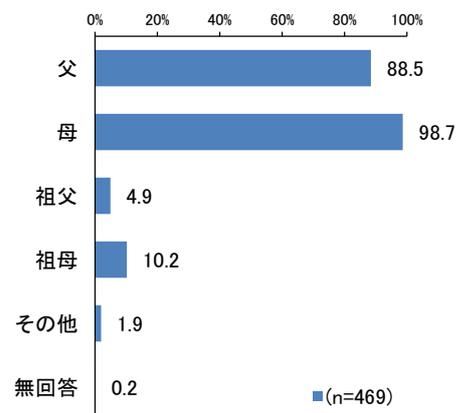


### (3) 子どもの育ちをめぐる環境

#### 問6 一緒に住んでいる人、近くに住んでいる親族

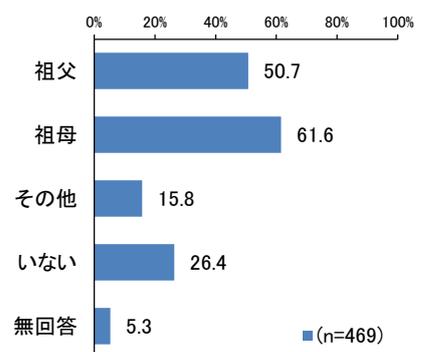
##### ① 一緒に住んでいる人（複数回答）

「母」の割合が98.7%と最も高く、次いで「父」の割合が88.5%、「祖母」の割合が10.2%となっています。



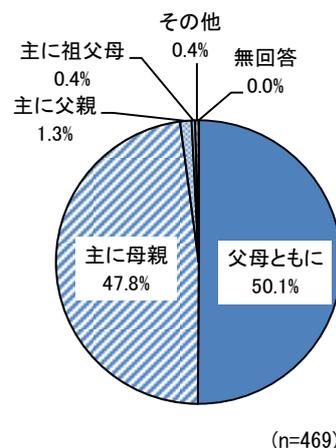
##### ② 近くに住んでいる親族（複数回答）

「祖母」の割合が61.6%と最も高く、次いで「祖父」の割合が50.7%、「いない」の割合が26.4%となっています。



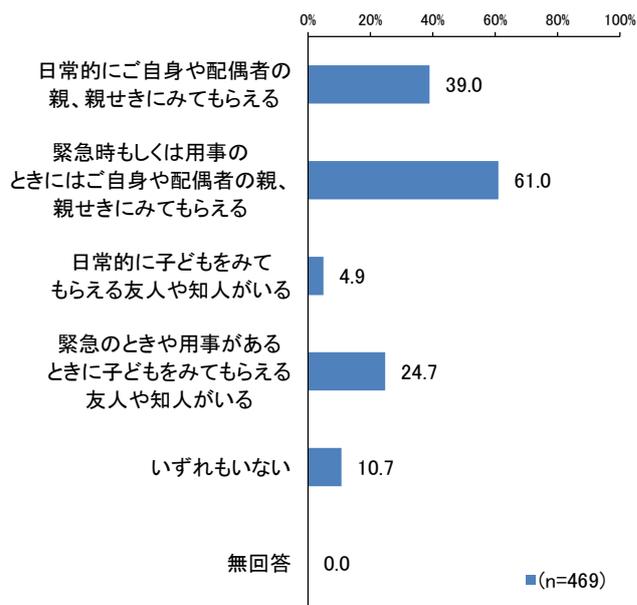
## 問7 子どもの子育てや教育を主に行っている人

「父母ともに」の割合が 50.1%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が 47.8%、「主に父親」の割合が 1.3%、「主に祖父母」の割合が 0.4%となっています。



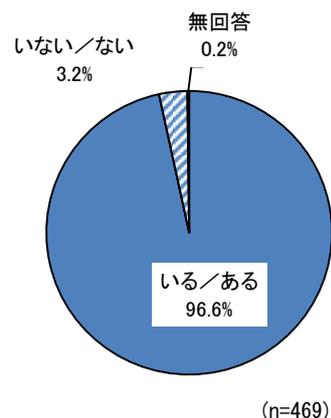
## 問8 日頃、子どもの面倒をみてもらえる人の有無（複数回答）

「緊急時もしくは用事的时候にはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」の割合が 61.0%と最も高く、次いで「日常のご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」の割合が 39.0%、「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」の割合が 24.7%となっています。



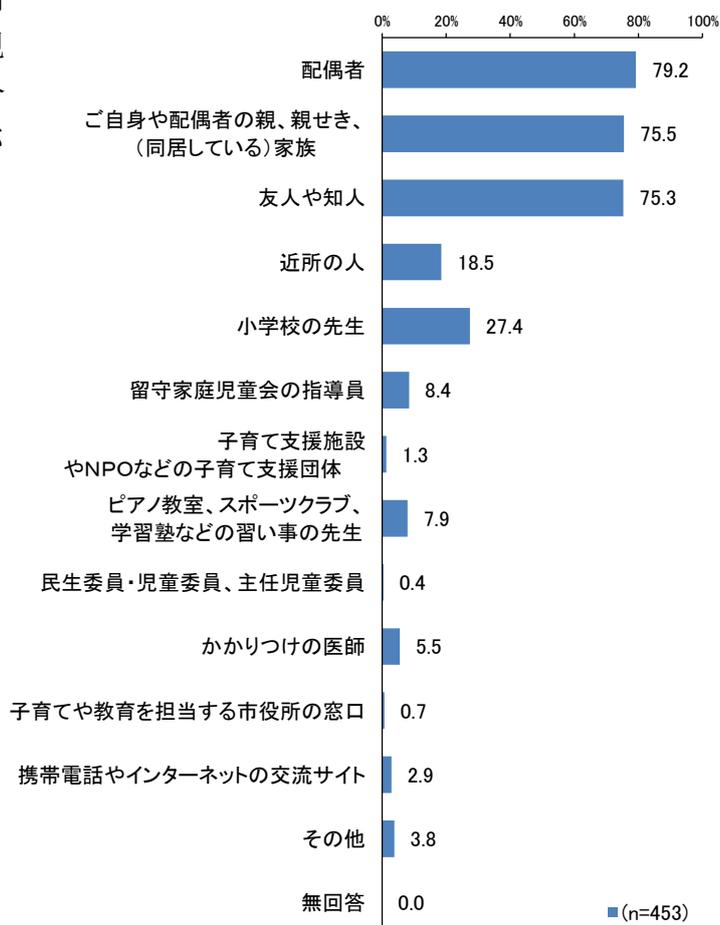
## 問 9 子どもの子育てや教育について相談できる人・場所の有無

「いる／ある」の割合が96.6%、「いない／ない」の割合が3.2%となっています。



### 問 9-1 子どもの子育てや教育について相談できる人・場所（複数回答）

「配偶者」の割合が79.2%と最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族」の割合が75.5%、「友人や知人」の割合が75.3%となっています。



## 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、「配偶者」「ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族」以外では、6歳（1年生）で「友人や知人」の割合が高く、約8割となっています。また、6歳（1年生）、7歳（2年生）では「小学校の先生」の割合が高く、約3割となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	配偶者	ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族	友人や知人	近所の人	小学校の先生	留守家庭児童会の指導員	子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体
6歳（1年生）	157	82.2	78.3	80.9	19.7	29.3	9.6	1.9
7歳（2年生）	149	80.5	76.5	73.8	18.1	30.2	8.1	0.7
8歳（3年生）	136	75.0	72.1	70.6	19.1	22.1	7.4	1.5

区分	有効回答数（件）	ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾などの習い事の先生	民生委員・児童委員、主任児童委員	かかりつけの医師	子育てや教育を担当する市役所の窓口	携帯電話やインターネットの交流サイト	その他	無回答
6歳（1年生）	157	8.9	0.6	6.4	-	1.9	3.2	-
7歳（2年生）	149	7.4	0.7	4.7	0.7	3.4	2.7	-
8歳（3年生）	136	7.4	-	5.9	1.5	3.7	5.9	-

### 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで働いている人で「留守家庭児童会の指導員」の割合が高く、2割を超えています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	配偶者	ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族	友人や知人	近所の人	小学校の先生	留守家庭児童会の指導員	子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体
フルタイムで働いている	108	69.4	74.1	75.9	15.7	27.8	20.4	0.9
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	8	87.5	50.0	75.0	-	37.5	-	-
フルタイム以外で働いている	176	79.5	79.5	75.0	18.8	28.4	7.4	0.6
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	3	100.0	66.7	66.7	66.7	33.3	-	-
以前は働いていたが、今は働いていない	116	87.1	70.7	72.4	15.5	19.0	-	2.6
これまで働いたことがない	19	100.0	78.9	89.5	21.1	36.8	-	5.3

区分	有効回答数(件)	ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾などの習い事の先生	民生委員・児童委員、主任児童委員	かかりつけの医師	子育てや教育を担当する市役所の窓口	携帯電話やインターネットの交流サイト	その他	無回答
フルタイムで働いている	108	9.3	0.9	2.8	-	1.9	5.6	-
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	8	12.5	-	12.5	-	-	-	-
フルタイム以外で働いている	176	5.7	-	8.0	1.1	3.4	4.0	-
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	3	-	-	-	-	-	-	-
以前は働いていたが、今は働いていない	116	7.8	0.9	2.6	0.9	3.4	1.7	-
これまで働いたことがない	19	15.8	-	10.5	-	-	5.3	-

#### (4) 保護者の就労状況と就労希望

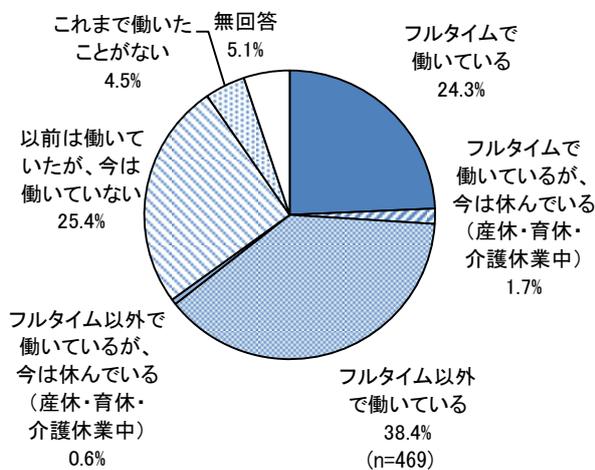
○母親の就労状況は、「フルタイム以外で働いている」の割合が最も高くなっています。また、現在フルタイム以外で就労している人では、「フルタイム以外で働き続けることを希望」の割合が約6割と最も高くなっており、就学前児童調査に比べ高い割合となっています。（※ フルタイム以外で就労している人の希望はP95に記載しています）

#### 問10・問11 保護者の就労状況

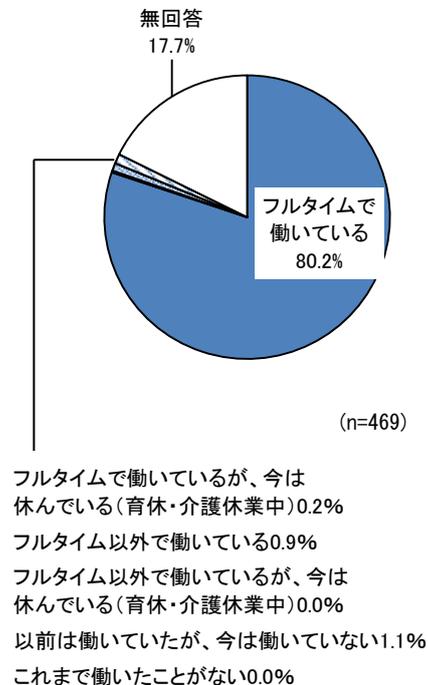
母親については、「フルタイム以外で働いている」の割合が38.4%と最も高く、次いで「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が25.4%、「フルタイムで働いている」の割合が24.3%となっています。

父親については、「フルタイムで働いている」の割合が80.2%と最も高く、次いで「以前は働いていたが、今は働いていない」が1.1%、「フルタイム以外で働いている」の割合が0.9%、「フルタイムで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）」の割合が0.2%となっています。

#### 母親



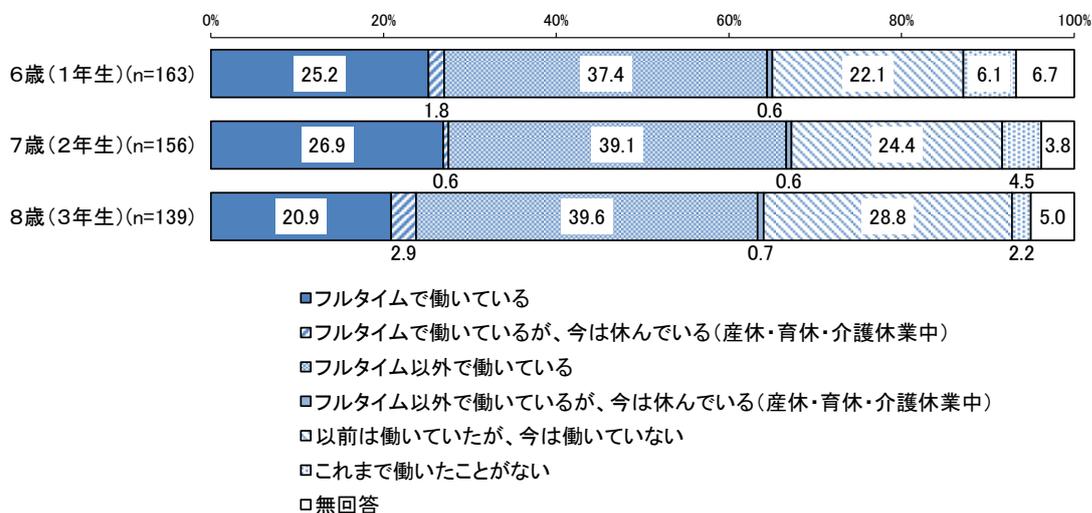
#### 父親



※ フルタイム…1週間に5日程度、1日8時間程度の働き方

### 【子どもの年齢別 母親の就労状況】

子どもの年齢別にみると、6歳（1年生）と7歳（2年生）では、「フルタイムで働いている」の割合が8歳（3年生）と比べてわずかに高く、8歳（3年生）では「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が高くなっています。



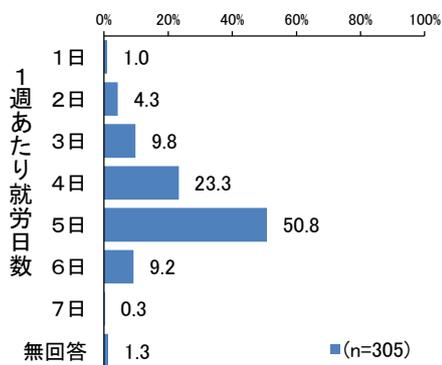
### 問 10-1・問 11-1 1週あたりの就労日数と1日あたり就労時間

#### ① 1週あたりの就労日数

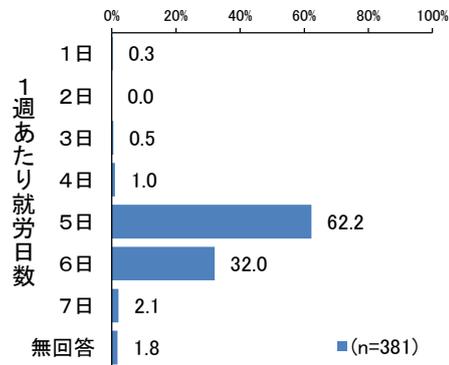
母親については、「5日」の割合が50.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が23.3%、「3日」の割合が9.8%、「6日」の割合が9.2%となっています。

父親については、「5日」の割合が62.2%と最も高く、次いで「6日」の割合が32.0%、「7日」の割合が2.1%となっています。

#### 母親



#### 父親

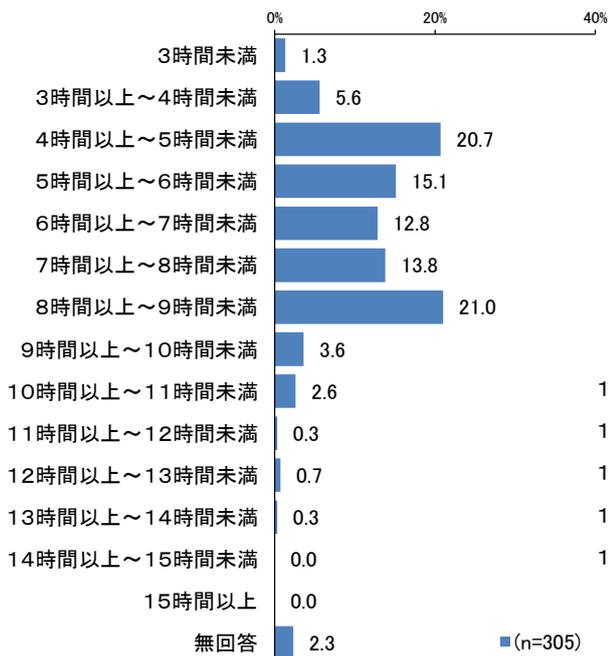


## ② 1日あたり就労時間

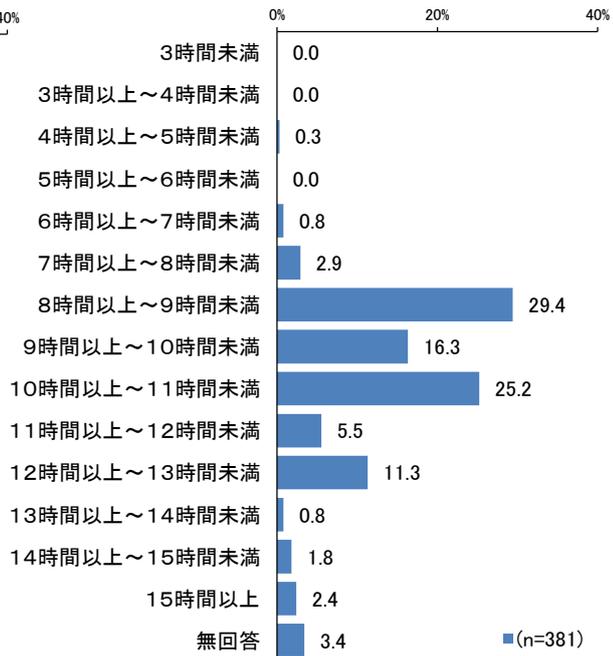
母親については、「8時間以上～9時間未満」の割合が21.0%で最も高く、次いで「4時間以上～5時間未満」の割合が20.7%、「5時間以上～6時間未満」の割合が15.1%、「7時間以上～8時間未満」の割合が13.8%、「6時間以上～7時間未満」の割合が12.8%となっています。

父親については、「8時間以上～9時間未満」の割合が29.4%で最も高く、次いで「10時間以上～11時間未満」の割合が25.2%、「9時間以上～10時間未満」の割合が16.3%、「12時間以上～13時間未満」の割合が11.3%となっています。

### 母親



### 父親



【1週あたり就労日数別】

1週あたり就労日数別にみると、週に1～4日働く母親は、1日あたり6時間未満で働く人の割合が高くなっています。

父親は、1週あたりの就労日数はほとんどが5日か6日なので、この両者を比較すると、週に6日働く父親の方が1日あたり11時間以上働く人の割合が高くなっています。

母親

単位：％

区分		有効回答数(件)	3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間～8時間未満	8時間～9時間未満	9時間～10時間未満	10時間～11時間未満	11時間～12時間未満	12時間～13時間未満	13時間～14時間未満	14時間～15時間未満	15時間以上	無回答
母親の1週あたり就労日数	1日	3	-	-	66.7	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2日	13	15.4	7.7	46.2	15.4	-	7.7	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	3日	30	3.3	6.7	46.7	10.0	10.0	13.3	6.7	-	-	-	-	-	-	-	3.3
	4日	71	-	8.5	33.8	25.4	21.1	2.8	4.2	2.8	-	-	-	-	-	-	1.4
	5日	155	0.6	4.5	11.0	12.9	11.6	18.7	30.3	3.9	3.9	-	0.6	0.6	-	-	1.3
	6日	28	-	3.6	-	7.1	10.7	17.9	35.7	10.7	7.1	3.6	3.6	-	-	-	-
	7日	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

父親

単位：％

区分		有効回答数(件)	3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間～8時間未満	8時間～9時間未満	9時間～10時間未満	10時間～11時間未満	11時間～12時間未満	12時間～13時間未満	13時間～14時間未満	14時間～15時間未満	15時間以上	無回答
父親の1週あたり就労日数	1日	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	2日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3日	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	4日	4	-	-	-	-	25.0	-	-	25.0	-	-	25.0	-	-	25.0	-
	5日	237	-	-	0.4	-	0.8	2.5	31.6	19.4	27.0	5.1	8.9	0.4	0.4	1.3	2.1
	6日	122	-	-	-	-	-	4.1	27.9	11.5	23.0	6.6	16.4	1.6	4.9	2.5	1.6
	7日	8	-	-	-	-	-	-	12.5	12.5	50.0	12.5	12.5	-	-	-	-

問 10-2・問 11-2 就労時における家を出る時間と帰宅時間

① 家を出る時間

母親については、「8時台」の割合が48.2%と最も高く、次いで「9時台」の割合が18.0%、「7時台」の割合が17.0%となっています。

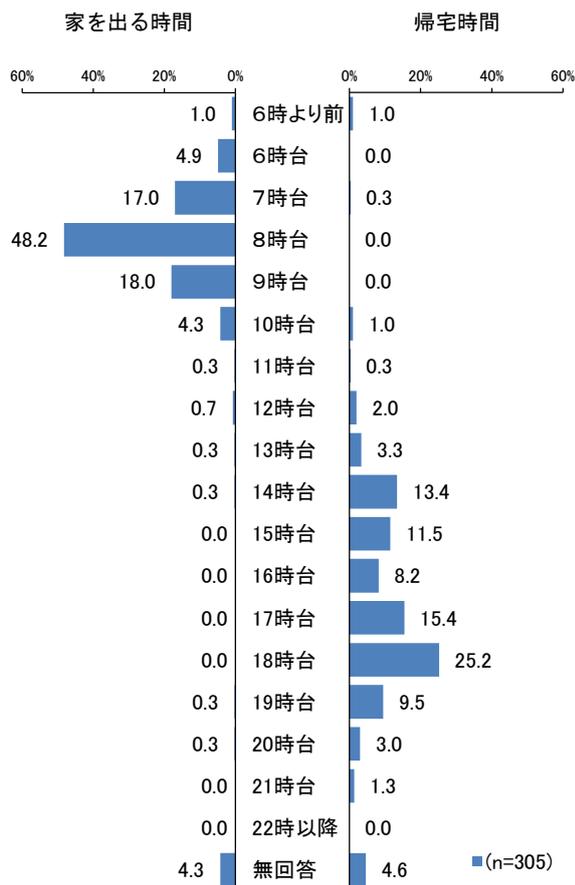
父親については、「7時台」の割合が39.9%と最も高く、次いで「8時台」の割合が22.0%、「6時台」の割合が17.6%となっています。

② 帰宅時間

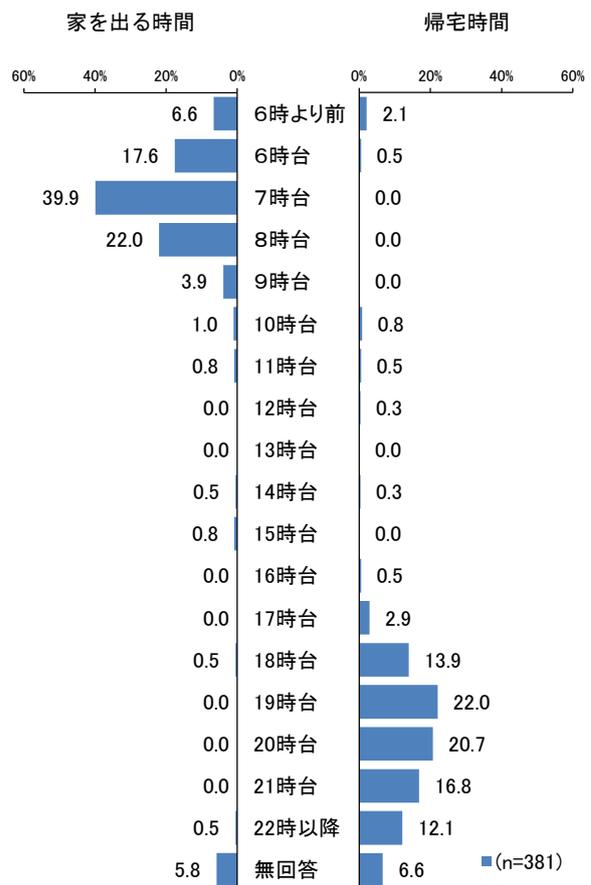
母親については、「18時台」の割合が25.2%と最も高く、次いで「17時台」の割合が15.4%、「14時台」の割合が13.4%、「15時台」の割合が11.5%となっています。

父親については、「19時台」の割合が22.0%と最も高く、次いで「20時台」の割合が20.7%、「21時台」の割合が16.8%、「18時台」の割合が13.9%、「22時以降」の割合が12.1%となっています。

母親



父親

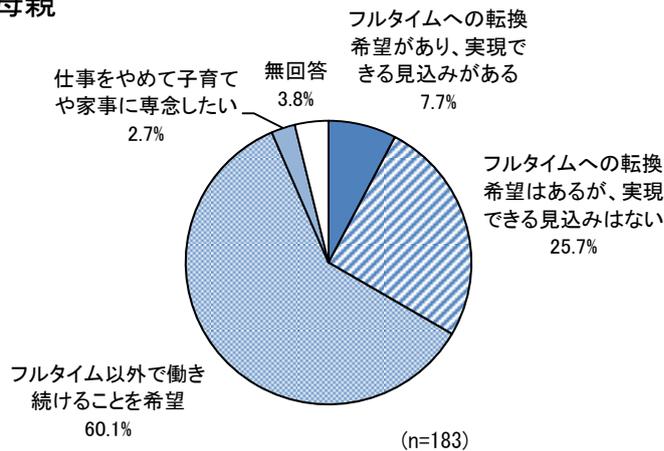


問 10-3・問 11-3 フルタイム以外で働いている人のフルタイムへの転換希望

母親については、「フルタイム以外で働き続けることを希望」の割合が 60.1%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 25.7%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が 7.7%となっています。

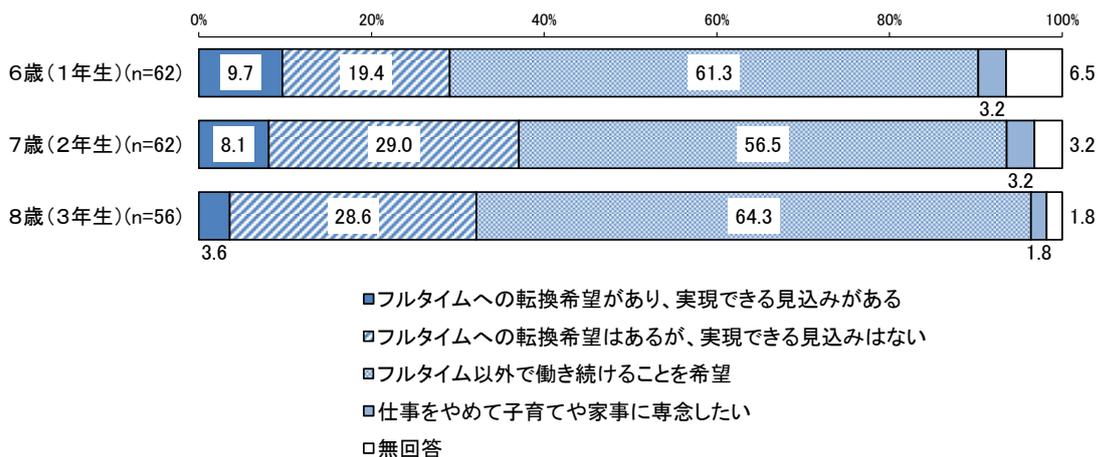
父親については、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 1 件、「フルタイム以外で働き続けることを希望」が 1 件となっています。

母親



【子どもの年齢別 母親のフルタイムへの転換希望】

子どもの年齢別にみると、6歳（1年生）、8歳（3年生）で「フルタイム以外で働き続けることを希望」の割合が高くなっています。

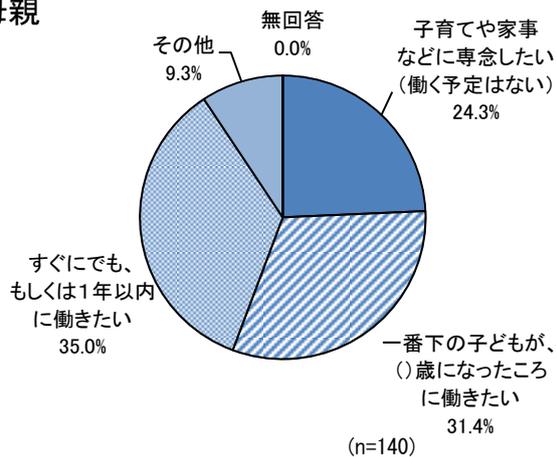


問 10-4・問 11-4 就労していない人の就労希望

母親については、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「一番下の子どもが、( )歳になったところに働きたい」の割合が 31.4%、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」の割合が 24.3%となっています。

父親については、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が 2件、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が 1件となっています。(n=3件)

母親

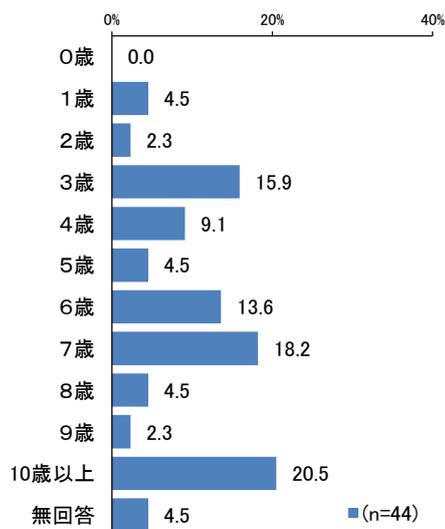


① 「一番下の子どもが、( )歳になったところに働きたい」子どもの年齢

母親については、「10歳以上」の割合が 20.5%で最も高く、次いで「7歳」の割合が 18.2%、「3歳」の割合が 15.9%、「6歳」の割合が 13.6%となっています。

父親については、有効回答はありません。

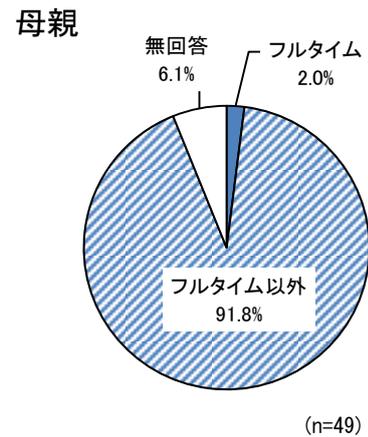
母親



② すぐにでも、もしくは1年以内に働きたいと答えた人の希望する就業形態

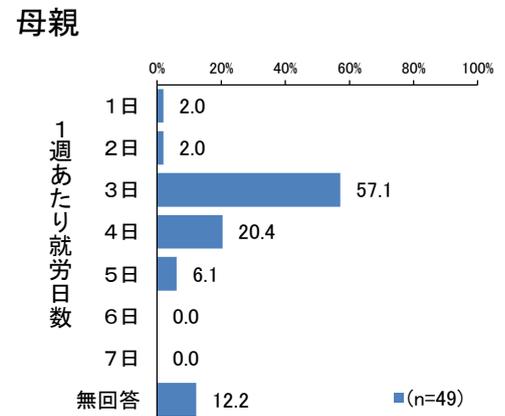
母親については、「フルタイム以外」の割合が 91.8%、「フルタイム」の割合が 2.0%となっています。

父親については、「フルタイム」が 1件となっています。(n=1件)



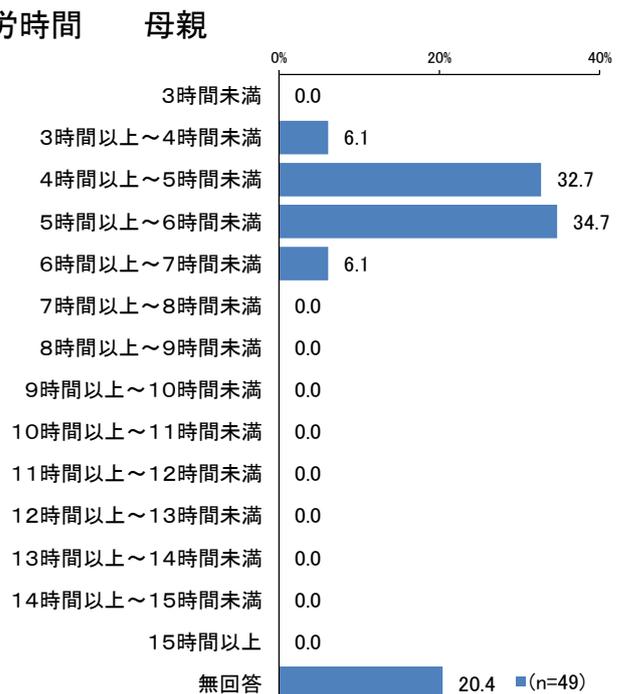
ア フルタイム以外で働く場合の1週あたり就労日数

「3日」の割合が 57.1%、「4日」の割合が 20.4%となっています。



イ フルタイム以外で働く場合の1日あたり就労時間

「5時間以上～6時間未満」の割合が 34.7%、「4時間以上～5時間未満」の割合が 32.7%となっています。

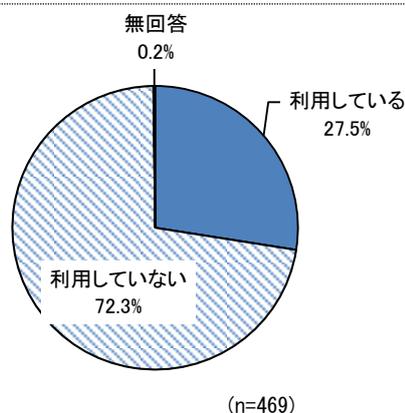


## 2 留守家庭児童会の利用状況と利用希望

○留守家庭児童会の利用状況は約3割となっており、現在利用している人のうち4年生以降も利用したい人は約5割で、そのうちの約5割が6年生まで利用したいと回答しています。(現在利用している人のうち6年生まで利用を希望するのは約4分の1) 現在利用していない人では、今後も利用する予定はない人の割合が8割超と高くなっています。(※ 現在利用している人の4年生以降の利用希望はP105、現在利用していない人の利用希望はP107に記載しています)

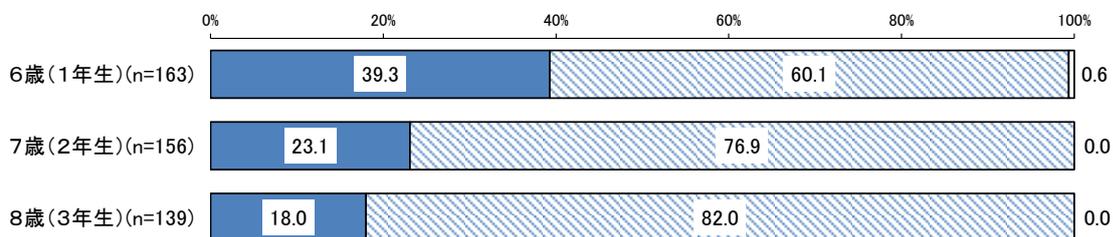
### 問 12 平日（月曜日から金曜日）の留守家庭児童会の利用状況

「利用している」の割合が27.5%、「利用していない」の割合が72.3%となっています。



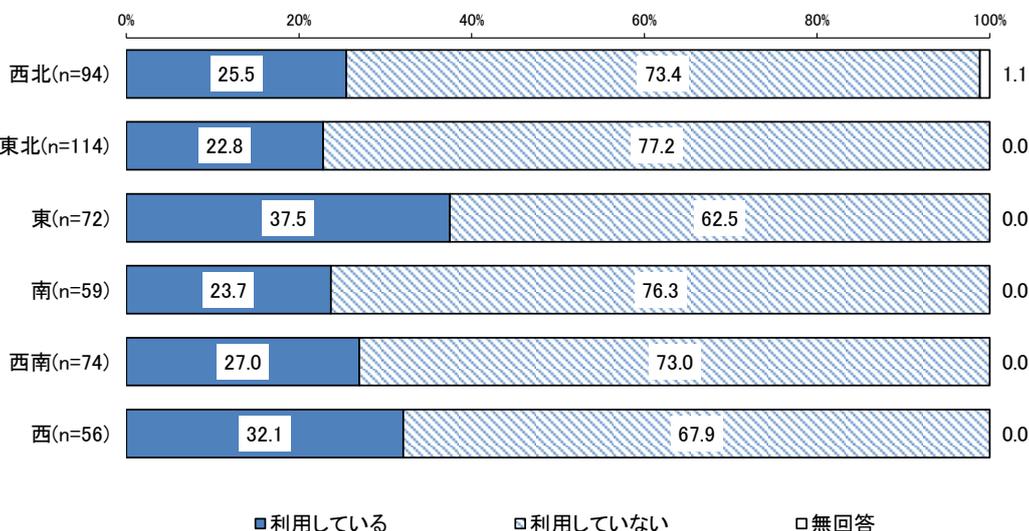
#### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、6歳（1年生）で「利用している」の割合が高く、約4割となっています。



#### 【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、東と西で「利用している」の割合が高くそれぞれ37.5%、32.1%と3割台となっています。



## 問 13 留守家庭児童会の利用日数・時間と利用希望日数・時間

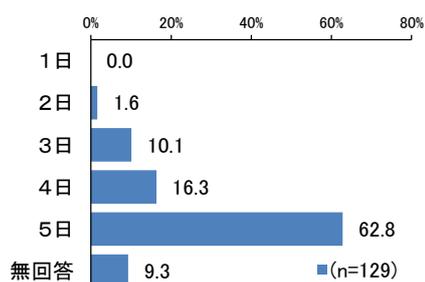
### 【平日】

#### ① 1週あたり利用日数

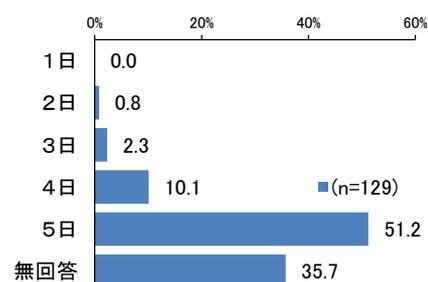
現在の利用日数については、「5日」の割合が62.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が16.3%、「3日」の割合が10.1%となっています。

希望する利用日数についても、「5日」の割合が51.2%と最も高く、次いで「4日」の割合が10.1%、「3日」の割合が2.3%となっています。

#### 現在



#### 希望

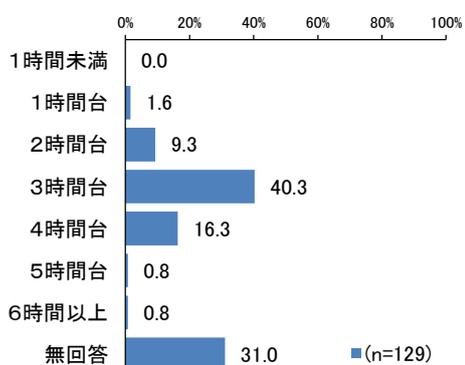


#### ② 1日あたり利用時間

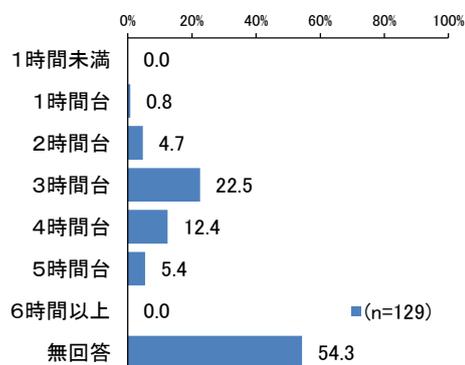
現在の利用時間については、「3時間台」の割合が40.3%と最も高く、次いで「4時間台」の割合が16.3%、「2時間台」の割合が9.3%となっています。

希望する利用時間については、「3時間台」の割合が22.5%と最も高く、次いで「4時間台」の割合が12.4%、「5時間台」の割合が5.4%、「2時間台」の割合が4.7%となっています。

#### 現在



#### 希望

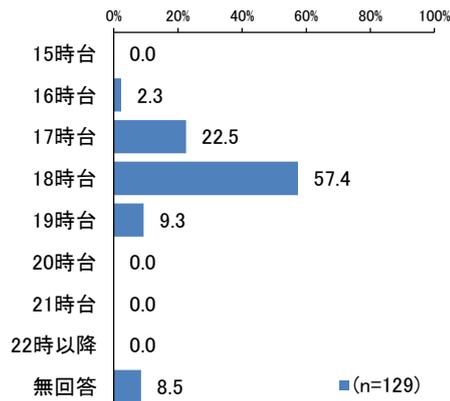


### ③ 終了時刻

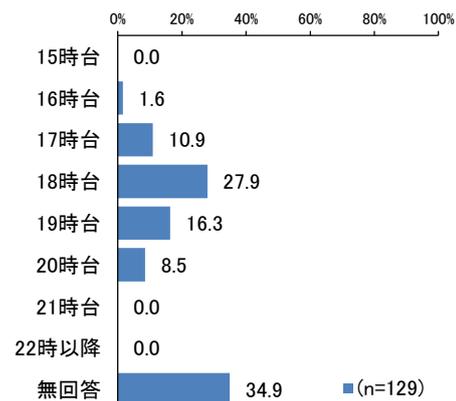
現在、留守家庭児童会を何時まで利用しているかについては、「18時台」の割合が57.4%と最も高く、次いで「17時台」の割合が22.5%、「19時台」の割合が9.3%となっています。

何時までの利用を希望するかについては、「18時台」の割合が27.9%と最も高く、次いで「19時台」の割合が16.3%、「17時台」の割合が10.9%、「20時台」の割合が8.5%となっています。

#### 現在



#### 希望



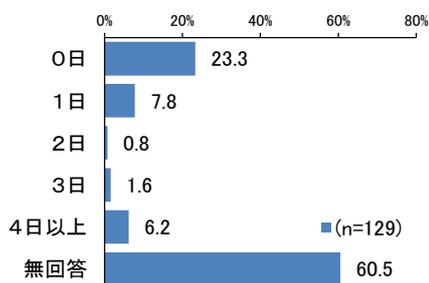
### 【土曜日】

#### ① 1か月あたり利用日数

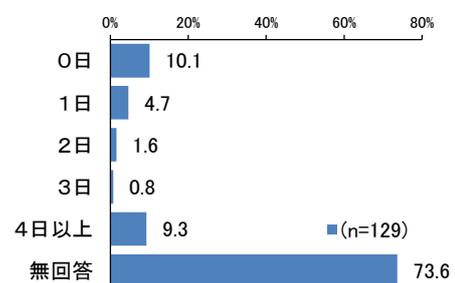
現在の土曜日の利用日数については、「1日」の割合が7.8%、「4日以上」の割合が6.2%となっています。

希望する利用日数については、「1日」の割合が4.7%、「4日以上」の割合が9.3%となっています。

#### 現在



#### 希望

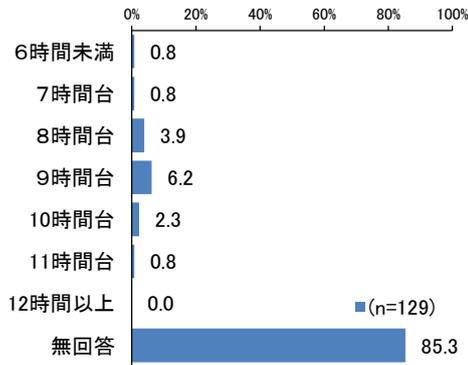


## ② 1日あたり利用時間

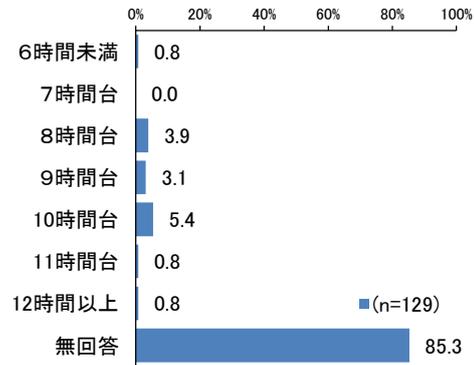
現在の土曜日の利用時間については、「9時間台」の割合が6.2%と最も高く、次いで「8時間台」の割合が3.9%、「10時間台」の割合が2.3%となっています。

希望する利用時間については、「10時間台」の割合が5.4%と最も高く、次いで「8時間台」の割合が3.9%、「9時間台」の割合が3.1%となっています。

### 現在



### 希望

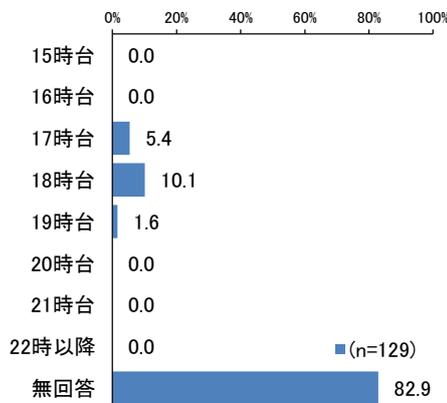


## ③ 終了時刻

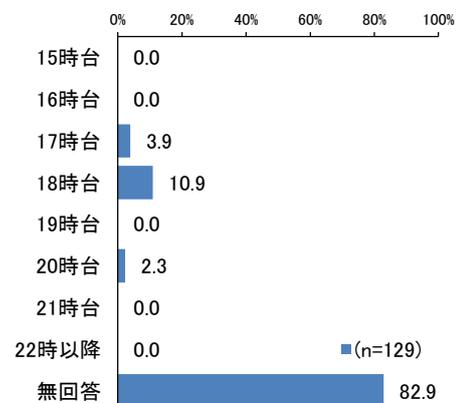
現在、土曜日に留守家庭児童会を何時まで利用しているかについては、「18時台」の割合が10.1%と最も高く、次いで「17時台」の割合が5.4%となっています。

何時までの利用を希望するかについては、「18時台」の割合が10.9%と最も高く、次いで「17時台」の割合が3.9%となっています。

### 現在

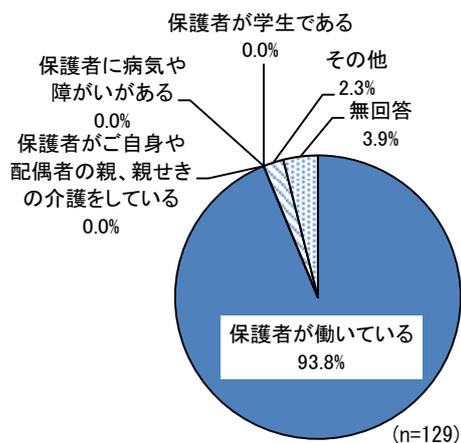


### 希望



### 問 13-1 留守家庭児童会を利用している理由

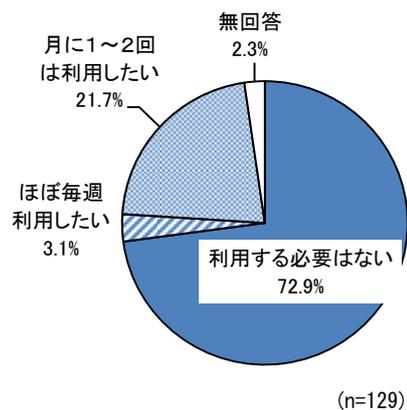
「保護者が働いている」の割合が93.8%と最も高くなっています。



### 問 13-2 日曜日・祝日における留守家庭児童会の利用希望

#### ① 日曜日・祝日における利用希望

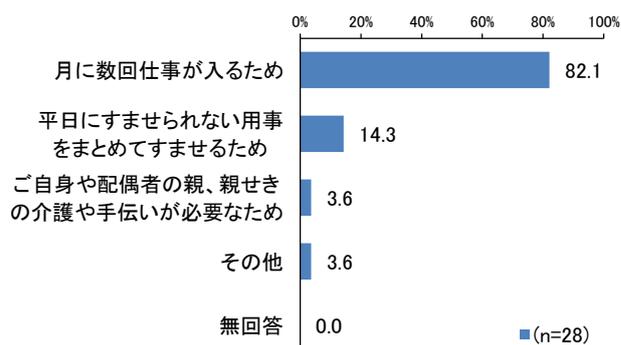
「利用する必要はない」の割合が72.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が21.7%、「ほぼ毎週利用したい」の割合が3.1%となっています。





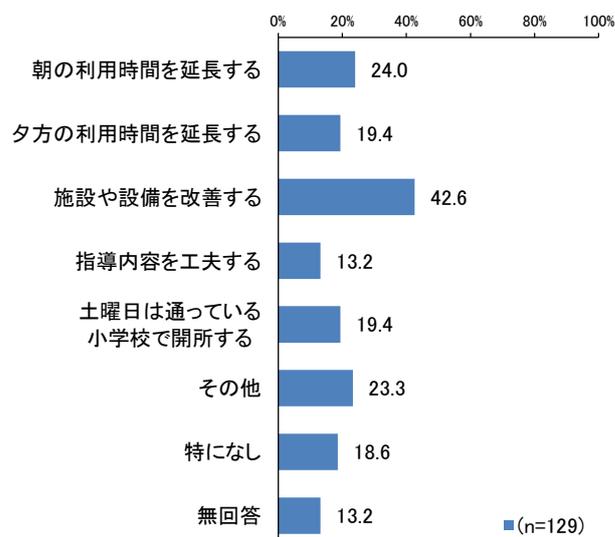
### 問 13-3 毎週ではなく、たまに利用したい理由（複数回答）

「月に数回仕事が入るため」の割合が 82.1%と最も高く、次いで「平日にすませられない用事をまとめてすませるため」の割合が 14.3%、「ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため」と「その他」の割合がともに 3.6%となっています。



### 問 13-4 留守家庭児童会に希望すること（複数回答）

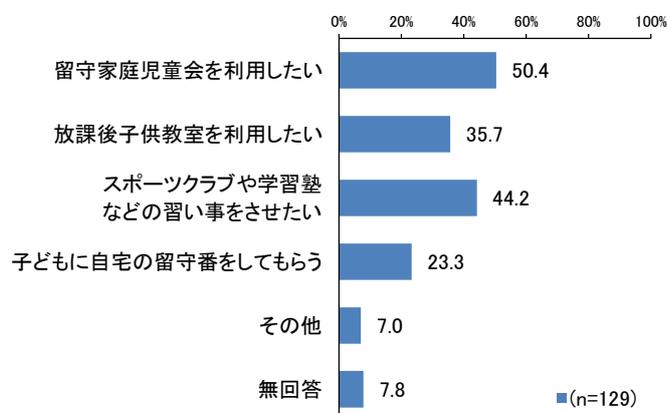
「施設や設備を改善する」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「朝の利用時間を延長する」の割合が 24.0%、「夕方利用時間を延長する」と「土曜日は通っている小学校で開所する」の割合がともに 19.4%、「特になし」の割合が 18.6%となっています。



問 13-5 現在、留守家庭児童会を利用している子どもの小学校4年生以降の放課後の過ごし方（複数回答）

① 小学校4年生以降の放課後の過ごし方

「留守家庭児童会を利用したい」の割合が50.4%と最も高く、次いで「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」の割合が44.2%、「放課後子供教室を利用したい」の割合が35.7%となっています。



※ 放課後子供教室

…地域のみなさんの協力により、放課後や週末に小学校などで、学習、スポーツ、文化活動などを体験するものです。すべての小学生が利用できます。

【コミセンエリア別】

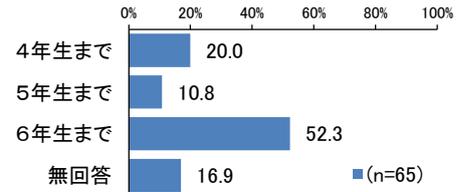
西北、東、南で「留守家庭児童会を利用したい」の割合が高く、5割以上となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	留守家庭児童会を利用したい	放課後子供教室を利用したい	スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい	子どもに自宅の留守番をせらう	その他	無回答
西北	24	50.0	45.8	41.7	20.8	8.3	8.3
東北	26	46.2	15.4	38.5	11.5	7.7	11.5
東	27	59.3	37.0	55.6	29.6	11.1	-
南	14	64.3	35.7	57.1	35.7	-	7.1
西南	20	40.0	30.0	35.0	35.0	-	15.0
西	18	44.4	55.6	38.9	11.1	11.1	5.6

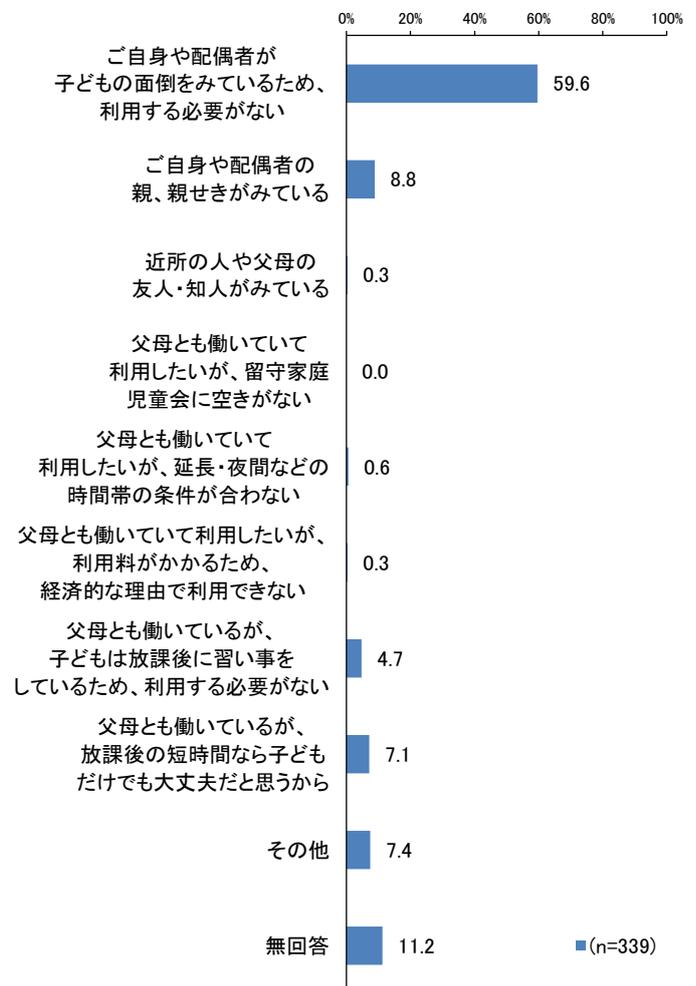
## ② 留守家庭児童会を利用したい学年

「6年生まで」の割合が52.3%と最も高く、次いで「4年生まで」の割合が20.0%、「5年生まで」の割合が10.8%となっています。



## 問 14 留守家庭児童会を利用していない理由

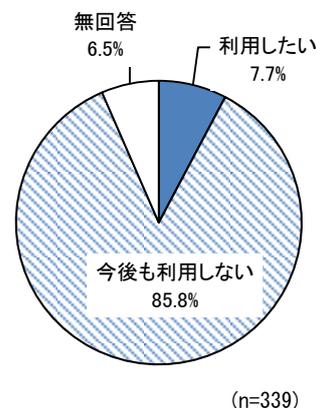
「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」の割合が59.6%と最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せきがみている」の割合が8.8%、「その他」の割合が7.4%、「父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから」の割合が7.1%となっています。



## 問 14-1 留守家庭児童会を利用していない人の今後の留守家庭児童会の利用希望

### ① 留守家庭児童会を利用していない人の今後の留守家庭児童会の利用希望

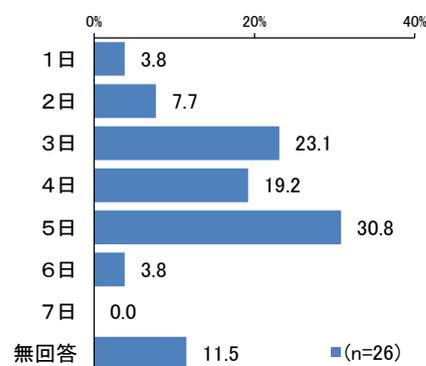
「今後も利用しない」の割合が85.8%、「利用したい」の割合が7.7%となっています。



### ② 利用したい人の希望する利用方法

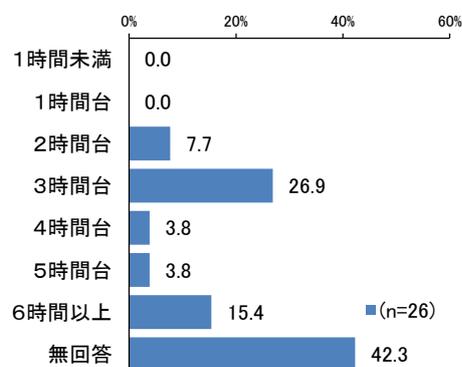
#### ア 1週あたり利用日数

「5日」の割合が30.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が23.1%、「4日」の割合が19.2%となっています。



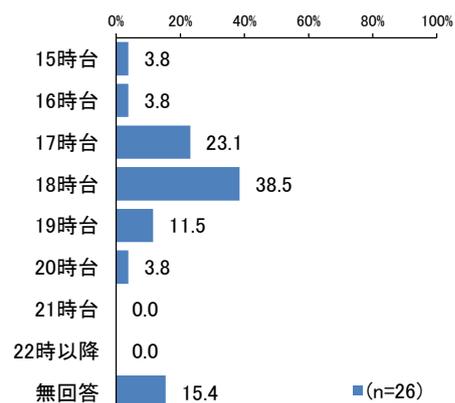
#### イ 1日あたり利用時間

「3時間台」の割合が26.9%で最も高く、次いで「6時間以上」の割合が15.4%、「2時間台」の割合が7.7%となっています。



#### ウ 終了時刻

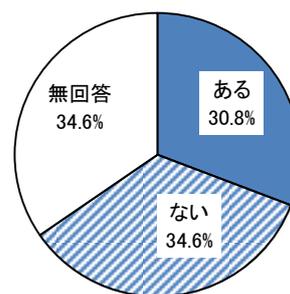
「18時台」の割合が38.5%と最も高く、次いで「17時台」の割合が23.1%、「19時台」の割合が11.5%となっています。



## エ 土曜日の利用希望

### (ア) 利用希望

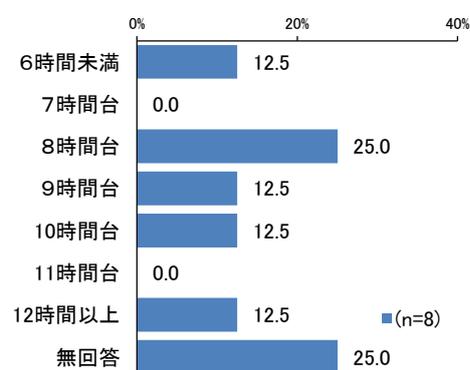
「ない」の割合が 34.6%、「ある」の割合が 30.8%となっています。



(n=26)

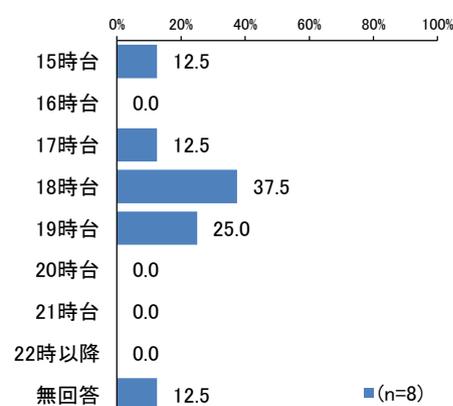
### (イ) 1日あたり利用時間

「8時間台」が2件、「6時間未満」、「9時間台」、「10時間台」、「12時間以上」がいずれも2件となっています。(n=8件)



### (ウ) 終了時刻

「18時台」が3件、「19時台」が2件、「15時台」、「17時台」がいずれも1件となっています。(n=8件)



## オ 日曜日・祝日の利用希望

### (ア) 利用希望

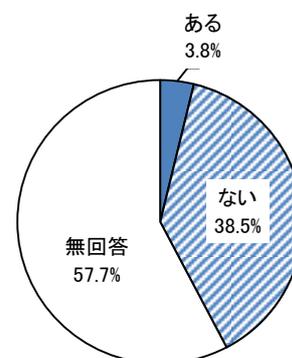
「ない」の割合が 38.5%、「ある」の割合が 3.8%となっています。

### (イ) 1日あたり利用時間

「9時間台」が1件となっています。(n=1件)

### (ウ) 終了時刻

「18時台」が1件となっています。(n=1件)



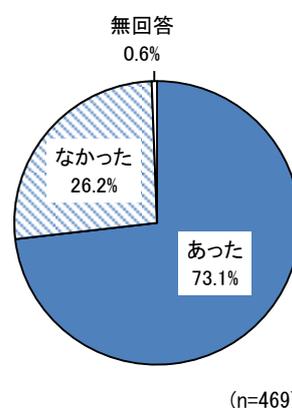
(n=26)

### 3 子どもが病気などになったときの対応、不定期な一時預かりの利用

○子どもが病気などになったときの対応については、「母親が仕事を休んだ」の割合が最も高く5割を超えています。病気の子どものための保育施設の利用希望は約2割と、全体としては低く、母親の就労形態による大きな違いはみられません。  
 (※ 子どもが病気のとときの対応はP110、病気のとときの保育施設の利用希望はP114に記載しています)

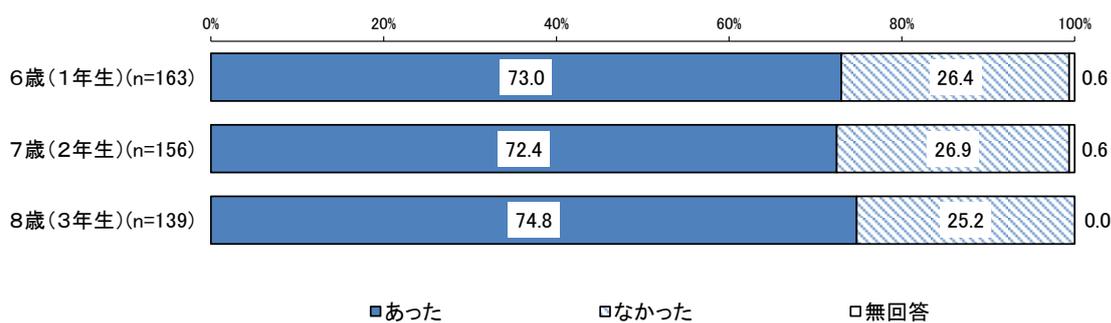
問15 この1年間で子どもが病気やけがのため小学校を休まなければならなかったことがあったか

「あった」の割合が73.1%、「なかった」の割合が26.2%となっています。



#### 【子どもの年齢別】

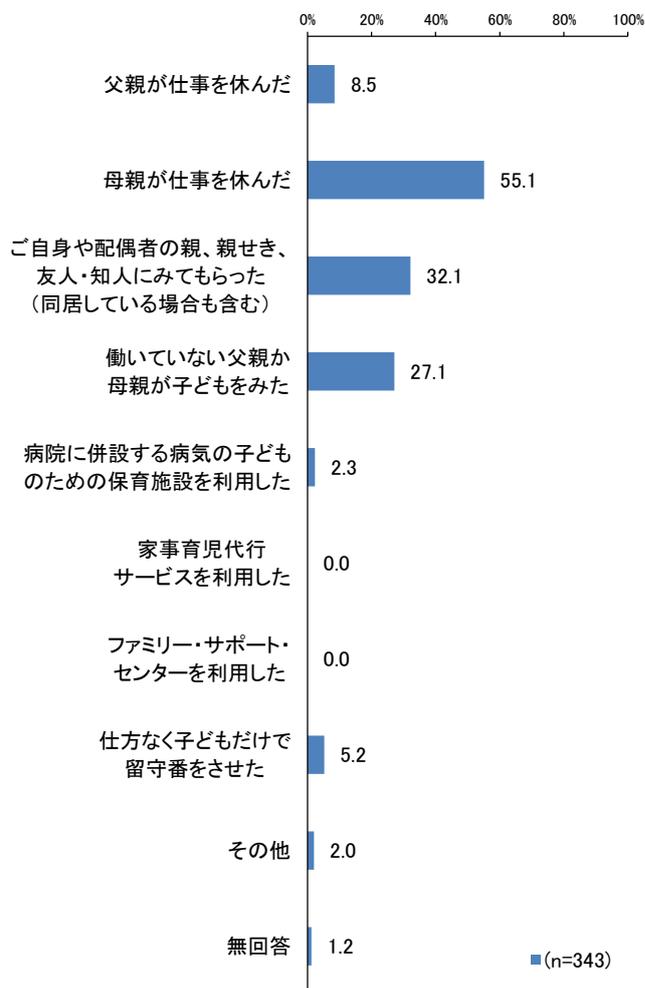
子どもの年齢別による、子どもが病気などのために学校を休んだことがあったことの割合は同じ傾向となっています。



問 15-1 子どもが病気などで小学校を休まなければならなかったときの対処方法とその日数

① 対処方法（複数回答）

「母親が仕事を休んだ」の割合が55.1%と最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」の割合が32.1%、「働いていない父親か母親が子どもをみた」の割合が27.1%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別による、対処方法の割合は同じ傾向となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	働いていない父親か母親が子どもをみた	病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	家事育児代行サービスを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳（1年生）	119	5.9	56.3	29.4	28.6	3.4	-	-	5.0	-	-
7歳（2年生）	113	8.0	54.9	34.5	26.5	1.8	-	-	4.4	1.8	0.9
8歳（3年生）	104	10.6	53.8	32.7	26.0	1.9	-	-	6.7	4.8	1.9

## 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで働いている人で、「母親が仕事を休んだ」の割合が約8割となっています。

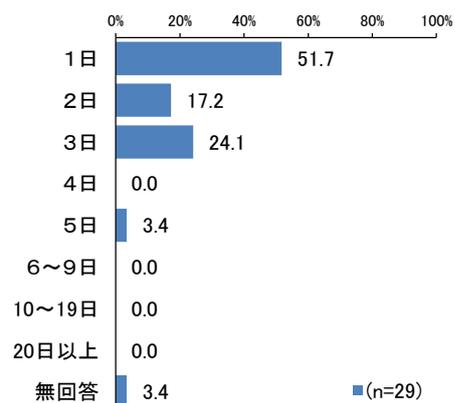
単位：％

区分	有効回答数(件)	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人に見てもらった(同居している場合も含む)	働いていない父親か母親が子どもをみた	病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	家事育児代行サービスを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
フルタイムで働いている	88	15.9	80.7	38.6	4.5	1.1	-	-	8.0	1.1	1.1
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	6	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3	-	-	33.3	-	16.7
フルタイム以外で働いている	136	8.8	76.5	33.8	9.6	3.7	-	-	5.1	4.4	-
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	3	-	66.7	66.7	-	-	-	-	-	-	-
以前は働いていたが、今は働いていない	81	1.2	6.2	22.2	71.6	-	-	-	1.2	-	2.5
これまで働いたことがない	16	-	-	12.5	93.8	-	-	-	-	-	-

## ② 対処方法別日数（年間）

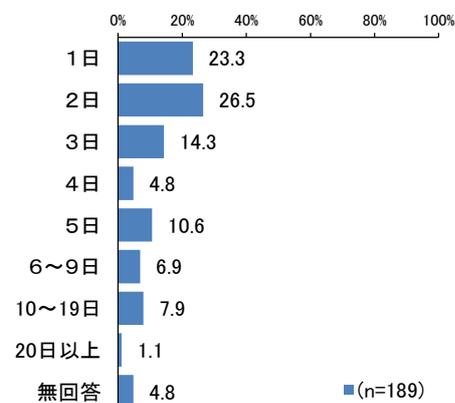
### 1. 父親が仕事を休んだ日数

「1日」の割合が51.7%と最も高く、次いで「3日」の割合が24.1%、「2日」の割合が17.2%となっています。



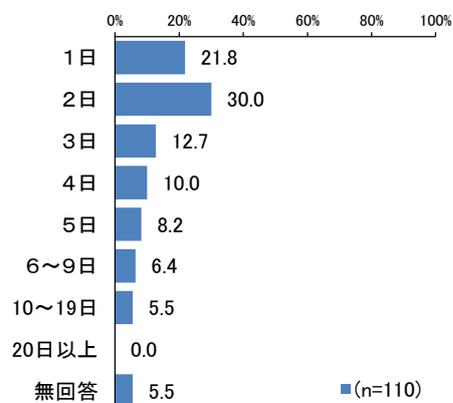
### 2. 母親が仕事を休んだ日数

「2日」の割合が26.5%と最も高く、次いで「1日」の割合が23.3%、「3日」の割合が14.3%、「5日」の割合が10.6%となっています。



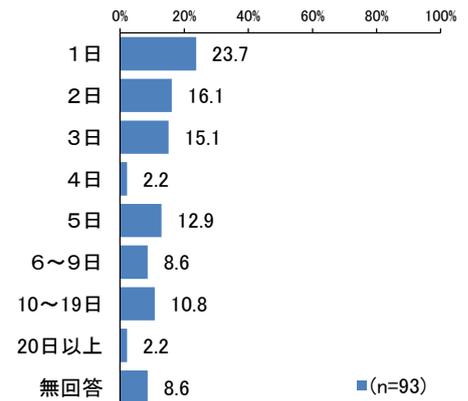
### 3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）日数

「2日」の割合が30.0%と最も高く、次いで「1日」の割合が21.8%、「3日」の割合が12.7%、「4日」の割合が10.0%となっています。



#### 4. 働いていない父親か母親が子どもをみた日数

「1日」の割合が23.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が16.1%、「3日」の割合が15.1%、「5日」の割合が12.9%、「10～19日」の割合が10.8%となっています。



#### 5. 病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した日数

「3日」が3件、「1日」と「2日」がいずれも2件となっています。(n=7件)

#### 6. 家事育児代行サービスを利用した日数

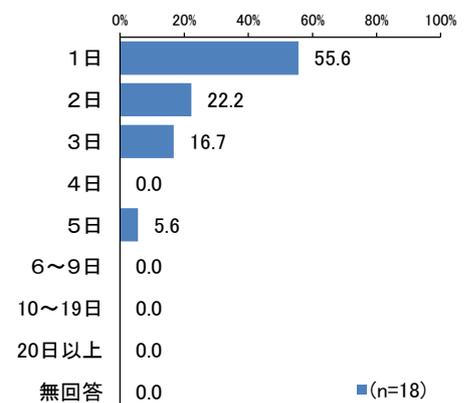
該当者はいません。

#### 7. ファミリー・サポート・センターを利用した日数

該当者はいません。

#### 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

「1日」の割合が55.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.2%、「3日」の割合が16.7%となっています。



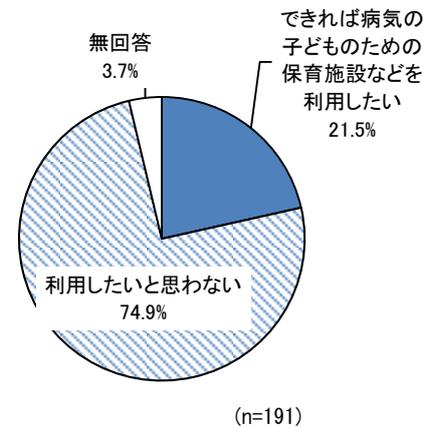
#### 9. その他の日数

「3日」が2件、「1日」「2日」「4日」「5日」がいずれも1件となっています。(n=6件)

## 問 15-2 病気の子どものための保育施設などの利用希望

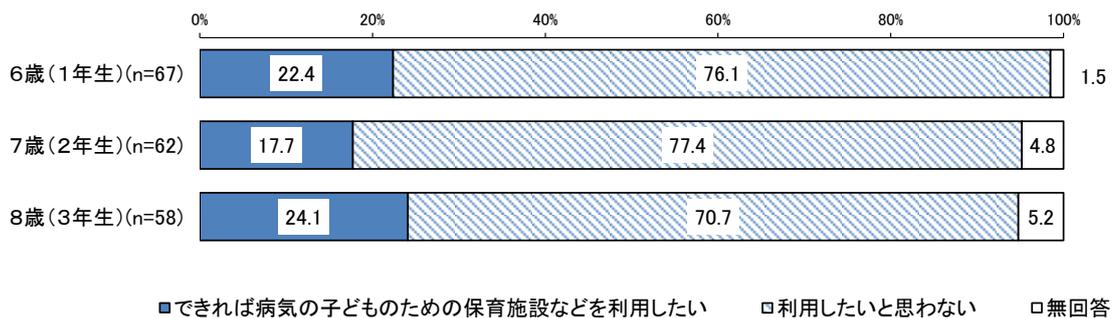
### ① 病気の子どものための保育施設などの利用希望

「利用したいと思わない」の割合が74.9%、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」の割合が21.5%となっています。



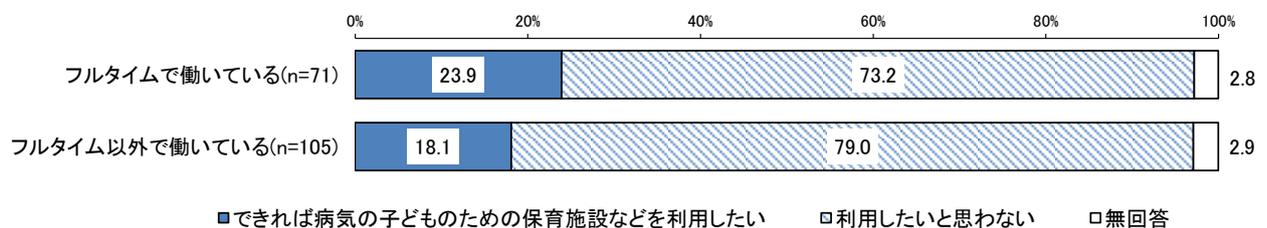
### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、7歳（2年生）で「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」の割合がわずかに低く、17.7%となっています。



### 【母親の就労状況別】

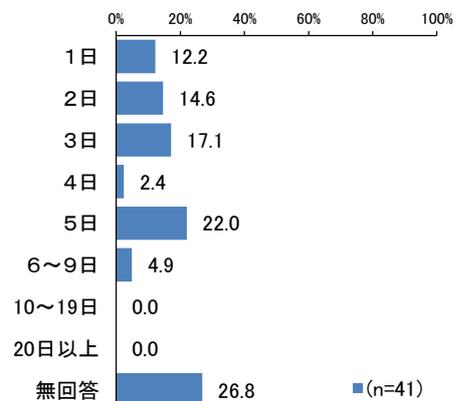
母親の就労状況別にみると、大きな差異はみられません



※ フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）（n=2）、フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）（n=2）、以前は働いていたが、今は働いていない（n=6）、これまで働いたことがない（n=0）は回答者数が少ないためグラフを省略しています。

## ② 病気の子どものための保育施設などの利用希望日数

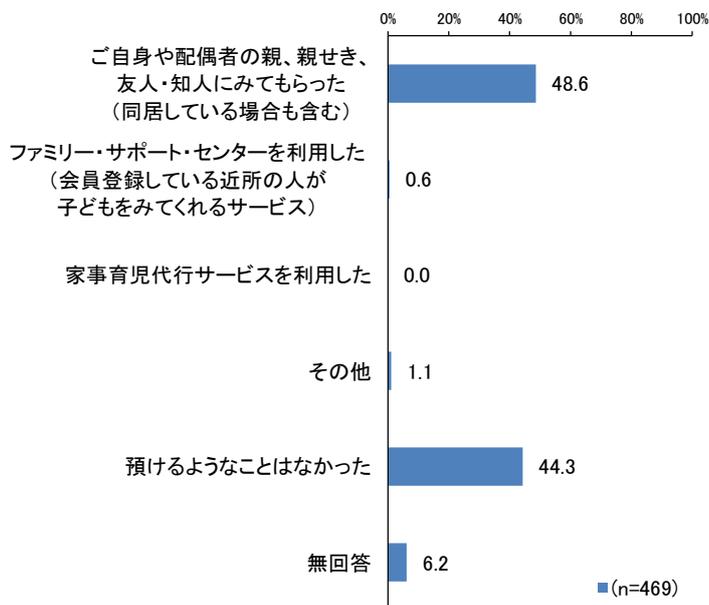
「5日」の割合が22.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が17.1%、「2日」の割合が14.6%、「1日」の割合が12.2%となっています。



## 問 16 不定期的な一時預かりの利用状況

### ① 子どもを一時的に家族以外の人に預けなければならなかったときの対処方法

「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」の割合が48.6%と最も高く、次いで「預けるようなことはなかった」の割合が44.3%、「ファミリー・サポート・センターを利用した（会員登録している近所の人子どもをみてくれるサービス）」の割合が0.6%となっています。



## 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差異はみられません。

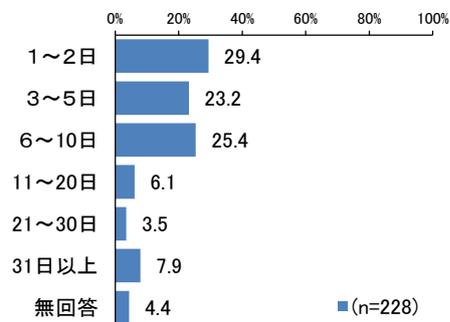
単位：％

区分	有効回答数 (件)	ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	ファミリー・サポート・センターを利用した	家事育児代行サービスを利用した	その他	預けるようなことはなかった	無回答
6歳(1年生)	163	49.7	1.2	-	0.6	43.6	6.1
7歳(2年生)	156	46.8	-	-	1.3	46.2	5.8
8歳(3年生)	139	50.4	0.7	-	1.4	42.4	6.5

## ② 対処方法別日数（年間）

### ア ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）日数

「1～2日」の割合が29.4%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が25.4%、「3～5日」の割合が23.2%となっています。



### イ ファミリー・サポート・センターを利用した日数

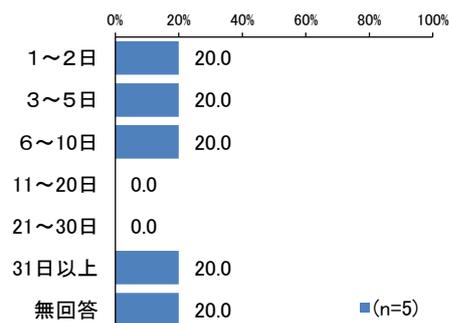
「1～2日」と「11～20日」が各1件となっています。  
(n=2件)

### ウ 家事育児代行サービスを利用した日数

該当者はいません。

## エ その他の日数

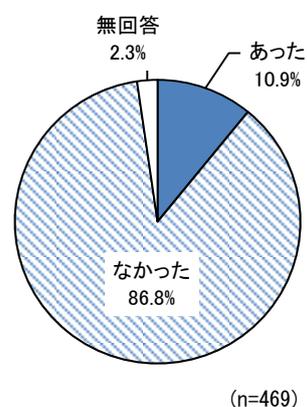
「1～2日」、「3～5日」、「6～10日」、「31日以上」が各1件となっています。(n=5件)



## 問 17 泊りがけで家族以外に子どもをみてもらわなければならなかったときの対応

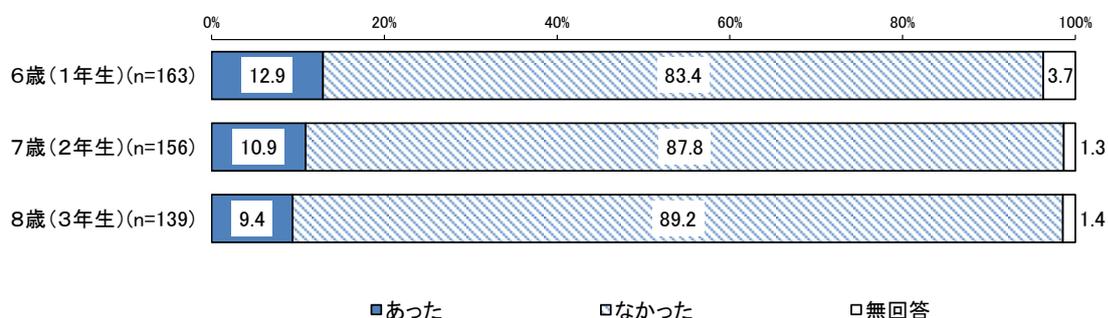
① この1年間に泊りがけで子どもを家族以外にみてもらわなければならなかったことがあったか

「あった」の割合が10.9%、「なかった」の割合が86.8%となっています。



### 【子どもの年齢別】

子どもの学年別にみると、下の学年ほど「あった」の割合がわずかに高い傾向となっています。

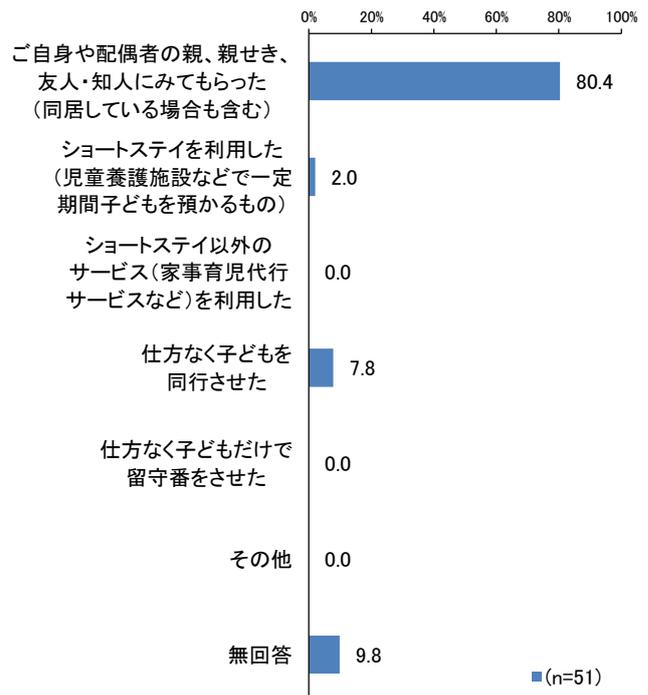


## ② 対処方法

「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」の割合が80.4%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が7.8%となっています。

### ※ ショートステイ

…児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの



### 【子どもの年齢別】

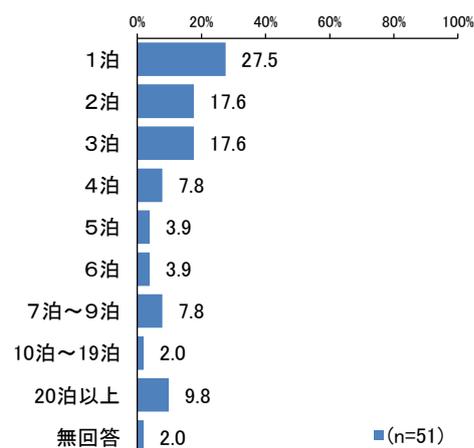
子どもの年齢別にみると、8歳（3年生）では「仕方なく子どもを同行させた」が15.4%とやや高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	ショートステイを利用した（児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの）	ショートステイ以外のサービス（家事育児代行サービスなど）を利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳（1年生）	21	85.7	-	-	4.8	-	-	9.5
7歳（2年生）	17	82.4	-	-	5.9	-	-	11.8
8歳（3年生）	13	69.2	7.7	-	15.4	-	-	7.7

### ③ 泊数（年間）

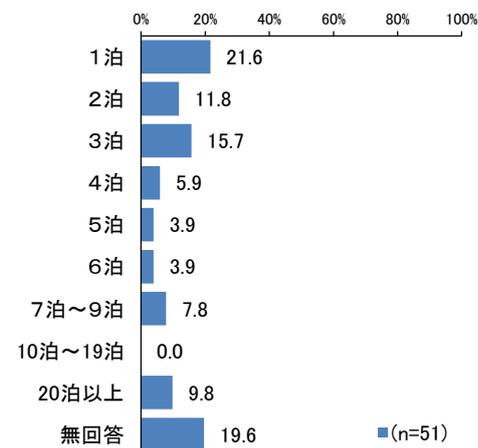
「1泊」の割合が27.5%と最も高く、次いで「2泊」と「3泊」の割合がいずれも17.6%となっています。



### ④ 対処方法別泊数

#### ア ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）泊数

「1泊」の割合が21.6%と最も高く、次いで「3泊」の割合が15.7%、「2泊」の割合が11.8%となっています。



#### イ ショートステイを利用した泊数

「1泊」が1件となっています。  
(n=1件)

#### ウ ショートステイ以外のサービス（家事育児代行サービスなど）を利用した泊数

該当者はいません。

#### エ 仕方なく子どもを同行させた泊数

「2泊」が2件、「1泊」と「4泊」が各1件となっています。（n=4件）

#### オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた泊数

該当者はいません。

#### カ その他の泊数

該当者はいません。

## 4 仕事と子育ての両立について

○子どもと過ごす時間は、母親の平日の平均は5.58時間と就学前児童調査に比べ約3時間短くなっており、十分だと思う人の割合が約10ポイント低くなっています。一方、父親では、就学前児童調査と大きな違いがみられず、十分でないと思う人（「不十分だと思う」と「あまり十分とは思わない」の合計）の割合が約5割となっています。

### 問 18 1日あたりの子どもと過ごす時間

#### 平均時間

母親		父親	
平日	休日	平日	休日
5.58 時間	12.82 時間	2.07 時間	10.62 時間

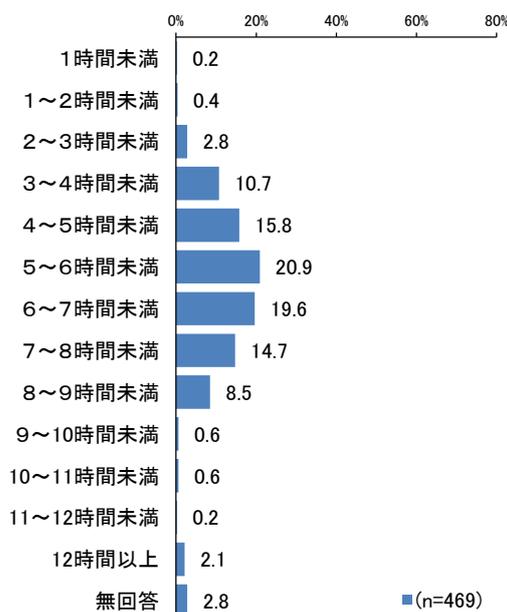
#### ① 平日

##### ア 子どもと一緒に過ごす時間

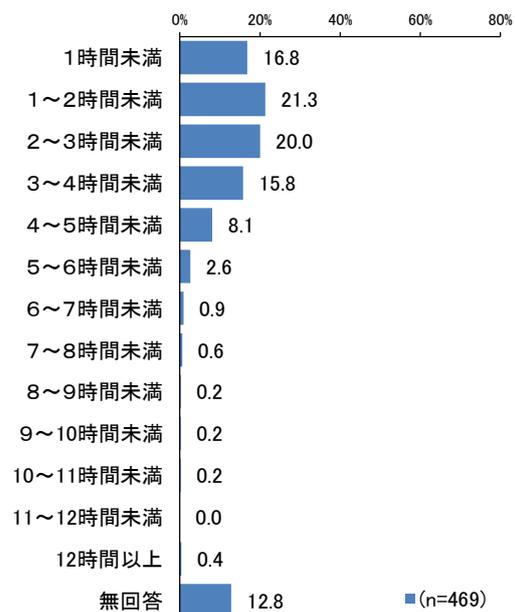
母親については、「5～6時間未満」の割合が20.9%と最も高く、次いで「6～7時間未満」の割合が19.6%、「4～5時間未満」の割合が15.8%、「7～8時間未満」の割合が14.7%、「3～4時間未満」の割合が10.7%となっています。

父親については、「1～2時間未満」の割合が21.3%と最も高く、次いで「2～3時間未満」の割合が20.0%、「1時間未満」の割合が16.8%、「3～4時間未満」の割合が15.8%となっています。

#### 母親



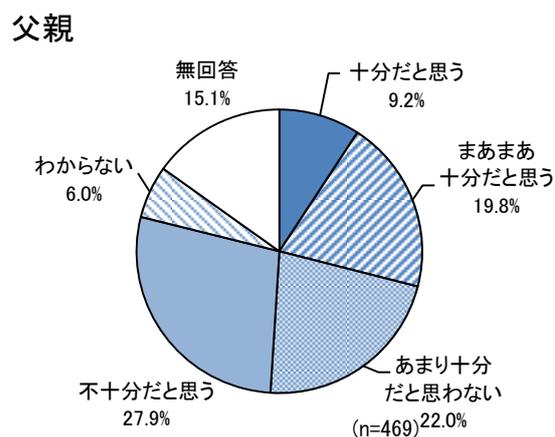
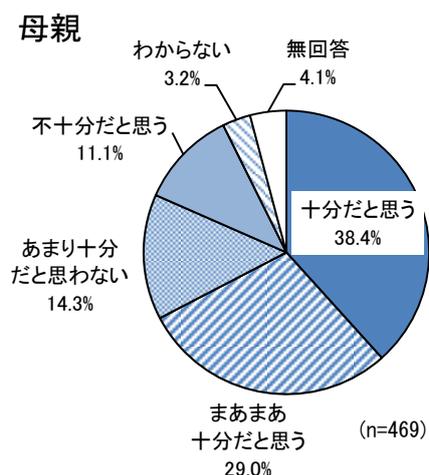
#### 父親



## イ 子どもと一緒に過ごす時間は十分だと思うか

母親については、「十分だと思う」の割合が 38.4%と最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」の割合が 29.0%、「あまり十分だと思わない」の割合が 14.3%、「不十分だと思う」の割合が 11.1%となっています。

父親については、「不十分だと思う」の割合が 27.9%と最も高く、次いで「あまり十分だと思わない」の割合が 22.0%、「まあまあ十分だと思う」の割合が 19.8%、「十分だと思う」の割合が 9.2%となっています。

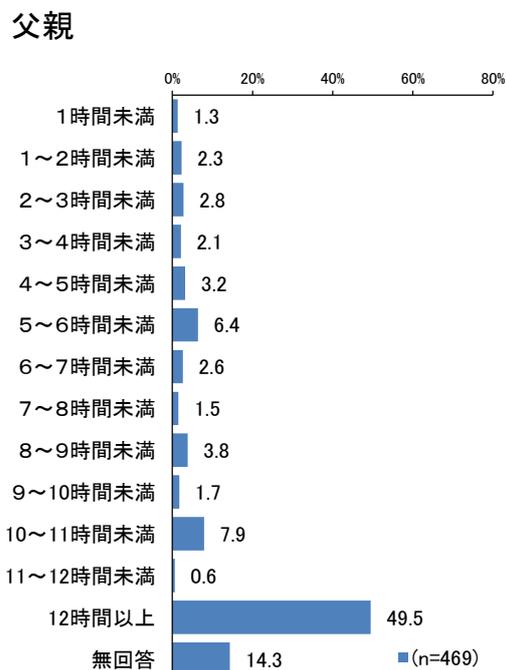
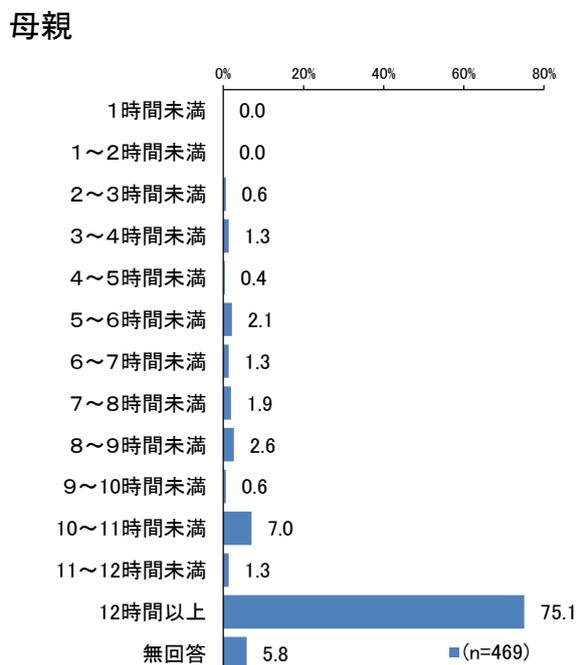


## ② 休日

### ア 子どもと一緒に過ごす時間

母親については、「12時間以上」の割合が 75.1%と最も高く、次いで「10～11時間未満」の割合が 7.0%、「8～9時間未満」の割合が 2.6%、「5～6時間未満」の割合が 2.1%となっています。

父親については、「12時間以上」の割合が 49.5%と最も高く、次いで「10～11時間未満」の割合が 7.9%、「5～6時間未満」の割合が 6.4%、「8～9時間未満」の割合が 3.8%、「4～5時間未満」の割合が 3.2%となっています。

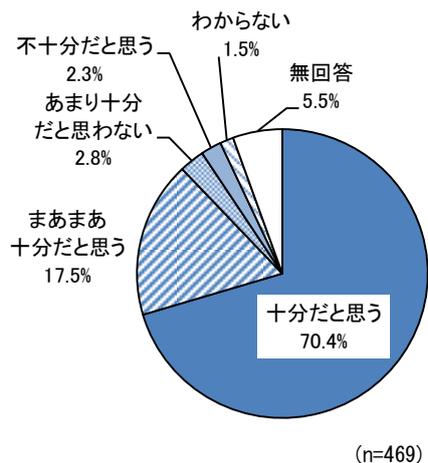


## イ 子どもと一緒に過ごす時間は十分だと思うか

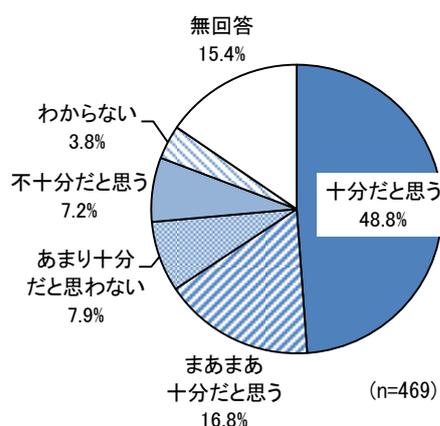
母親については、「十分だと思う」の割合が70.4%と最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」の割合が17.5%、「あまり十分だと思わない」の割合が2.8%、「不十分だと思う」の割合が2.3%となっています。

父親については、「十分だと思う」の割合が48.8%と最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」の割合が16.8%、「あまり十分だと思わない」の割合が7.9%、「不十分だと思う」の割合が7.2%となっています。

母親

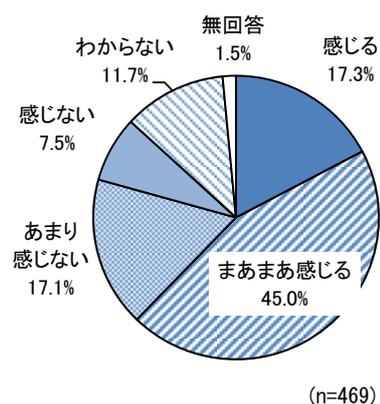


父親



## 問 19 家庭における仕事と生活の調和の状況（調和が図られていると感じるか）

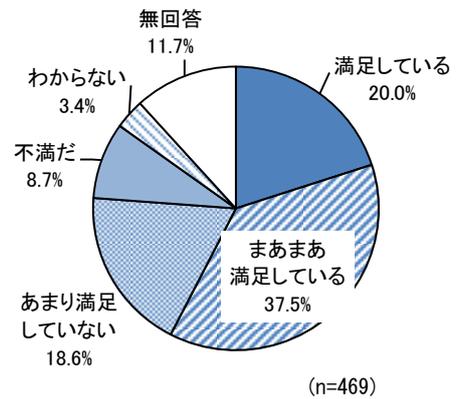
「まあまあ感じる」の割合が45.0%と最も高く、次いで「感じる」の割合が17.3%、「あまり感じない」の割合が17.1%となっています。



問 20 配偶者との家事・育児分担に対する満足度

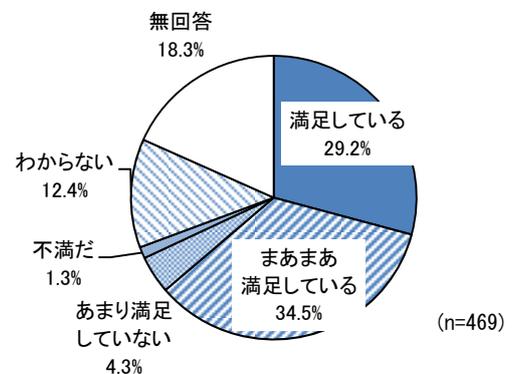
① 母親

「まあまあ満足している」の割合が37.5%と最も高く、次いで「満足している」の割合が20.0%、「あまり満足していない」の割合が18.6%となっています。



② 父親

「まあまあ満足している」の割合が34.5%と最も高く、次いで「満足している」が29.2%、「わからない」が12.4%となっています。

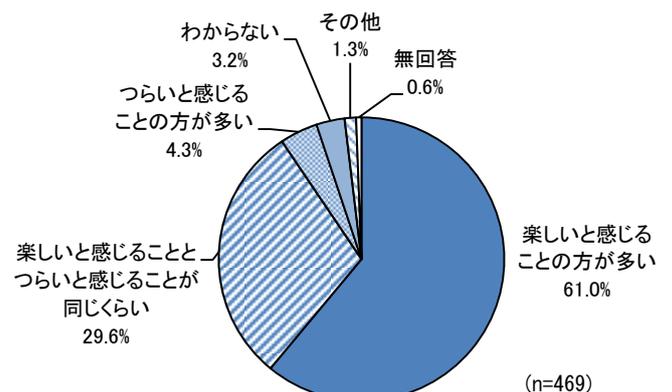


5 その他

○子育てを楽しんでいると感じることが多いと答える人の割合は、約6割と就学前児童調査と同等となっています。地域の中で支えられていると感じる相手では、就学前調査と同様に「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」や「近所の人」の割合が高く、それに次いで「学校の先生」が3割台となっています。

問 21 子育て肯定感（子育てを楽しんでいると感じるか）

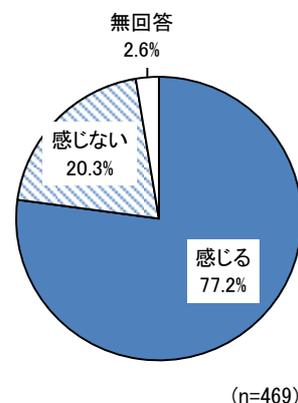
「楽しいと感じることの方が多い」の割合が61.0%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」の割合が29.6%、「つらいと感じることの方が多い」の割合が4.3%となっています。



問 22 子育てに対する地域の支え（子育てが地域の人に支えられていると感じるか）

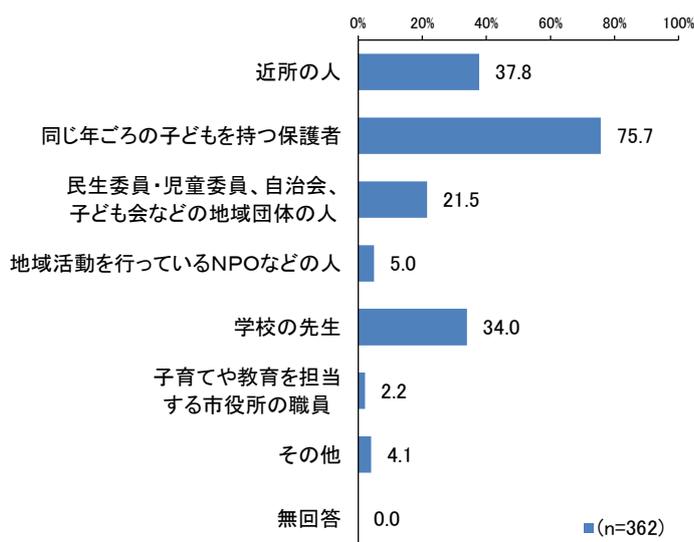
① 子育てに対する地域の支え

「感じる」の割合が 77.2%、「感じない」の割合が 20.3%となっています。



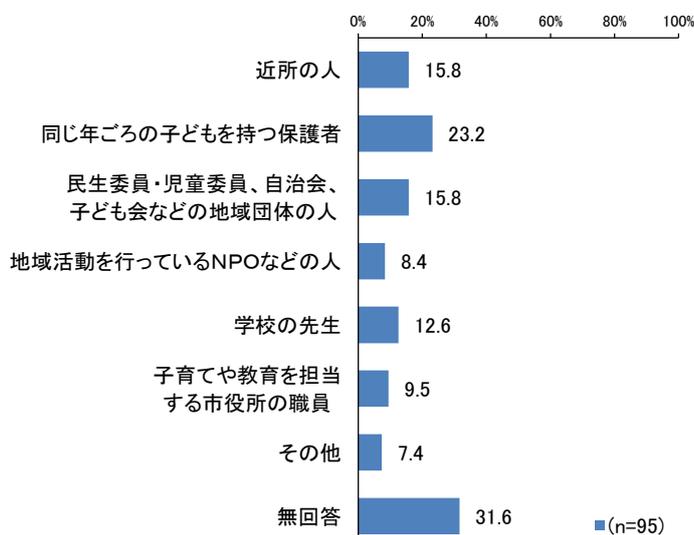
② 子育てを支えてくれると感じる地域の人（複数回答）

「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」の割合が 75.7%と最も高く、次いで「近所の人」の割合が 37.8%、「学校の先生」の割合が 34.0%、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」の割合が 21.5%となっています。



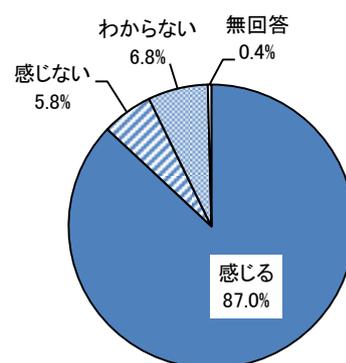
③ 子育てを支えてほしいと感じる地域の人（複数回答）

「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」の割合が 23.2%と最も高く、次いで「近所の人」と「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」の割合がともに 15.8%、「学校の先生」の割合が 12.6%となっています。



### 問 23 子どもの食生活の状況（子どもが健康的な食生活を身につけていると感じるか）

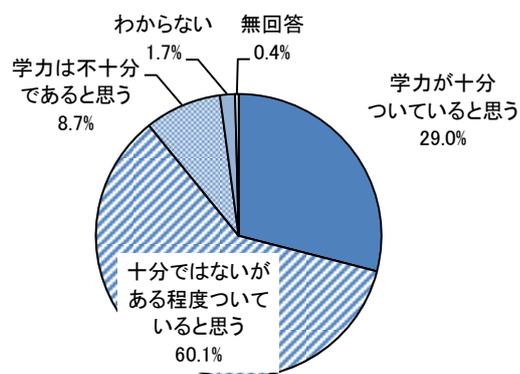
「感じる」の割合が 87.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 6.8%、「感じない」の割合が 5.8%となっています。



(n=469)

### 問 24 子どもの学力に対する考え

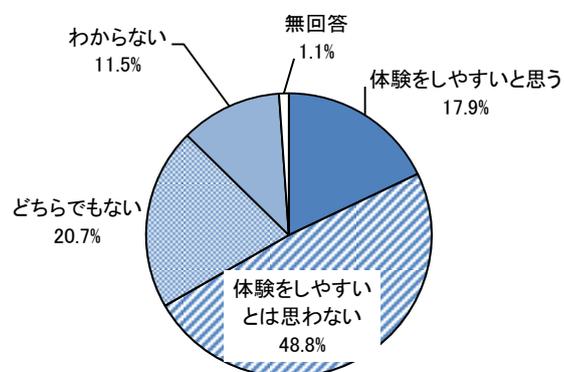
「十分ではないがある程度ついていていると思う」の割合が 60.1%と最も高く、次いで「学力が十分ついていていると思う」の割合が 29.0%、「学力は不十分であると思う」の割合が 8.7%となっています。



(n=469)

### 問 25 地域が子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であるか

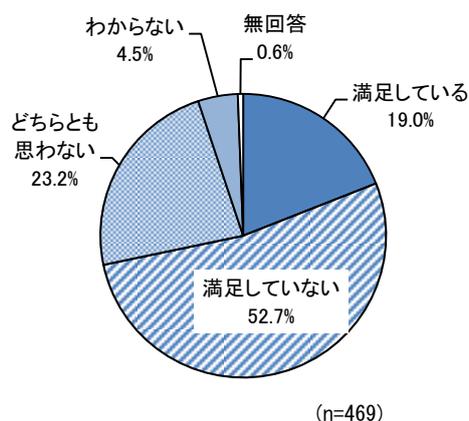
「体験をしやすいとは思わない」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 20.7%、「体験をしやすいと思う」の割合が 17.9%となっています。



(n=469)

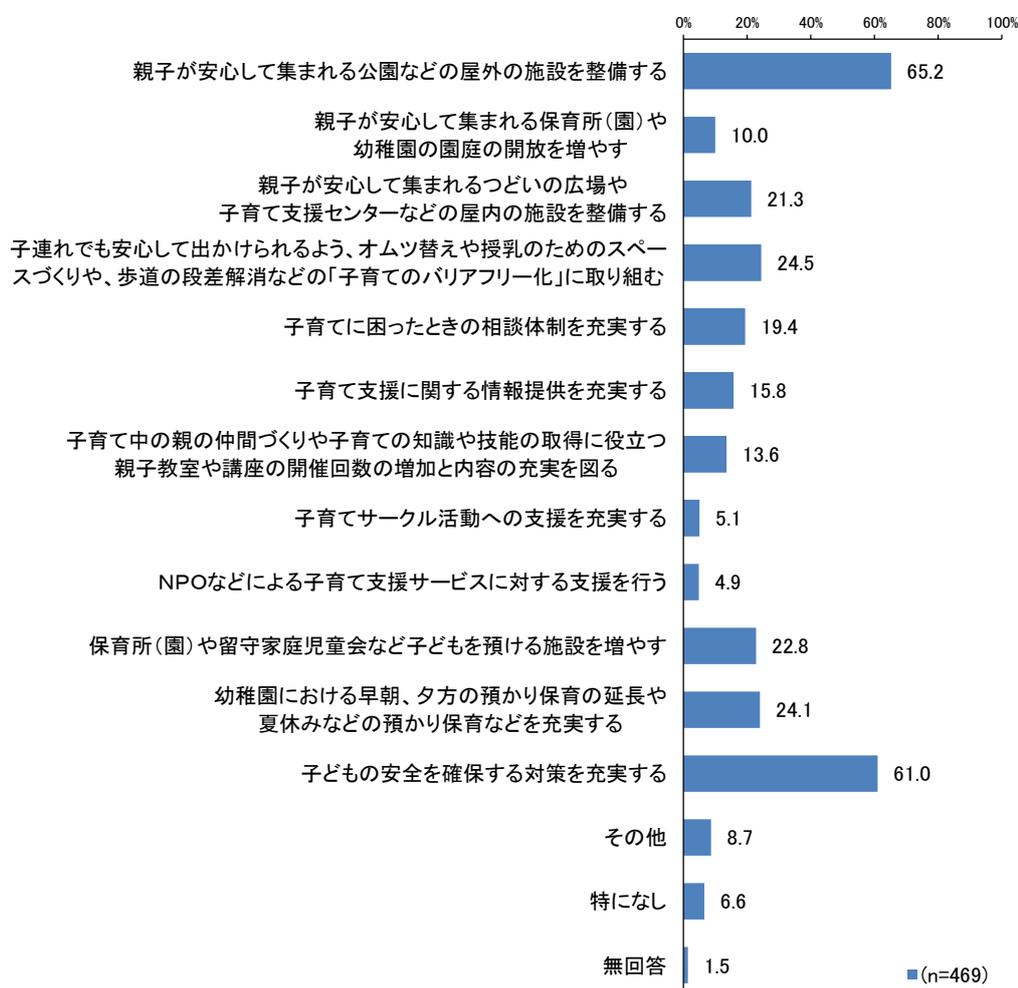
## 問 26 地域における子どもの遊び場に関する満足度

「満足していない」の割合が 52.7%と最も高く、次いで「どちらとも思わない」の割合が 23.2%、「満足している」の割合が 19.0%となっています。



## 問 27 充実してほしい子育て支援サービス

「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」の割合が 65.2%と最も高く、次いで「子どもの安全を確保する対策を充実する」の割合が 61.0%、「子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む」の割合が 24.5%となっています。



第2期寝屋川市子ども・子育て支援事業計画  
作成に係るニーズ調査報告書

発行 平成31年3月  
〒572-8533 寝屋川市池田西町28番22号  
寝屋川市子ども部子どもを守る課  
TEL 072-838-0134 FAX 072-839-6767  
kodomom@city.neyagawa.osaka.jp